

第五十九回帝國議會
衆議院

地租法案外六件委員會會議錄(速記)第四回

會 議

昭和六年一月三十一日(土曜日)午後一時二十四分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 本田恒之君

理事 西脇 晉君

理事 永田善三郎君

理事 中村 繼男君

理事 高橋熊次郎君

理事 東郷 實君

清水 長郷君 菊池 良一君

松井文太郎君 辻本豊三郎君

戸部 良祐君 本多眞喜雄君

松本 忠雄君 錦木 忠正君

前田房之助君 一柳仲次郎君

竹田 儀一君 前田 米藏君

木暮武太夫君 武田徳三郎君

大口 喜六君 清水 銀藏君

土井 權大君 岡田 忠彦君

八田 宗吉君 松谷與二郎君

出席國務大臣左ノ如シ

内閣總理大臣臨時代理

外務大臣男爵 幣原喜重郎君

大藏大臣 井上準之助君

出席政府委員左ノ如シ

内閣書記官長 鈴木富士彌君

内務政務次官 齋藤 隆夫君

内務省地方局長 一宮房治郎君

大藏政務次官 次田大三郎君

大藏省主稅局長 小川郷太郎君

大藏省理財局長 青木 得三君

大藏省銀行局長 富田勇太郎君

大藏書記官 川越 丈雄君

大藏書記官 關原 忠三君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

地租法案(政府提出)

營業收益稅法中改正法律案(政府提出)

砂糖消費稅法中改正法律案(政府提出)

織物消費稅法中改正法律案(政府提出)

明治四十一年法律第三十七號中改正法律案(地方稅制限ニ關スル件)(政府提出)

大正十五年法律第二十四號中改正法律案(政府提出)

律案(地方稅ニ關スル件)(政府提出)

都市計畫法中改正法律案(政府提出)

○本田委員長 是ヨリ地租法案外六件ノ委員會ヲ開キマス、通告順ニ依ッテ發言ヲ許シマス

〔東郷委員〕一寸質疑ニスル前ニ材料ノコトニ付テ御願致シマス」ト呼フ

○本田委員長 東郷君

○東郷委員 一昨日高橋君カラ御願シマシタ材料ノ、豫算委員會ニ御配付ニナッタ參考資料ヲ、コチラニモ御配付願ッテアルノデスガ、マダ御配付下サラナイノデアリマス、ドウカ急イデ御願シタイ、就中財政十年計畫ノ表ト、ソレカラ海軍ノ補充計畫ニ關スル參考資料ガ必要ダト思ヒマス、特ニ之ヲ要求致シマス

〔松谷委員〕モウ一ツ私ノ方カラモ御願致シマス」ト呼フ

○本田委員長 松谷君

○松谷委員 ソレハ昭和六年一月ノ有租地面積内譯表、二ハ葉煙草買上價格比較表、ソレカラ葉煙草專賣局事務明

細表、特ニ各種ノ葉煙草生産價格、是ダケノモノヲ一ツ御願致シマス

○東郷委員 總理大臣ノ出席ヲ要求シタノデスガ……

○本田委員長 今遣タコチラニ御見エニナリマスガ、大藏大臣ガ御出席ニナッテ居リマスカラ、大藏大臣ニ對スル質疑ノ御發言ヲ許シマス——清水銀藏君

○清水(銀)委員 私ハ地租法案ヲ通シテ政府ノ稅制ニ對スル御方針ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス、先般施政方針ノ演說ニ依リマス、政府ハ行政ノ整理ト稅制ノ整理ヲ爲スガ爲ニ、調査機關ヲ設ケルト云フコトヲ特ニ言明サレテ居ルノデアリマス、此一般稅制ノ整理ヲスベキ準備行爲ノ調査機關ヲ設ケル、ソレニ先ダッテ單リ地租法ノ改正ヲ今日提出サレタニ付キマシテノ理由ヲ伺ヒタイノデアリマス、先ヅソレヲ伺ッテ置キマス

○井上國務大臣 御承知ノ如ク地租ノ課稅標準ヲ賃賃價格ニ改メマスコトハ、過去ノ議會ニ協賛ヲ得テ居リマシテ、千萬圓程ノ金ヲ費シテ數年掛ッテ賃賃

付託議案

地租法案(政府提出)

營業收益稅法中改正法律案(政府提出)

砂糖消費稅法中改正法律案(政府提出)

織物消費稅法中改正法律案(政府提出)

明治四十一年法律第三十七號中改正法律案(地方稅制限ニ關スル件)(政府提出)

大正十五年法律第二十四號中改正法律案(地方稅ニ關スル件)(政府提出)

都市計畫法中改正法律案(政府提出)

價格ノ調査ヲシテ居リマス、隨テ此地
租法ノ改正其モノハ出來ルダケ速ニヤ
リタイ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ提出シ
タノデアリマス、ソレナラバ來年ニ稅
制整理ヲスルカラ、ソレマデ待ッタラバ
ト云フ御話デゴザイマスガ、私ガ申上
ゲルマデモナク、貸賃價格ニ課稅標準
ヲ變ヘテヤラウ、斯ウ云フコトハモウ
數年來ノ議論デ、而モ只今申ス如ク、
議會ノ協贊ヲ經テ實行スルカセヌカト
云フ所マデ行ッテ居リマスカラ、之ヲ來
年マデ待ツ必要ヲ認メナカッタノデア
リマス

○清水(銀)委員 只今ノ御説明ダケデ

アリマスレバ、特ニ御伺スル必要モナ
ク、既ニ先般御述べニナッタ理由書ニ依
テ明カデアアルノデアリマス、私共ハマ
ダソレ以外ニ他ニ突込シ理由ガナイ
カト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマ
ス、ソレダケノ理由デシタナラバ承ラ
ナイデモ分ッテ居ルノデアリマス、今稅
制一般ニ對スル調査機關ヲ特ニ設ケラ
レルト云フコトヲ施政方針デ述べラレ
テ居リマスカラ、私ハ之ヲ突込シテ聽
キタイノデアリマス、既ニ大正十五年ノ
約束ガアルカラ云々ト云フコトデアリ
マスケレドモ、一體現内閣ノ成立以來
今日マデ財政ノ緊縮、國債ノ整理ト云
フコトハ屢々承ッテ居ルノデアリマス、
併ナガラ行財政ノ整理、稅制ノ整理、此

問題ハ今日マデ未ダ私共ハ承ッテ居ラ
ナカッタノデアリマス、其所謂十大政綱
ハ固ヨリノコト、五十七議會ニ於テハ
相當——無論選舉ノ關係モアリマシタ
ラウ、選舉對策モアッタラウガ、相當廣
汎ナ問題ニマデ、色々ノ問題ヲ施政方
針トシテ述べラレタノデアリマスル
ガ、行財政整理、稅制整理ハ一言モ總
理大臣ノ口カラハ出テ居ラナイ、五十
八議會ニ於テモ一言モ是等ノ問題ニ付
テ出テ居ラス、殊ニ五十七議會ニ於テ
ハ緊縮——數次ノ緊縮デハ單ニ繰延天
引ニ外ナラス、殊ニ産業合理化ヲ唱ヘ
ラレル現内閣トシテハ、ソレヨリカ合理
的ノ行政整理——行政組織ヲ合理化ス
ル、根本ニ行政組織ヲ變ヘル意思ナキ
ヤト五十七議會ニ於テ犬養政友會總裁
ガ質問サレタ場合ニ、濱口君ハ行政整
理トハ何ゾヤト云フヤウナ態度ヲ執ッ
テ居ラレタノデアリマス、所ガ行財政
整理稅制整理ヲ一言モ口ニシナカッタ
現内閣ガ、五十九議會ニ於テ幣原君ノ
御演說ト云ヒ、井上大藏大臣ノ御演說
ト云ヒ反覆丁寧ニ行財政整理、稅制整
理ヲ口ニシテ、而モ之ヲ爲スベキ調査
機關ヲ設ケルトシテ、既ニ豫算ニ計上
サレタト云フコトハ、蓋シ緊縮政策ノ
結果、或ハ金解禁ノ結果、此行詰レル
現在ノ國民ノ經濟狀態、此歳入ノ收入
減ノ狀態、是ハ一大整理ヲシナケレバ

ナラス、無論行政ノ整理、財政ノ整理、
是等ニ關シテ一大建替ヲシナケレバ現
在進ムコトガ出來ナイト云フコトヲ痛
切ニ感ゼラレタ結果ト思フノデアリマ
ス、私ハ少シク民政黨ノ前身憲政會當
時ニ爲サレタル稅制ニ關スル態度ヲ見
マスルニ、既ニ五十一議會ニ於テ當時
ノ加藤内閣ト若槻内閣ハ稅制ニ付テハ
手ヲ染メラレタノデアアル、五十一議會
ニ於テ稅制ノ或モノハ整理サレタノデ
アリマス、所謂當時ノ憲政會内閣ハ稅
制ノ整理ヲシタト仰シヤル、而モ此地
租法ノ改正ト云フモノハ其當時ノ延長
デアリマス、其當時爲サルベキモノヲ
十五年ニ賃賃價格調査法ヲ出シテ、昭
和三年ニヤルト云フコトハ、五十一議
會ニ爲スベキ延長ト觀テ居ルノデアリ
マス、又モウ一ツ湖ッテ申シマスレバ、
大正十三年ノ三派協調内閣ガ出來マシ
タ時ニ、年來ノ主張デアアル行政整理ヲ
シナケレバナラヌトシテ、三派各、行政
整理案ヲ持寄りマシテ、茲ニ三派ノ間
ニ協調ガ出來テ組織ノ變更ニ關シテ、
根本トハ參リマセヌデモ、相當ニ是デ
見ルベキ三派協調案ガ成立致シタノデ
アリマス、然ルニ五十議會ニ於ケル政
府ノ提案ヲ見マスルト、此組織ノ變更
ニ付テハ僅ニ郡役所ノ廢止位ニ止リマ
シテ、謂ハ、金ヲ減スト云フ、即チ天
引ト繰延ニ過ギナイ所ノ姑息ナル行政

整理ニ過ギナカッタノデアリマス、斯ヤ
ウナ次第デアリマスカラ、大口喜六氏
ハ加藤首相ニ對シ行政整理ハ是デ打切
リデアアルカ、斯様ナ質問ヲサレタ場合
ニ加藤總理大臣ハ、即チ憲政會總裁加
藤總理大臣ハ、無論人件費ヲ減スト云
フコトハ致サヌケレドモ、行政ノ根本
ニ關スル整理ハ是カラヤラナケレバナ
ラヌト云フコトヲ言明サレタノデアリ
マス、而シテ五十議會ガ濟ンデ、三派
協調内閣、即チ政友會ハ無論此行政ノ
整理ニ著手サレテ稅政ノ整理ニ及ブモ
ノデアルト斯ウ考ヘテ居ッタ、所ガ遂ニ
五十議會ガ濟ンダ後ニ於テハ、行政整
理ト云フモノニ對シテハ五十議會デ爲
シタコトヲ以テ盡キル、而シテ行政整
理ヲ離シテ稅制整理ニ移ラントナサレ
タノガ、當時三派協調内閣ノ決裂シタ
所以デアルト私共ハ記憶致シテ居ルノ
デアリマス、即チ憲政會ハ稅制整理ト
行政整理ハ可分ノモノデアアル、離シテ
稅制整理ヲシテモ良イモノデアルト
シテ稅制整理ヲサレントシ、政友會ハ
行財政ノ整理ト稅制整理ハ不可分ノモ
ノデアアル、不可分ノモノデアアルカラ
ハ共ニ爲スベキモノデアルトシテ、此
議論ガ遂ニ三派協調内閣ノ決裂シタ所
以デアルト私ハ斯ウ信ジテ居ルノデア
リマス、而シテ今此施行方針ヲ見マス
ト、御演說ニ依リマス、行政ノ整理、

引ト繰延ニ過ギナイ所ノ姑息ナル行政
整理ニ過ギナカッタノデアリマス、斯ヤ
ウナ次第デアリマスカラ、大口喜六氏
ハ加藤首相ニ對シ行政整理ハ是デ打切
リデアアルカ、斯様ナ質問ヲサレタ場合
ニ加藤總理大臣ハ、即チ憲政會總裁加
藤總理大臣ハ、無論人件費ヲ減スト云
フコトハ致サヌケレドモ、行政ノ根本
ニ關スル整理ハ是カラヤラナケレバナ
ラヌト云フコトヲ言明サレタノデアリ
マス、而シテ五十議會ガ濟ンデ、三派
協調内閣、即チ政友會ハ無論此行政ノ
整理ニ著手サレテ稅政ノ整理ニ及ブモ
ノデアルト斯ウ考ヘテ居ッタ、所ガ遂ニ
五十議會ガ濟ンダ後ニ於テハ、行政整
理ト云フモノニ對シテハ五十議會デ爲
シタコトヲ以テ盡キル、而シテ行政整
理ヲ離シテ稅制整理ニ移ラントナサレ
タノガ、當時三派協調内閣ノ決裂シタ
所以デアルト私共ハ記憶致シテ居ルノ
デアリマス、即チ憲政會ハ稅制整理ト
行政整理ハ可分ノモノデアアル、離シテ
稅制整理ヲシテモ良イモノデアルト
シテ稅制整理ヲサレントシ、政友會ハ
行財政ノ整理ト稅制整理ハ不可分ノモ
ノデアアル、不可分ノモノデアアルカラ
ハ共ニ爲スベキモノデアルトシテ、此
議論ガ遂ニ三派協調内閣ノ決裂シタ所
以デアルト私ハ斯ウ信ジテ居ルノデア
リマス、而シテ今此施行方針ヲ見マス
ト、御演說ニ依リマス、行政ノ整理、

財政ノ整理、而シテ税制ノ整理ヲ爲スガ爲ニ一大調査機關ヲ設ケラレル、斯様ニ大藏大臣モ幣原君モ仰セラレテ居ルノデアリマス、從來可分ノモノトシテ取扱ヲ受ケタ是等ノモノヲ、打ッテ一丸トシテ一大整理ヲスルト云フ點ニ付テハ、餘程現在ノ狀態ガ非常ナ場合ニ遭遇シテ居リマス、今日ハ平生ノ場合デハナイノデアアル、財政ノ上ニ於テモ、國民經濟ノ上ニ於テモ、國民生活ノ上ニ於テモ、此儘デハヤルコトガ出來ナイト云フコトヲ痛感サレテ、茲ニ行政ノ根本的建替ヲシナケレバナラス、隨テ財政ノ根本ノ建替ヲシナケレバナラス、隨テ税制ノ建替ヲシナケレバナラス、而シテ過去ニ於テハ可分ノモノトシテ取扱ハレタモノヲ、不可分ノモノトシテ取扱ヲ爲サントシテ居ル、一面ニ於テハ非常ナ場合デアルト云フコトヲ痛感サレテ、私ハ此一大調査機關ヲ設ケルト云フコトニ出デラレタモノト思フノデアアル、左様ナ場合デアリマ

スルカラ、大正十五年當時キマッテ居ルモノデアアル、昭和三年當時決ッテ居ルモノデアアル、私ハ施政演說ニ於テ此御言明ガナケレバソレデ此質問ヲ致サヌノデアアル、併ナガラ施政方針ニ於ケル御演說中行財政整理ヲ叫ビ、税制ノ整理ヲ叫バレタ現内閣トシテ、是等ノ點ニ拘ラズ地租案ノミヲ先ニヤルト云フコトハ私ハ只今述ベラレタ理由以外ニ、他ニ何等カ特別ノ理由ガナイカドウカト云フコトヲ私ハ思ッテ居ルノデアリマス、果シテ如何デアリマセウ、尙ホ序ニ伺ヒタイ、即チ特ニ五十九議會、組閣以來一年半ニ及ンデ初メテ言明サレマシタ所ノ行財政整理及ビ税制整理、此二點ニ付テ政府ハ果シテ如何ナル御方針デ居ラレルカ、政府ハ果シテドウ云フ考ヲ以テヤラレルカ、此行政整理、財政、税制整理ノ御方針及ビ範圍等ニ付テ承リタイノデアリマス、尤モ是ハ總理大臣ニ御伺致スベキモノデアルト私ハ考ヘテ居リマスルガ、併シ大藏大臣ノ御說明ニ依リマシテモ敢テ差支ハナイト思フノデアリマス、是ダケノ點ヲ先ヅ御伺致シタイノデアリマス、即チ特別ノ理由ガアルカナイカト云フ問題ガ一ツ、而シテ行財政ノ整理及ビ税制整理ニ付テノ御意見如何、即チ方針ト範圍ヲ承リタイノデアリマス

ト、斯ウ考ヘテ居ッタノデアリマシテ、其點ハサウ御承知ヲ願ヒタウゴザイマス、ソレカラソレナラバ此際行政整理、財政整理、税制整理ヲヤルガ、其範圍方法ハドウカ、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、是ハ一ツ過去ノ歴史モアリマセウガ、根本ノ税制、行政、財政ノ整理ノ出テ來マシタ所以ヲ一ツ申上ゲテ置イタナラバ、參考ニナルダラウト思ヒマス、行政ノ整理ハ昭和五年、六年ニ急激ニ歳入ガ減リマス、之ヲ根本的ニ行政組織ヲ建直シテ、其ノ金ヲ減ス暇モナケラネバ、實ハ法案モ今日マデ立タナカッタノデアリマスカラ、金ハ已ヲ得ヌカラ減シタ、サウシテ見マス此金ノ高ト此行政事務ト云フモノ、釣合ガ取レナイ、斯ウ云フコトガ見エテ參ッタノデアリマス、隨テ此歳入ノ程度ニ依リマシテ行政一ツ根本的ニ改正シテ見ヨウ、今日ノ物價低落、大體ノ經濟狀態ニ合フヤウニシテ見ヨウト云フノガ行政整理ノ出テ來タ所以デアリマス、ソレカラ税制ノ整理ト云フコトハ經濟思ガ今日ノ如ク急激ニ變ッテ見マスト、税ノ負擔ノ不公正ト云フコトガ所々方々ニ現レテ來タノデアリマスカラ、今日ノ經濟狀態ニ適合スルヤウニ、一ツ税制ヲ改正シテ見ヨウ、斯ウ考ヘタノデアリマス、ソレナラバ現政府ノ行政整理ノ範圍如何ト、斯ウ云フ問題ニナ

リマスト、今日は々ノ範圍ノ行政整理ヲ致シマスと言フコトハ、勿論調査ノ上デナケレバ出來マセスガ、歴史ヲ申シマス、昭和五年度ノ歳入ガ減リ、ソレニ對シテ經濟化ヲ圖ッテ見マシタ頃カラ、是ハ行政ノ組織ノ根本ニ付テモ改正ヲ要スル、斯ウ考ヘマシテ、其當時カラ直チニ總理大臣ノ許デ十數人ノ委員ヲ選定シマシテ、行政刷新委員會ト稱シテ、可ナリ廣汎ニ互ッテ調査ヲ致シマシタノデアリマス、各種ノ案ガ出來テ居リマス、其案ニ基イテ相當ヤッテ見ヨウ、尙ホ調査モ續ケテ見ヨウト、斯ウ云フ事實ニナッテ居ル次第デアリマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス

○清水(銀)委員 大藏大臣カラ行政整理ニ付テ……

〔行政整理ヲ聽クノニ總理大臣代理ハドウシタ〕ト呼フ者アリ

○本田委員長 今大藏大臣ノ答辯デ満足スルト言ハレテ居リマス

〔私共モ聽イテ居ル〕ト呼フ者アリ

○本田委員長 直グ交渉シマス

○清水(銀)委員 只今ノ大藏大臣ノ御說明ニ依リマスト、歳入ノ不足ヲ來スカラ、歳入ノ不足ヲ告ゲラレルカラ、茲ニ行政ノ整理ヲ爲スベク御考ニナタト云フコトデアリマス、私共ハ本年ノ施政方針ノ演說デ、行財政ノ整理、税

制ノ整理ヲ致スカラ調査機關ヲ設ケル
ト云フコトヲ聽イテ、非常ナ期待ヲ致
シタノデアリマスガ、然ルニ只今ノ御話
デハ單ニ其ノ財政ノ基礎、即チ歳入ノ
缺陷、歳入不足ヲ告ゲルカラ、マア一ツ
ヤツテ見ヨウト云フコトデハ、吾々ノ期
待ガ甚ダ裏切ラレル譯デアリマス、實
ハドウ云フ御考カ知リマセヌガ、現在
ノ行政組織ハ是ハ明治以來、官僚政治
以來ノ行政組織デアリマス、政黨政治ノ
出現サレマシタ今日ハ無論根本カラ變
ヘナケレバナラス、コンナ行政組織ノ
下ニ、如何ナル立派ナ政策ヲ——産業
政策ノ立テヤウガ、社會政策ヲ立テヤ
ウガ、ソレハ皆何ノ效果モ無イノデア
リマス、併ナガラ此行政ノ根本的整理
ヲスルト云フコトハ、甚ダ失禮ナ申分
デアリマスケレドモ、餘程ノ御決心ガ
ナケレバ出來ルモノデナイ、失禮ナガ
ラ僅カ役人ノ月給八百萬圓ヲ減俸シヨ
ウト思ッテモ、役人ニ尻ヲ捲ラレテ引込
メルト云フヤウナコトデヤ出來ナイ、
是ハ重大ナ問題デアリマス、昔明治四
年ニ廢藩置縣ガ行ハレタ、維新其モノ
ヨリカ實ハ廢藩置縣ノ方ガ困難デナイ
カト見ラレタノデアリマス、吾々ハ今
同此政黨政治ガ出現シテ居ル時ニ、過
去ノ官僚政治其儘ノ下ニ政黨政治ヲ運
用シテ居ル、茲ニ百害ガ生ジテ居ル、
現在ノ弊害ノ根本ハ之ニアルト私ハ見

テ居ル、地方自治體ノ今日困ッテ居ルコ
トモ是デアル、民心ノ惡化致シテ居ル
コトモ、綱紀ノ弛シテ居ルコトモ、政
府ノ威令ノ行ハレナイコトモ、政府ノ
威嚴ガ年々ト衰ヘテ來ルノモ、全ク此
官僚政治ノ下ニ政黨政治ヲ行ッテ居ル
カラ、惡弊ガ茲ニ在ルト認メテ居ル、
之ヲ根本的ニ政黨政治ニ相應シイ、政
黨政治ニ對應シタ行政組織ニ改メルト
云フ御決心ガナケレバ何ニモナラス、
尤モ政黨政治ノ假面ヲ冠ッテ、官僚政治
ト實質ノ異ラヌ政治ヲ行フ考ナラバ別
デアリマス、眞ノ政黨政治、眞ノ國民
生活ニ立脚シタル政策ヲ以テ立ツト云
フ、國民本位ノ政黨政治ノ實ヲ舉ゲル
トスルナラバ、ドウシテモ此役人本位、
官吏本位、政府本位ヲ以テ組織サレタ
明治以來ノ官僚政治ヲ根本カラ改メネ
バナラス、サウ云フヤウナ行政整理ノ
根本ニ付テ考ヘナケレバナラスノヲ、
單ニ歳入ノ不足ヲ補フダケニ行政ヲ
チヨット弄クリ廻ス、チヨット弄クッテ見
ヨウカト云フヤウナ程度ノ行政整理デ
アリマス、税制整理ハ此問題ヲ御聽キ
セスト分ラヌノデアリマス、此根本ノ
行政組織ノ問題ヲ承ラヌト、税制ノ整
理ヲ爲サル範圍ト云フモノハ出テ來ナ
イノデアリマス、デアリマスカラ先ヅ
是ハ政黨政治トシテ行政ノ整理ヲ爲ス
ト云フ其程度竝ニ御決心ヲ伺ッテ見タ

イノデアリマス
○井上國務大臣 只今清水君ノ御意見
ニ依ッテ、行政整理ヲヤラウト云フコト
ニ付テ御賛成ヲ得マシタコトハ私ハ非
常ニ結構ト考ヘマス(拍手)吾々ガ行政
整理ヲヤツテ見タイ、御承知ノ如ク私ハ
マダ經驗ノ淺イ者デアリマスガ(ノ
ー)私ガ政府ニハイッテ見ルト、只今
清水君ノ言ハレルト同ジヤウナコトヲ
感ズルノデアリマス、隨テソコニ一ツ
行政ノ整理ヲシテ見ヨウ、斯ウ云フコ
トヲ考ヘテ居ルノデ、御賛成ヲ得タコ
トヲ非常ニ感謝シマス、モウ一ツノ言
葉ノ、行政整理ハ來年度ノ歳入缺陷ヲ
補フ爲ダト言ヒマスガ、大體、行政整
理ト云フモノハ次ノ六十議會ニ出シテ
兩院ノ協贊ヲ經テ初メテ實行サレルモ
ノガ大部分デアリマス、其處一ツ御
承知下サリマスルト、吾々ノ行政整理
ノ結果ハ次ノ議會ニ諸君ノ目ノ前ニ提
出致シマシテ御協贊ヲ得ル次第ト考ヘ
テ居リマス、其以外ニ財源ノ缺陷ヲ補
フトカ云フ言葉ハ、極ク是ハ僅ナ、所
謂行政整理デヤナイノデアリマス、サ
ウ御承知下サレバ大變有難ウゴザイマ
ス

○清水(銀)委員 私が行政整理ニ賛成
シタカラ有難イト云フ御言葉ヲ……
○本田委員長 清水君ニチヨット申上
ゲマサガ、總理大臣代理ガ御出席ニナ
リマシタカラ、若シ御質問ガアレバ其
方ヲ先ニシテ戴キタイ
○清水委員 ソレデハ行政整理ノ問題
ヲ改メテ總理大臣ニ御伺致スコトニ致
シマセウ、ガ併シ大藏大臣ニモ御尋シ
タイ事ガマダアルノデアリマスガ、大
藏大臣ハズットオイデ下サイマスカ
○本田委員長 マダオイデニナル答デ
ス

○清水(銀)委員 オイデニナリマス
カ、ソレデハ、只今總理大臣臨時代理
ノ御出席ガ遅カッタ爲ニ大藏大臣ニ御
聽シタノデアリマスルケレドモ、只今
ノ御答辯ト云ヒ、先程ノ御答辯ト云ヒ、
私共ハ満足スルコトガ出來スノデアリ
マス、茲ニ改メテ幣原國務大臣カラ、
首相代理トシテ施政方針ニ述ベラレマ
シタル、行政財政ノ整理ト税制整理ヲ
スル調査機關ヲ設クルト云フ此點ニ付
キマシテ、此税制案ヲ進行致スニ付キ
マシテハ、現内閣ノ執ラレル税制ノ根
本方針ト、行財政ニ關スル御意見ヲ伺
フト云フコトハ、極メテ適切ナコト、
考ヘマサルカラ、幣原國務大臣ハ、此點
ニ對シ、現内閣ノナサレントスル行財
政整理ノ範圍方針如何、隨テ税制整理
ノ方針範圍如何、此點ヲ御答ヲ願ヒタ
イト思ヒマス

○幣原國務大臣 行財政ノ整理ノ範圍
方針如何ト云フコトデアリマスルガ、

範圍方針ハ、マダ此處デ明言スル程ノ場
合ニ至ッテ居ナイノデアリマスガ、大體
ノ趣旨ヲ申上ゲマスレバ、既ニ大藏大
臣モ御話ニナッタコトト考ヘマスルガ、
要スルニ最近非常ナ世界ノ不景氣ノ結
果ニ依リマシテ、國費ヲ極端ニ急激ニ
縮小セザルヲ得ザルニ至ッタノデアリ
マス、此急激ニ縮小シマシタル國費ト
國務執行トノ關係ニ於テ、自然調和ヲ
缺クヤウナ點モ起ッテ來タノデアリマ
ス、ソレ故ニドウシテモ此際斯ノ如キ
不調和ヲ除イテ、行政——政治組織ト云
フコトニ一大改正ヲ加ヘタイ、是デナ
ケレバ、將來ニ於テモ行政財政建直シ
ト云フモノハ完全ニ行ケルモノデハナ
イト云フ感ジラ起シマシテ、其點ニ付
キマシテ極メテ眞面目ナル考ヲ以テ、
一ツ徹底的ニ行財政及稅制ノ整理ヲ一
ツ試ミテ見タイト云フ考ニ相成ッタノ
デアリマス、如何ナル事項ニ付テ、如
何ナル改正ヲ加ヘントスルカト云フコ
トニ付テハ、マダ確定シタモノガアリ
マセヌ

其所謂行政整理、所謂稅制整理タルヤ、
御座ナリノ、ホンノ歳入ノ不足ヲ補フ
位ノ、左様ナ洵ニ不眞面目ナ御座ナリ
ノ行政整理デハナイカト私ハ疑フノデ
アリマス、既ニ御出席前ニ申シタノデ
アリマスガ、重ネテ簡單ニ申シマスレ
バ、現在ノ行政組織ハ、無論是ハ明治
時代ノ官僚政治其モノ、行政組織ナン
デアリマス、官僚政治其モノ、行政組
織ノ下ニ政黨政治ヲ運用致シテ居ル
ト、茲ニ百弊ヲ生ズルト申上ゲテ居ル、
然ラバ政黨政治ニ相應シイ行政組織ニ
改メルナラバ、ドノ方針ニ依ル此方針
ニ依ルト云フ、根本ノ原則ヲ立テズシ
テ、單ニ行政整理ヲスルト云ッタッテソ
レハ出來ナイ、ソレハ一時ヲ瞞過致ス、
宣傳政治ヲ致ス、ソレナラバ宜シイ、
宣傳政治ヲシテ、如何ニモ行政整理ヲ
シタカノ如ク、如何ニモ稅制整理ヲ致
シタカノ如ク、サウ云フ宣傳政治、一
時ノ胡麻化シ、一時國民ニ安心ヲ與ヘ
ル位ノ御考ナラバ是デモ宜シイ、併シ
私共ハ現在ノ百弊ハ茲ニアリト認メテ
居リマス、即チ五十七議會ニ於テ濱口
總理大臣ノ御演說ニ對シテ政友會ノ總
裁ガ之ヲ質問致シタ時ニ、何故根本ノ
行政整理ヲシナイカト云フコトヲ言
ハレタノハ、私ハ此意味ニ外ナラナイ
ト思フ、如何ナル農村政策ヲ立テ、モ、
商工業ノ政策ヲ立テ、モ、如何ナル立

派ナ政策ヲ立テマシテモ、昔ノ三百諸
侯ニ支配ヲサレテ居ル時代——明治維
新ニ於テ廢藩置縣ヲヤツテ、初メテ開國
進取ノ政策ヲ執ラレルヤウニ政府ハ致
シタノデアリマス、此官僚政治、即チ
政府本位、政府ノ都合ノ爲ニ作ラレタ
此官僚政治ノ組織ノ下ニ行政ヲ運用致
シテ居ル、是ハ百弊ノ因デアツテ、此儘
デハドシナニアナタ方ガ是等ニ對スル
政策ヲ立テ、モ、其政策ハ二分カ三分
ヨリ效果ハアリマセヌ、ソレニ付テハ
茲ニ現内閣ガ政黨政治ノ本義ニ則ッテ、
行政整理ヲスルト云フコトニ氣付カレ
タトシテ、實ハ非常ニ私ハ愉快ナ感ジ
ヲ持ッタノデアリマス、愉快ノ感ジヲ
持ッタノデアリマスガ、其行政整理タル
ヤ僅ニ自ラノ緊縮政策、金解禁ノ結果
ニ因ル世ノ中ノ不況ニ對シテ——歳入
ガ減ッタ、ソレヲ補フ爲ニ已ムヲ得ズヤ
ルト云フコトデアリマスレバ、吾々ハ
非常ニ失望セザルヲ得ナイノデアリマ
ス、若シ幸ニソレデナク、吾々ガ期待
スル如ク政黨政治ヲ眞ニ確立スルト云
フ此意味合ニ於キマシテ行政ノ整理ヲ
スルト云フナラバ、ドノ方針デオヤリ
ニナル、ドウ云フ方針デアル、而シテ範
圍ハドノ範圍マデアル、行政整理ノ範
圍ハ文官任用令ノ改正、恩給法ノ撤廢、
改廢、無論是モ行政整理ノ範圍デアリ
マス、行政整理ノ範圍ハ非常ニ廣汎デ

アリマスルガ、之ニ付テドレ位ノ方針
ト、ドレ位ノ範圍ニ付テ御考デアルカ、
其御答ヲ聽イテ私ハ稅制整理ノ範圍ヲ
論ジタイト思フノデアリマス

○幣原國務大臣 行政、財政、稅制ノ
整理ヲ致シテ見テモ、其整理ナルモノ
ハ御座ナリニ止マルデアラウ、一種ノ
宣傳ダケデナイカト云フ御話デアリマ
スガ、吾々ハ左様ナ不眞面目ナ考ヲ持ッ
テ居ラスコトハ先刻モ申上ゲタノデア
リマス、果シテ御座ナリニ終ルカ終ラ
スカ、モウ少シ時日ノ經過ヲ見テ御判
斷ヲ願ヒタイノデアリマス、私ハ唯茲
ニ左様ナ不眞面目ナル考ヲ以テ臨ン
デ居ル者デナイト云フコトヲ申上ゲテ
置キマス、御承知ノ通り責任ヲ執ッテ居
リマス云フト、豫メ斯様ナ方針デ、
斯クノノ改正ヲヤルノダト云フヤウ
ナコトハ、容易ニ豫メ申上ゲラレタモ
ノデハナイ、要スルニ吾々ハ此調査會
ノ歩ヲ進メテ行ク上ニ於キマシテハ、
極メテ眞摯ナル考ヲ以テ進ミタイト
思ッテ居ル、是ダケノ御答辯ヲ申上ゲル
ヨリ外ナイノデアリマス

○清水(銀)委員 私共ハ無論眞面目ニ
誠意ヲ以テ、勇氣ヲ以テオヤリ下サル
ト信ズルカラ、是ダケノ事ヲ申上ゲテ
居ルノデアアル、方針ナクシテ物事ノ調
査ニ當レバ、其調査ハ小田原評定ニ終
ルコトハ是ハ云フマデモナイ、一定ノ

リマス、又政友會モ既ニ之ヲヤラントシテ企テト云フ過去モアルノデアリマス、決シテ是ハ考慮スル必要ガナイトシテ片付ケルベキ問題デナイト私ハ思フノデアリマス、現在ノ状態ニ鑑ミ、市町村ノ状態ニ鑑ミ、而シテ税制ノ整理ヲ爲スト云フ機會デアリマスカラ、是ハ私ハ一應考慮ノ中ニ御入レニナルコトガ、國家ヲ憂ヘ、國民ヲ憂ヘ、市町村ヲ憂ヘ、自治體ヲ憂ヘル政治家ノ執ルベキ、當然ノ態度デハナカラウカト私ハ思フノデアリマス、之ニ對シテ私ハ今一應御意見ヲ伺フテ置キタイノデアリマス

○武田委員 議事進行ニ付テ一言シタ
イ——總理大臣代理ハ直グ又コチラニオイデ下サルデセウカ、私モ總理大臣代理ニ御伺シタイ事ガ二三アルノデアリマス、若シ豫算委員會ノ方ニオイデニナツテ、コチラニ御出席下サラスノデアレバ、此機會ニ質問ノ御許ヲ願ヒタイト思ヒマス

○本田委員長 其方ガ宜シウゴザイマセウ、ソレナラバ清水君ノ方デ總理大臣代理ニ對スル御質問ガナケレバ、暫ク清水君ノ方ハ留保ヲ願フテ、此際武田君ガ御質問ニナルコトヲ希望致シマスマス

○武田委員 此度ノ減稅案ニ付キマシテハ、外ノ方ハ單純ナル減稅ニ止マツテ居リマスケレドモ、此地租法案ニ至ツテハ、稅制ノ根本ニ關スル問題モアルノデアリマス、而シテ又此度ノ減稅ト云フモノニ付キマシテハ、國家ノ財政ノ全般ニ互ツテ非常ナル影響ヲ與ヘル問題デアルト思ヒマスカラ、特ニ總理大臣代理カラ、經濟財政ノ全般ニ對スル根本的ノ問題ニ付テ御伺シタイト思フノデアリマス、之ニ先ダツテ一ツ御伺シタイコトハ今清水君ノ質問ニ對シテ、總理大臣代理ノ御答辯ト、大藏大臣ノ御答辯ト、一致ヲ缺イテ居ル點ガアルヤウニ、私ハ聽取ツタノデアリマス、是非非常ナ問題デアルヤウニ思ヒマスカラ、兩大臣御列席ノ所デ一應承ツテ、私

ノ承ツタノガ誤リデアルカ、何レカノ大臣ノ仰シヤッタコトガ誤リデアルカヲ、明カニシテ置キタイト思フノデアリマス

幣原總理大臣代理ガ此席ニ御出席ニナラナイ前ニ、清水君ノ行政、財政、稅制ノ整理、即チ御計畫ニナツテ居ル、明年度ニ於テ御實行ニナラントスル、此三大整理ノ方針ニ付テ、質問ヲサレタノニ對シテ、井上大藏大臣ハ斯様ニ仰シヤッタノデアリマス、此稅制ノ根本的整理ノ意味ノ中ニハ、歳入ガ激減シテソレヲ補フト云フ意味モ多少アルケレドモ、ソレハ洵ニ僅カナモノデア

ル、稅制、行政ノ根本的整理ノ趣旨ハ、近來ノ經濟界、社會状態ノ非常ナ變遷ニ伴ツテソレニ順應スルガ爲ニ整理ヲ致サント云フ考デアアルノデアアル、斯様ニ御答辯ニ相成ツタノデアリマス、私ハ此大藏大臣ノ御答辯ハ、洵ニ適切ノモノデアルトシテ、謹聽致シタノデアリ

マス、而シテ其後ニ幣原總理大臣代理ガオイデニナツテ、清水君ガ同一ノ質問ヲ致シタノニ對シテ幣原總理大臣代理ハ斯様ニ御答ニナツタ、最近ノ經濟界ノ非常ナ變動ニ依ツテ財源ガ非常ニ少クナツタ、ソレデ行政ノ運用ガ國家ノ歳入ト能ク鈞合ハナイ、仍テ其運用ガ滑カニナルヤウニスル爲ニ、行政、財政ノ整理ヲスルノデアアル、斯様ニ仰シヤッタノデアアル、此歳入ノ激減シタ状態ト、

行政組織トノ調和ヲ取ルト云フコトハ、如何ナル意味デアリマセウカ、申スマデモナク今日ノ行政組織デハ、到底此激減シタ所ノ歳入ヲ以テ賄ヒ得ルコトハ出來ナイ、勿論天引ノヤウナコトヲスレバ出來ナイコトモナイガ、今マデ屢々天引ヲヤツテシマツテ、今更行請ツテ天引デハ始末ガ付カナイカラ、之ヲ根本的ニ整理ヲシテ、其激減シタ所ノ歳入ニ順應スルヤウニシタイ、斯様ノ意味ニ私ハ解シテ居リマス、サウシマス、其根本整理ノ仕方ノ如何ヲ問ハズ、激減シタ其歳入ノ減少シタモノヲ補フ趣旨ニ依ツテ、行政整理並ニ財政整理及稅制整理ヲ爲サル、斯ウ云フ結論ニナルト考ヘルノデアリマス、斯様ニ致シマスルト、私ノ理解ニ依レバ清水君ノ御質問ニ對スル兩大臣ノ御答辯ハ明カニ矛盾スルヤウニ思ヒマスカ、如何デセウカ、私ノ會得ノ行クヤウニ御答辯ヲ願ヒマス

○井上國務大臣 私、武田サンニ御答致シマスガ、先刻清水君ノ御問ハ行政、財政ノ整理ハ至極結構ダト思フガ、昭和六年度ノ歳入ニ缺陷ヲ補フ爲ニ窮餘ノ結果ダト、斯ウ云フ御問ニ對シテ私ハ答ヘタノデアリマス、行政ノ根本的ノ整理ヲ致シマシテモ、法制ノ命ズル所ノ行政組織ヲ根本的ニ改メマスケレバ、大部分ハ次ノ議會ニ提出シテ兩院ノ協

○幣原國務大臣 地租委讓問題ノ利害得失ニ付テハ、既ニモウ度々論議サレテ居リマス、吾々カラ考ヘマスケレバ、既ニモウ決定サレタ問題ト考ヘテ居リマス、之ヲ今回更ニ考慮スルヤ否ヤト云フ御質問ニ對シマシテハ、吾々ハ左様ナ事ハ考慮致シマセスト云フコトヲ御答スルヨリ仕方ガアリマセヌ

○清水(銀)委員 地租委讓ニ對スル私ノ質問ハ、ソレヲ以テ終リト致シマスガ、更ニ私ハ大藏大臣ニ御伺致シタイノデアリマス……

○本田委員長 一寸待ツテ下サイ、總理大臣ハ豫算ノ方カラ頻ニ急イデ來テ居リマスカラ、モウ此委員會ハ退席サレテ宜シウゴザイマスカ

贊ヲ經テ、初メテ效果ノ出來ルモノデアル、ソレガ大部分デアル、併ナガラ或ハ議會ノ協贊ヲ經ズトモ行政整理ノ出來ルコトガアルナラバ、其一部分ハ昭和六年度ニソレヲ實行スレバ、所謂其處ニ歳出ヲ減スコトガ出來ルコトモアリマセウト、斯ウ答ヘタノデアリマシテ、首相代理ノ答辯ト何等矛盾スルコトハナイト考ヘテ居リマス

○武田委員 大藏大臣ノ只今ノ説明デハ私ハ了解致シ兼ネマス、是ハ水掛論ニナルヤウデアリマス、速記ガ出來ナイカラ、私ハ此處デ何トモ申上

居ッテ明カニ承ッタノデアリマスガ、清水君ハ成程今大藏大臣ガ仰シヤルヤウニ、歳入ノ不足ニ應ズルヤウナコトデハナカラウカト云フ意味ノ疑問ヲ以テノ質問デアッタニ相違アリマセス、此行

政、財政、税制ノ整理ヲ爲サルト云フコトハ、歳入ガ減ッタモノデアルカラ、ソレヲ何トカスル爲ニ爲サルノデハナイカト云フ疑問ヲ以テノ質問ナンデア

ル、ソレニ對シテ貴方ハ、サウデナイト仰シヤッタ、成程行政、財政ノ整理ヲシタ結果、歳入不足ヲ補フヤウナコトガアルカモ知レナイガ、ソレハ極ク僅

ク、然ラバ幣原總理大臣代理ノ仰シヤッタノト明カニ違ッテ居ル、私ハ兩大臣ノ仰シヤッタ矛盾撞著ヲ茲ニ揚足ヲ取ッテ言ハウト云フノデハナイノデアリマ

ス、幣原總理大臣代理ノ言ッタノガ誤リデアルナラバ、俺ノ言ッタノハ誤リデアッテ、大藏大臣ノ言ッタノガ正シイト率直ニ言ヘバ宜イ、又大藏大臣ノ仰シ

ヤッタノガ間違デ、總理大臣代理ノ仰シヤッタノガ政府ノ方針デアルナラバ、自分ノ言ッタノガ誤リデ、總理大臣代理ノ

言ッタノガ正シイノダト率直ニ言ヘバ宜イノデアアル、左様ナ明カニ矛盾シタ事ヲ仰シヤッタノニ對シテ、明白ニ御答

辯ヲ願ヘバソレデ宜イノデアリマス ○井上國務大臣 是ハ清水君カラ二度御問ニナッテ、行政整理ノ根本ハ何處ニ

在ルカ、單位ハドウカト云フ最初ノ問ニ答ヘマシテ、私ハ斯様ニ經濟界ガ急激ニ變化シテ歳入ガ減リマシタ、變動

ニ應ジテ歳出ヲ減シテ見マシタ、サウスルト云フト、其兩者ノ間ニ行政ノ運用ニ餘リ面白カラザル點モ見付ケルノ

デアリマシテ、ソレデ此減ッタ歳出ノ金ニ應ジテ行政組織ヲ一ツ改メテ見ヨウト云フコトガ、今度ノ行政整理ノ根本

ノ考ノ出テ來タ所デゴザルト云フコトヲ、ハッキリ最初ノ答ニ言ッテ居リマス、ソレデ總理大臣代理ノ答辯ト少シモ變

ラヌ、ソレナラバ來年度ニ歳入缺陷ガ...

御都合ノ付イタ場合ト云フコトヲ條件ニシテ戴キマス ○武田委員 最後マデ御都合ガ付カヌト云フコトデ、吾々ノ希望ヲ容レラレ

スデハ困リマス ○本田委員長 サウ云フコトモアリマス ○高橋委員 サウ云フコトモアリマス

マイ位デハ困ル、出テ戴カナケレバナラス、今日デモドウシテモ總理代理ノ

意見ヲ聽カナケレバナラヌト云フヤウナコトガアリマシタナラバ、一時會議ヲ中止シテ御出席ヲ願フ、斯ウ云フコ

トニ御贊成ヲ願ヒ、只今ノ機會ニ於テハ總理代理ノ答辯ハ留保サレル、斯ウ解釋ヲ致シマス ○本田委員長 必要ノ起ッタ場合ハ交

年以上經過シテ居リマス、之ヲ以テ現在之ヲ行フト云フコトハ、既ニ不公平デハナイカト云フ高橋君ノ質問ニ對シ、一律一體ニ下ルノデアル、一律一體ニ變化スルノデアルカラ、更ニ公平ヲ缺クコトハナイト云フ、斯様ナ御答辯デアッタト私ハ記憶致シテ居ルノデアリマス、法案ノ第九條二十年毎ニ賃貸價格ヲ改訂シテ、サウシテ負擔ノ公平ヲ期スルト云フ、此條文ガアルノデアリマス、蓋シ是ハ十年經テバ相當ニ狀態ガ變化ヲ來スカラ、其變化ニ對シテ公平ナラシムルガ爲ニ、十年毎ニ改訂スルト云フ意味ニ私ハ思ウテ居ルノデアリマス、アナタノ仰シヤルヤウニ大正十五年ノモノガ、今日一律一體ニ是ガ下ッテ一律一體ニ變化シテ居ルノデアリマスカラ、更ニ不公平ニハナラヌト云フ御答辯ニハ、私ハ副フマイト思フノデアリマス、其事ヲ考ヘルナラバ、十年毎ニ改訂シナイデモ宜イデハナイカ、十年毎ニ改訂ラシナイデモ、十年ノ變化ト云フモノハ一律一體ニ變化スルモノデアルカラ、別ニ十年毎ニ改訂スル必要ハナイデハナイカ、ト云フ理窟ガ出テ來ルノデアリマス、私ハ此點ニ付テ、無論十年毎ニ相當ノ變化ヲスルト云フコトハ、平年ニ於テ既ニ見込マレテ居ルノデアリマス、一昨年、昨年、只今ノ此變化ト云フモノハ、蓋

シ平年ノ十年ノ相違ノヤウナ比デハナイノデアリマス、更ニ甚ダシイモノガアルノデアリマス、更ニ甚シイモノガアル今日ニ於テ、大正十五年當時ノモノヲ用ヒテ、而モ負擔ノ公平ヲ期スルコトヲ以テ目的トスル此稅法ノ改正ノ出發點ニ於テ、平生ノ十年以上ノ變化ノ甚シイ今日、之ヲ用ヒテ此儘デ機械的ニヤル、機械的ニ其儘ヤッテ行クト云フコトハ、私ハ甚ダ用意ガ缺ケテハ居リハセヌカ、或ハ國務ニ對シテ甚ダ不親切デハナイカ、不用意不親切ト云フ點ニ於テ、甚ダ私ハ其點ヲ怪シムノデアリマス、此點ニ付テ政府ハ如何ナル所信ヲ有ッテ居ラレルカ、御伺シタイノデアリマス

上ノ金ヲ使ヒ、非常ナ勞力ヲ掛ケテ賃貸價格ヲ三年前ニ終了シタ、サウシテ過去ノ地租ノ負擔ノ不正デアルト云フコトハ、誰モ認メテ居ル、比較的ニ言ヘバ、是ニ由ッテ公正ニナル、ソコデ經濟界ノ急激ナル變化ノアルコトハ、先日本會議ニ於テ高橋君ニ御答致シタヤウニ、吾々ハ細カイ實例ヲ探ッテ見タナラバ、或ハ隣地デモ此方ノ土地ガ上ッタトカ、下ッタトカ云フ實例ハアリマセウガ、大體ニ申シマス、是ハ一律一體ニ經濟界ノ變化ヲ受ケテ居ル、斯ウ考ヘルト、是デ宜シイ、斯ウ考ヘテ實行スルコトニ決シタ所以デアリマス

考材料ヲ得テ、特ニ私共ハ調ベテ見タイト思フノデアリマスガ、以前ノ此地租法ト、今回改正サレルモノ、上ニ、總收入ニ於テ増減ナカラシメンガ爲メト云フコトヲ特ニ唱ヘラレテ居ルノデアリマスガ、私共ハ是ハ大ナル増稅ニナルノデアリカト云フ疑ヲ持ッテ居ルノデアリマス、併シ是ハ數字ノ根據ヲ捉ヘテ居リマセヌカラ、今日ハ之ニ對シテ論ジマセヌガ、増稅ニナルノデアリカト云フ疑ヲ持ッテ居ルノデアリマス、又歲入ノ此驚クベキ不足ノ缺陷ヲ補ハンガ爲ニ、急遽トシテ此地租法案ヲ過去ノ延長ト云フ口實ノ下ニ提出サレタノデアアルガ、所謂歲入ノ缺陷ヲ補ハントスル手品ノカラクリガ此間ニナイカト云フコトヲ私ハ伺ッテ居ルノデアアル、併シ是ハ尙ホ進ンデ質問應答ヲ重ネタ上ニ於テ、此點ヲ明カニ致シタイノデアリマスガ、今ハ唯手品ノカラクリガ此間ニハイツテ居リハシナイカト云フコトヲ申上ゲテ此質問ヲ打切リマス

○井上國務大臣 清水君ノ言ハレルコトハ程度問題ト考ヘマス、昭和二年ノ十一月末ニ賃貸價格ノ調査ヲ終ッテ居リマス、隨テ三、四、五トマル三年間ヲ茲ニ經過シテ居リマス、若シ假ニ昭和三年カラ之ヲ實行致シマシタナラバ、清水君ノ言ハレル通りデアッタラウト思ヒマスガ、併ナガラ其時實行シテ置イテ、今度ノ世界ノ不景氣、斯ノ如キ經濟界ノ激變ガアッタラドウスルカト云フト、直グニ賃貸價格ノ調査ヲヤリ直スト云フコトモ中々大事件デアアルノデアリマス、隨テ吾々ハサウ考ヘルト、程度問題デアリマスガ、千萬圓以

○清水(銀)委員 此問題ヲ爭ヒマシタ所デ水掛論ニナリマスノデ、大藏大臣ハ相當ニ詭辯ヲ御用ヒニナルト云フコトダケハ申上ゲテ置キマス、尙ホ私共ハ前ニ申シタ通り調査機關ヲ作ルト言ヒツ、而モ調査ノ前ニ特ニ地租法案ノミヲ提出サレタノハ、他ニ重大ナル、否特別ナル理由ガアリハシナイカト突込ンデ見タノデアリマスガ、ナイト云フコトデアリマシタ、唯私ハ一言申上ゲテ質問ヲ打切りタイト思フノデアリマス、尙ホ詳細ナコトハ、參考材料ヲ揃ヒマシタ上デ、具體的ニ質問ヲ致スベキ機會ガアルト信ジマスカラ、是ハ留保致シマシテ、大體論トシテハ今日

○本田委員長 高橋熊次郎君 清水君ノ質問ニ引續イテ、之ニ關スル御答ガ不十分ナル點ヲ、此場合一ツ御伺ラシテ見タイト思ヒマスガ、清水君ハ只今此地租法ニ依ッテモ、從來ノ地租ノ不公平ハ毫モ改マラナイノデアリカト云フ質問ニ對シ、

只今ノ御答辯ニ於テハ微細ナル點ニ於テ、甲ト乙トノ均衡ガ取レナイ程度ノ不公平ハアルダラウ、併ナガラ大體ニ於テハ過去ノ地租ヨリモ公正ニ行ッテ居ルト云フコトデアリマス、ソレニ對シテ清水君ハ地方的ニハ、マダ毫モ改マツテ居ラヌト斷定サレテハ居ラヌガ、今的確ナル數字ヲ以テ爭フダケノ程度ニ吾々ハ材料ヲ手ニシテ居ナイカラ、他日ニ質問ヲ保留スルト云フ御意見デアッタノデアリマス、私ハ此點ヲ伺フノアル、地租委讓ト云フコトガ先程問題ニナツテ、總理ニ對シテ地租委讓ヲスルコトヲ考慮ニ入レテ此案ヲ組ンダカドウカト云フコトヲ御質問ニナリマシタガ、ソレニ對シテ左様ナコトハ考慮ニナイト云フヤウナ御話ガアリマシタ、地租委讓ト云フノハ地方ニ財源ヲ與ヘルト云フコトモ大ナル理由ノ一ツデアリマスケレドモ、地方的ニ地租ヲ公平ニスルト云フコトハ、言フニ易クシテ非常ニ困難ナ事業デアアル、ソレデアルカラ、地方的ニ比較的公正ニヤルニハ、異ツタ事情ニアル所ノ地方々々ニ獨立シタ地租ヲ課スルノガ公正觀念ニ適合スルモノデアアル、是ガ地租委讓ノ大ナル理由ナノデアアル、之ヲ排斥スル以上、地租ヲ國稅トシテモ、方法ヲ改ムレバ是等ノ缺陷ハナクナルノダト云フ見地カラ、敢テ此場合特ニ急イデ地

租法案ヲ御出シニナツタモノト吾々ハ考ヘテ居ル、其勇氣ト御努力ニ對シテ陰デハ敬意ヲ表シタノデアリマスガ、此案ヲ手ニスルニ至ッテ、吾々ノ豫想ハ全然裏切ラレタ、何等各地方別ニハ公正ニ行ッテ居ラヌノデアアル、ソレデモ大藏大臣ハ、只今清水君ニ對シテ御答辯ガアッタ如クニ、個々ノ小サナ例ニ付テハ互ノ間ニ不公平ノ事實モアルダラウ、併ナガラ大體ニ於テハ公正ニ相成ッタ、斯ウ云フ御答ノ裏ニハ、地方的ニ從來ノヤウナ大ナル不公平ハ、此際全然此新地租法ニ依ッテ抹殺サレシマツタト御考デアルカ、其點ヲ明カニ御答ヲ願ヒタイト思フ次第デアリマス

○井上國務大臣 賃賃價格ヲ課稅標準ニ致スニ付テ、何カ機會ガアリマシラバ、御承知デモアリマセウガ、賃賃價格ノ調査ハ斯様ナ標準、方法ニ依ッテ調査シタト云フコトヲ一遍申上ゲテモ宜シウゴザイマス、過去ノヤウナ不正ナコトハナクナッタト申上ゲテ宜イト思ッテ居リマス、但シ只今高橋サンガ言ハレタコトハ前提ガ違ッテ居リマス、私ハ清水サンニ對シテ一律一體ニ經濟界ノ變動ニ依ッテ物ガ下レバ賃賃價格モ下ッテ居ル、斯ウ云フコトヲ前提トシテ申上ゲテ居ルノデアリマシテ、其下リ方ノ細カイ所ヲ捉ヘテ、是ハ僅カシカ下ッテ居ラナイ、是ハ餘計下ッタト言

ハレルナラバ、ソレハアルカモ知レマセヌ、併シ大體ニ於テ賃賃價格ノ調査ニ依ッテ公正ニナツタコトハ確ニ認メル次第デアリマス

○高橋委員 只今ノ御答辯ハ地方的ニ公平ニナツタカト云フ私ノ問ニ對シテハ何等御觸リニナツテ居ラヌノデアリマス、只今仰セニナツタコトハ本會議ニ於テ承ッテ居リマス、私共ハ本會議ニ於テ承ッタコトニ付テハ何等満足シテ居リマセヌ、ソレデ本會議デ承ッタコトヲ繰返スコトニナルカモ知レマセヌガ、私共ハ本會議デノ質問當時漏レタ御答辯ヲ此機會ニ於テ詳シク承リタイ、斯様二期待致シテ居ルノデアリマスガ、只今ノハ私ノ御問申上ゲタ事ニ對シテノ御答辯ニハナツテ居ラヌノデアリマス、地方的ノ公正ハドウデアアルカ、斯様ナコトヲ承ッテ居ルノデアリマス

○井上國務大臣 公正ニナツタト深く信ジテ居リマス

○高橋委員 抽象的ノ事ヲ申上ゲテ居ッテモ水掛論ニ終ルノ感ガアリマス、私ハ最初ニハ大體論ニ付テ承ラウト思ッテ居リマシタガ、是ハ非常ニ大事ナ問題デ、新地租法ノ生命ノ一ツデアアルト思フ、此問題ハ左右兩腕中ノ一方ノ腕ニ相違ナイ、從來鹿兒島縣或ハ山口縣ノ田、或ハ高知縣ノ畑ニ於テハ他府縣ノ是等ト比シテ低位ノ地價ニアッタ

ノデアリマシテ、是ハ不公平ヲ謳ハレル例ニナツテ居ッタノデアリマス、此三ツハ今度ノ地租法ニ依ッテ賃賃價格ノ割合ガ如何様ニナリマスカ、ソレヲ承ッテ置キタイト思ヒマス、細カクナツテ恐縮デアリマスガ、議論ノ根據トナルモノデアアルカラ、詳細ニ御答辯願ヒタイト思ヒマス

○青木政府委員 只今ノ御質問ニ御答ヲ致シマスガ、主トシテ田ニ付テ申シマセウ、是ハ先程第四號トシテ差上ゲマシタ土地賃賃價格調査表ノ第四頁ニモ出テ居ルノデアリマス、第四頁ニ「土地賃賃價格表田之部」ト云フノガゴザイマスガ、其次ノ頁ニ山口縣ト云フノガアリマス、廣島稅務監督局管内平均賃賃價格ト云フ欄ヲ御覽ヲ願ヒマス當リ二十八圓四十七錢二厘ト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、然ルニ其次ノ下ノ欄ニ參リマスト平均現在地價ト云フモノガ二十五圓二十五錢四厘ト云フコトニナツテ居リマス、ソレデアリマスカラ此地價ニ對スル賃賃價格ノ割合ヲ求メマスト、十一割二分七厘ト云フコトニナル譯デアリマス、鹿兒島縣ニ付テモ其五頁ノ所ニ出テ居リマスガ、田ノ平均賃賃價格ハ二十七圓十一錢デアリマス、サウ致シマシテ現在ノ地價ハ二十四圓九錢七厘デアリマスカラ、十

一割二分五厘ト云フモノニナリマス、サウシテ最後ノ欄ニ參リマス、日本全國ノ總平均ガ出テ居リマシテ、八割二分三厘ニナッテ居リマスカラ、日本全國平均ニ較ベマス、貸賃價格ノ地價ニ對シマス所ノ割合ハ、餘程大キクナッテ居ルト云フコトニナル譯デゴザイマス

○高橋委員 只今田ノ方ダケヲ承リマシタガ、更ニ畑ノ方ハ高知縣ノ方ヲ承ラナケレバナラヌノデアリマスカ、高知縣ハ畑ノ平均貸賃價格ガ三圓十三錢二厘デアリマシテ、舊地價ガ二圓五十七錢四厘、之ノ割合ガ十二割一分六厘ト斯ウ云フ歩合ニナッテ居ル、是ハ間違アリマセヌカ

○青木政府委員 間違ハゴザイマセヌ、十二割一分六厘ト云フコトニナッテ居ルノデアリマス

○高橋委員 承知シマシタ、ソレデハ只今其前ノ地價カラ今度ノ貸賃價格ヲ割出シタノハ幾分全體ノ平均ヨリモ高イト、只今鹿兒島縣ノ田並ニ山口縣ノ田ニ於テ言ハレタノデアリマス、而シテ高知縣モ左様ニ仰セニナルダラウト思フ、併シ是ハ全體平均ト致シマシテハ九割三分四厘ト云フコトニナッテ居リマスカラ田ニ比較シテサウ上ッテ居ラス、ソレハ只今仰セニナッタヤウニ私ハ解釋致シマス、而シテ高知縣ノ隣ヲ

視イテ見テ戴キタイ、高知縣ノ畑ハ今回三圓十三錢二厘ノ一段當リノ貸賃價格ト云フモノガ盛ラレタ、然ルニ其隣ノ德島縣ハ之ニ對シテ十二圓五十二錢九厘デアリマス、其隣ノ香川縣ハ十一圓五十八錢四厘デアアル、現行地價ガドウナッテアッタカト云フト、高知縣ノ二圓五十七錢四厘ニ比較致シマシテ、德島縣ハ十二圓七十八錢三厘ニナッテ居リ、香川縣ハ十二圓五十錢ニナッテ居ルノデアアル、是ハ唯、今回ハ德島縣、香川縣ニ僅カ何厘カラ安クシタト云フコトニ止マルノデ、而シテ高知縣ト香川縣、高知縣ト德島縣ノ不公正ト云フモノハ何等改マッテ居ナイデアリマス、全國的ニ於テハ平均是ダケニナッテ居ルガ、是等ノ縣ハ以前ヨリハ多少安クナッテ居ルノデアアルケレドモ、高知縣ヤ鹿兒島縣、山口縣等ニ付テ平均ヨリ多少高クナッタ位デハ、公正ノ觀念ヲ私共ハ形造ル譯ニハ行キマセヌ、縣ノ境界一ツ

デ以テ高知縣ト德島縣、香川縣ノ間ニ何層倍ト云フヤウナ今日貸賃價格ニ於テ吾々ガ差異ヲ認メルナント云フコトハ、常識ニ於テモ吾々ハ之ヲ認メル譯ニハ行キマセヌ、高知縣ニ於ケル所ノ三圓何ガシト云フモノガ、同ジ畑一段歩デ以テ德島縣ハ十二圓五十錢ニナリ、ソレガ香川縣ニ行ッテハ十一圓五十錢ニナルト云フヤウナ、コンナ數字

ト云フモノハ、決シテ公正ニ行ッテ居ルナドト云フコトハ、吾々ハ常識トシテ認メラレナイノデアリマスカ、之ニ對シテ大藏大臣ハドウ云フ御意見ヲ持ッテ居ラレルカ、之ヲ以テ公正ダト仰セラレルノデアアルカ、此數字ハ大藏大臣ニモ分ルダラウカラ大藏大臣カラ御答辯ヲ願ヒマス

○青木政府委員 後デ大藏大臣カラ御答辯ヲ願ヒマスガ、私一寸申上ゲタイト思ヒマス、只今ノ御質問ハ一應御尤デゴザイマスカ、高知縣ノ事情ハ能ク御承知カトモ思ヒマスガ、高知縣ハ御承知ノ通り山畑ノ非常ニ多イ處デアリマス、ソレデ貸賃價格ノ非常ニ低イ山畑ノ面積ガ非常ニ多イカラ、其爲ニ平均致シマスト斯ウ云フ低イ貸賃價格ガ出テ參リマス、ソレデ山畑ノ面積ヲ只今持參シテ居リマセヌガ、若シ御必要デアリマスカ後カラ調べテ申上ゲルコトニ致シマス

○高橋委員 ソレナラバ御手許ニ在ル高知縣ニ於ケル畑ノ賣賃價格、竝ニ田ノ賣賃價格ニ付テ御調ガアリマセウカラ、ソレヲ伺ッテ見タイと思ヒマス

○青木政府委員 此貸賃價格ヲ調査致シマス時ニ、賣賃價格、或ハ時價ト申シマスカ、サウ云フモノニ付テ取調ヲ致シマスコトハ、トモソレダケノ時間モ勞力モゴザイマセヌノデシタノデ、

只今取調べタモノハ持ッテ居リマセヌ

○高橋委員 私ハ非常ニ奇怪ナコトヲ承ルノデアリマス、何ガ故ニ經濟上ノ大變革ヲ受ケタル今年ノ此經濟界ニ直面ヲ致シテ、今ヨリ四年以前ノ昭和元年、即チ大正十五年四月一日ノ現在ヲ以テ調査致シタル所ノ土地貸賃價格ト云フモノヲ、ソレヲ標準ニシテ今日地租ヲ公正ニ致サウト云フ企テハ、是ハ恰モ木ニ縁テ魚ヲ求ムルガ如キモノデアルト私ハ本會議ニ於テ之ヲ喝破致シタノデアリマス、ソレデ斯ウ云フヤウナ不自然ナル、現代ノ經濟事情ニ合ハナイ、殊ニ田ノ如キニ於テハ米ガ暴落シテ、其當時ニ比較致シマスカレバ半額モシテ居ナイ、又畑ニ致シマシテモ、畑ノ中デ最も地價ノ高カッタ、殊ニ今日デモ貸賃價格ノ最モ高カルベキ養蠶用ノ桑畑——今日養蠶ト云モノハ其當時ニ比シテ三分ノ一、四分ノ一ノ收入シカナイ、然ルニ相當ノ高價ヲ維持シテ居ッタ當時ノ貸賃價格ヲ其儘今日ニ適用スルト云フコトハ、寔ニ不合理千萬ノモノデアリ、隨テ不公平ノ程度モ強クナルダラウ、斯ウ云フコトヲ私ハ申上ゲテ居ルノデアリマス、然ルニ大藏大臣ハ既ニ三年前ニ一十萬圓ヲ費シテ拵ヘタモノデアアルカラ、唯價格ガ一律一體ニ下ッタノデアアルカラト云フダケノ建前デ之ヲ提案サレテ、如何ニモ三年前ニ調査ヲシタノデ

アルカラト云フ御言葉ニカヲ入レラレ
ル所ヲ見ルト云フト、十分ノ調査ハ出
來テ居ル筈デアル、十分ノ調査ハ出来
テ居ル筈デアルノニ、賃賃價格ノ其根
本ノ一ツノ分子トナルベキ、土地ノ賣
買價格ガ忙シクテ調査出来ナクッタナ
ド、云フコトハ、大藏大臣ハ先程三年
前カラヤッテ居ル仕事デアル、昭和三年
ニ是ハ提出スベキ筈デアッタ、斯ウ云フ
ヤウナ問題ニ付テハモウ少シ私ハ詳シ
イ調査モ出来テ居ッタ筈デアルト思フ
ガ、其暇ガナイナド、云フ只今ノ御答
ニハ、私ハ承服スルコトガ出来ナイノ
デアリマス、サウ云フコトハ私ハ詭辯
デアルト思ハナケレバナラス、サウ云
フコトハ吾々ハ此重大ナル法案ノ審議
ヲ進メテ行クニ付テ、非常ナル支障ガ
アリマス、之ニ對シテハ大藏大臣ノ御
答辯ヲ求メマス

○井上國務大臣 先刻私が申上ゲマシ
タヤウニ、賃賃價格ヲ調査致シマス標
準方法等ヲ一應申上ゲマシタナラバ、
高橋サンノ御疑問ハ直グ解ケルト思ヒ
マスカラ、政府委員カラ過去ノ兩院ノ
御協賛ヲ經マシタ賃賃價格ノ調査方法
ノ精神ヲ簡單ニ申上ゲサセマス

○青木政府委員 只今賃賃價格調査ノ
方法ニ付テ簡單ニ申上ゲマスレバ、高
橋サンガ御了解下サルト云フ大臣ノ御
話シデアリマスガ、大體此賃賃價格調

査委員會法ガ、本院ニ掛カリマシタ際
ニ、私ノ記憶致シテ居リマス所デハ、
高橋サンハ特別委員トシテ、委員會ニ
御出席ニナッテ居ッタヤウニ私記憶致シ
マス、隨テ其賃賃價格調査法ノコトハ
或ハ調査委員會等ノコトハ、能ク御承
知ノコト、私ハ思ヒマスガ、私ガ先程
申上ゲマシタコトハ、此賃賃價格一段
歩當リ三圓十三錢二厘ト云フノガ、高
知縣ノ畑ニ付テゴザイマスガ、是ハ勿
論大正十五年四月一日現在ノ賃賃價格
デゴザイマシテ、今日ソレニ付テ變化
ノ起ッテ居ルコトハ、必ズシモ私ハ否定
スル譯デハゴザイマセヌ、唯私ガ先程
申上ゲマシタノハ、大正十五年四月一
日現在デ、日本全國ノ賃賃價格ヲ調査
致シマス時ニ、賃賃價格ノ外ニ、全部
ノ土地ニ互リマシテ、時價賣買價格ヲ
調べルト云フコトハ、賃賃價格ヲ調べ
マスダケデモ、二箇年ノ歲月ト千萬圓
ノ金ガ要ッタ位デアリマスカラ、其上同
時ニ日本全國ノ土地ニ付テ、時價賣買
價格ヲ調べルマデノ時間ト勞力ガゴザ
イマセヌデシタト云フコトヲ申上ゲマ
シタ次第デアリマス

○高橋委員 只今ノ御答辯デ尙ホ私ハ
分ラナクナッタノデアリマスガ、十分此
準備ガ出来過ル程出来テ居ルノダト云
フ大藏大臣ノ御話デアル、然ルニ其當
時デサヘモ、是ハ十分吟味シタト云フ

土地ノ賣買價格ヤ、賃賃料ヤ、其他ノ
コトモ是カラ割出テ來ルノデアルガ、
ソレマデ調査ラズル餘裕ガナクッタナ
ドト云フコトハ、今更當局トシテ言ハ
レナイコトデアラウト思フノデアリ
マス、ソレデ私共ハ、當時賃賃價格調
査法ノ時ノ委員會ニ於ケル論議ニ於キ
マシテモ、私モ分ラナイカラ六時間バ
カリ伺ッタケレドモ、チットモ分ラナイ、
ソレデ到頭分ラズニシマッタノデアリ
マス(笑聲)分ラナクナルノハ道理デア
ル、其畑ノ素地デ以テ賃賃價格ヲ見積
ルノダト言フ、素地トハ何ゾ、素地ト
ハ更地デ、桑ガ其處ニアラウガ、蜜柑
ガ其處ニ植ッテ居ラウガ、サウ云フモ
ヲ構ハズニ、菜葉畑モ桑畑モ同一ニ素
地トシテ見ルノダト云フヤウナ、最後
ニ政府委員ノ答辯ガアッタカラ、サウカ
ト思ッテ居ッタ所ガ、東郷君ガ今度ハ御
質問ニナッタ、サウスルト、ソレハ作物
ニ依ッテ多少違フト云フヤウナコトヲ
言ハレタカラ、私ハ質問ヲ仕直シタ、所
ガ委員長ハ、高橋君ハ昨日カラ通算ス
ルト、六時間以上ニ互ルカラマア遠慮
シテ吳レト云フノデ、私ハ止メタト云
フノガ、其當時ノ事情デアッタノデアリ
マス、其當時、斯ノ如キ方法デヤッタナ
ラバ、公正ナモノガ出来ハシマイ、ソ
レデ田ノ方ハ作物ト云フヤウナモノ
ハ、少シ違ッテモ田ノ價格ニ大差ガナイ

ト言ッテモ宜カラウ、併ナガラ畑ノ方ハ
サウハ行カヌ、其作物ヲ畑ノ價格ヲ定
ムル上ニ考慮ニ入レナイナド、云フコ
トニ至ッタナラバ、ソレハ大變ナ間違デ
アルト、其當時私ハ極論ヲ致シタ次第
デアアル、サウ云フコトヲ押切ッテ此法律
ヲ施行サレタノデアリマスルカラ、公
平ニハ行クマイト思ッテ私ハ實ハドウ
カト其結果ヲ狙ッテ居ッタ、サウシテ況
ヤ各地方々々ニ於テハ格段ナル相違ガ
アルノデアリマス、ソレハ公平ニ行ク
ナド、云フコトハ、餘程是ハ手腕ガア
ルトカ、或ハ決斷力ニ富ンデ居ルトカ
或ハ一地方ニ於テハ、非常ナル大增稅
ニナッテモ構ハヌト云フヤウナルコト
ヲヤラナケレバ、到底是ハ斷行シ得ナ
イモノナリト吾々ハ想像シテ居ッタノ
デアリマス、ソレヲ大藏大臣ハ、地方
的ニ不公平ハナクナッタト斯ウ言ハレ
ルカラ、私ハ其判斷ノ非常ナ獨斷的ナ
ルニ驚イテ居ルノデス、ソレデ最モ著
シイ所ノ、私ハ只今高知縣ノ畑ノ賃賃
價格ニ付テ伺ッタ所ガ、高知縣ハ山畑ガ
多イカラト、斯ウ云フ仰セデアル、山
畑ガ多クッタナラバ、田ノ方デモ格段ノ
違ニナラナケレバナラス、田ノ方デア
リマス、高知縣ノ田ノ賃賃價格ハ二
十八圓八十錢ニ對シテ、徳島縣ノ田ノ
價格三十一圓三十四錢一厘ト云フ數字
ガ出テ居ル、香川縣ハ三十四圓七十四

ハ、少シ違ッテモ田ノ價格ニ大差ガナイ

ハ、少シ違ッテモ田ノ價格ニ大差ガナイ

錢ト云フ數字が出テ居ルノデアリマス、斯ウ云フ數字ガ田ノ方ニ出テ居ルノデアリマスカラ、幾分ナリ田ノ方ハ少イト云ツテモ、畑ノヤウナ是ハ極端ナル差ハナイノデアリマス、維新當時ニ於テ薩、長、土、肥ガ明治ノ維新ノ大業ヲ成シ遂ゲタ威力ヲ以テ、又其餘勢ヲ以テ、ソレ等ノ先輩ヲ出シタル其關係地方ニ於テハ、地租ヤ地價ト云フモノハ第一安ク見積ル如キ、サウ云フ特殊ノ事情ハアルニハアラウ、斯ウ云フコトヲ世ニ傳ヘラレテ居ッタノデアリマス、ソレデ各地方ニ於テハ不公平ガアルケレドモ、明治ノ初年ノアトデアル、ソレデアリマスカラ、我慢ヲシテ居ッタ、六十年後ノ今日ニ於テモ、其比較的ノ非常ニ不公平ナモノヲ、之ヲ直シテ貰ハナケレバナラヌト云フコトガ、地租法ノ改正ノ叫ビ、地租法ガ今日此世ノ中ニ出ルト云フコトデ、一部ハ非常に大ナル期待ヲ以テ喜ンデ居ル、然ニ斯ウ云フヤウナ數字ヲ示サレテハ、多クノ人ハ落膽スルデアラウト思フ、アナタハ今此處ニ於テ高知縣ニ山畑ガ多イカラ、ソレデ價格ガ非常ニ下ッテ居ルナント言ハレテモ、其割合ハ山ハ多イデセウガ、ソナコトヲ云ツタラ高知縣ナドヨリモ、吾々ノ山形縣ノ方ガモット山ガ多イ、山梨縣ノ如キハモット山ガアル(笑聲)高知縣ト云フモノハ高

位ノ程度デアッテ、山ヲ縣名ノ冠ニスルト云フ處トハ雲泥ノ違デアアル、畑ヲ比較シテ見マシテモ、山畑ノ多イ山形縣ハドノ位アリマスカ、山形ノ如キハ安イト云ツテモ八圓二十錢、三圓ニ比ベテドレダケ違ガアルカ、ソレカラ山梨縣ノ如キヲ探ツテ見マセウ、山梨縣ノ如キハ是又八圓四十四錢ト云フノガ、今日ノ平均ノ貸賃價格デアアル、山畑ガ多イト云フコトデサウ云フコトヲ言ハレルナラバ、是等ノ諸縣ト高知縣トハ非常ナル違ヲ持ッテ居ル、而シテ高知縣ノ如キハ四時雪ノ害ガナイ、四時耕作ガ出來ル、山形縣ノ如キ山梨縣ノ一部ノ如キハ、今日ハ雪ニ埋モレテ居ル、半ノ年ノ間ハ耕作ガ出來ナイ立場ニ在ル、ソレガ高知縣ノ二倍或ハ三倍ノ違、斯ウ云フ貸賃價格ヲ持ッテ行ッテ、是デモ大藏大臣ハ公平ニ各府縣ガナッテ居ル様ニ考ヘラレテ居ルカドウカ

○井上國務大臣 チヨット高橋サンニ申シマスガ、簡單デアリマスカラ、實際此貸賃價格ノ評價ヲドウ云フ風ニヤッタカト云フコトヲ、一應御聽キ下サイマシテ、其後ニ各地ノ狀況ヲ斟酌シテ御判斷下サイマシタラ、一番能ク分ルノデアリマスカラ、政府委員カラ一應説明致サセマスカ、如何デアリマスカ

○高橋委員 聽キマス

○青木政府委員 貸賃價格ノ調査方法ニ付キマシテハ、是ハ法律ニモ明文ガゴザイマス通り、貸主ガ公課修繕費其他土地ノイロ／＼ノ必要ナル經費ヲ負擔スル條件ヲ以テ、之ヲ貸賃スル場合ニ於テ、貸主ノ收得スベキ金額ヲ見ルト云フコトニナッテ居ルコトハ御承知ノ通りデアリマス、之ヲ極ク簡單ニ申シマスト、普通ニ行ハレテ居リマス小作料或ハ地代ノ意味ニ外ナラヌノデアリマス、併ナガラ實際ニ個々ノ貸賃價格ノ實例ニ付キマシテハ、ソレハ地主ト賃借者トノ間ノ特殊ノ事情ニ依リマシテ、或ハ特ニ高イモノモアル、或ハ又特ニ安イモノモアリマス、サウ云フモノモゴザイマスカラ、ソレヲ直チニ採テ其土地ノ貸賃價格トスルト云フコトハ、ソレハ到底出來ナイコトデアリマス、ソレデアリマスカラ、サウ云フヤウナ特殊ナ實例ニ付キマシテハ、勿論其實例ニ其儘從ッテ居ルト云フヤウナ譯デハゴザイマセスガ、普通ニ申シマス小作料、地代ト云フ意味ノモノヲ取調べマシテ、貸賃價格ト致シマシタ譯デアリマス、先程御話ガゴザイマシタ高知縣ノ山畑ノコトデゴザイマスカ、私ガ申シマシタノハ、高知縣ハ山ガ非常ニ多イ國デアルカラ、畑ノ平均貸賃價格ガ安クナッテ居ルト云フ意味デハゴザイマセス、高知縣ノ畑ハ所謂

山畑デゴザイマスカラ、平地ニゴザイマス畑デハゴザイマセス、山ノ傾斜面等ニゴザイマス畑デゴザイマスカラ、サウ云フ所ノ貸賃價格ハ、普通平地ニアリマス畑ノ貸賃價格ヨリ餘程低イノデアリマス、サウ云フモノガ多數ヲ占メテ居リマスカラ、平均ノ貸賃價格ガ低クナルノデアリマシテ、田ノ方ハソレハ田トシテノ貸賃價格デゴザイマスカラ、山畑ガ多イカラ、隨テ畑ノ貸賃價格ガ安イカラ、田ノ方モ安クシテナケレバナラナイト云フ理窟ニハ私ハナラヌヤウニ思フノデゴザイマス、ソレカラ只今大體ノ數字ガ分リマシタガ、高知縣ノ畑ノ總面積ノ中デ七割八分ハ山畑ニナッテ居ルノデアリマス、其現況ハ殆ド山林ニ近イモノデゴザイマス

○高橋委員 高知縣ノ畑ノ中デ山畑ニナッテ居ルモノガ七割八分デ、殆ド山ニ近イ、山林ニ近イモノダ、斯ウ云フヤウナコトハ、私ハ之ヲ詭辯ト申シマス、一度高知縣ニ足ヲ踏入レタ者ハ、耕地ノ中七割八分ハ山ノヤウナモノダ、山林ノヤウナモノダト云フコトハ、今日ハ眼ノ開イテ居ル者ハ申サレマセス、山ト山畑ト違フト言フ、ソナコトハ誰モ富士山ノ絶頂ヲ山畑ト言フ者ハアリマセス、併シナガラ山ノアル處ト云フモノハ多クハ山地ヲ拓イテ、政府モ

開墾ヲ獎勵シテ、サウシテ是ハ畑ニナッ
テ居ルノデアアル、山形縣ヤ山梨縣モ此
畑ノ大部分ト云フモノハ左様ナ割合
ニナッテ居ルノデアリマス、七割八分ガ
山林同様ダト云フヤウナモノデハナ
イ、勿論山形縣ニハ海岸ニ面シタ庄内
地方ト云フモノハ比較的平坦部ガ多
イ、其以外ハ山地ヲ拓イテ田ヲ作り、
畑ヲ作ッテ居ルノデアリマス、山ト山畑
ト違フト云フヤウナ觀念デハ、山田ト
云フモノハ殆下局長ノ頭ニハ分ルマイ
ト思フヤウナモノデアアル、山ノ上ニモ
畑ヲ作り、田ヲ作ッテ居ルノデアアル、サ
ウ云フモノヲ平均致シマシテモ、此田
ノ値段ナド、申シマスルモノハ、今ノ
畑ノ違ナド、ハサウ違ハナイ、御維新
當時、明治初年ニ於テノ評價ノ時分ニ
ハ——地價算定ノ時分ニハ、高知縣ノ
畑ト云フモノハ非常ニ低位ニ置イタ、
ソレヲ今日公正ノ觀念カラ云ヘバ、之
ヲ相當ナ——隣縣ニ比較致シテ公正ヲ失
ハナイト云フコトニ直サナケレバナラ
ヌ、ソレデナケレバ新地租法ト云フモ
ノハコ、デ以テ生レ出ル理窟ハナク
ナッテシマフ、公正ニヤルンダ、負擔ノ
公平ヲ期スルノダト云フ所ノ觀念ヲ全
然裏切ルコトニナルノデアアル、ソレデ
モ大藏大臣ハ決シテ隣縣——高知縣ト
徳島縣、高知縣ト香川縣ノ間ニハ——
私ハ其他ノ諸縣トノ比較ハ今ハ措イテ置

キマスガ、比較的隣縣トノ間ノ公正ト
云フモノハ失ハレナイ、洵ニ公平ニ行ッ
テ居ルト此處デ御斷言ニナルカドウカ
○井上國務大臣 只今政府委員ヨリ説
明致シマシタ如ク、大體言ヒマス、
極ク普通ノ場合ダト、小作料、地代、ソ
レヲ標準トシテ賃貸價格ヲ割出スノデ
ゴザイマス、ソレデ其調査ニ間違ガナ
ケラネバ、隣縣デアラウト、其縣内デ
アラウト、正シイト見ルヨリ外ナイト思
ヒマス、即チ賃貸價格ヲ其標準トシテ
ヤル以上ハサウデアリマス、特殊ノ場
合、小作料デモ、地代デモ、兩者ノ間ニ
特殊ノ關係ノアルモノハ、除イテサウ
シテ標準ノ賃貸價格ヲ拵ヘテヤッタ場
合ニハ只今ノヤウナ、私ハ不公平ハナ
イ、公正ノモノデアルト云フコトヲ申
上ゲテ差支ナイト思ヒマス

○高橋委員 ドウモ只今ノ御答辯ハ今
ノ賃貸價格ヲ御調査ヲナスツタ方法ヲ
辯解サレタニ過ギナイ、私ノ間フノハ
其辯解ヲ求メテ居ルノデナイ、調査ハ
如何ナル方法デヤラウカ、今度現レタ
數字ヲ窺イタ場合ニ、此表ニ印刷サレ
テ之ヲ見マスト、斯ノ如ク不公平ナ數
字ニナッテ居ル、段ガ違ッテ居ル、ソレ
デアアルカラ私ハ高知縣ニ於ケル畑地、
或ハ田地ノ賣買價格ヲ知りタイ、斯ウ
云フコトヲ申上ゲタノデアアル、其賣買
價格ガ分ラヌデ賃貸料ノ割出ガ出來ル
譯ノモノデナイ、賃貸料ドレダケ、小
作料ドレダケト云フノヲ捉ヘテ、直チ
ニソレニ依ッテ譯デハナイ、其當時ノ賣
買價格ト云フモノヲ約上、中、下三段
ニ分ケテ、或ハモット詳シク分ケラレタ
カ知ラヌガ、吾々ハ三段ニ分ケタ數字
ヲ承レバ宜イ、忙シクテ其數字ハ當時
調べテ居ラナカッタト云フコトハ、此場
合ニ申サレナイノデアアル、又數年前ニ
シタモノナラバイザ知ラズ、今年ノ四
月一日カラ之ヲ施行サレルノデアアル、
サウスル以上ハ今ノ實情ニ即シナケレ
バナラヌ、昨年度アタリニ調べラレタ
ル土地ノ賃貸價格ナドハ、吾々ノ參考
ニ供セラルベキ筈デアアル、ソレナコト
ノ用意ガナイナド、ハ、私此處デ承ッテ
モソレヲ信ジラレナイ、今日モ尙ホサ
ウ云フモノハナイト仰セニナルノデア
リマスカ、ソレトモアルガ、手許ニナ
イト云フ御話デアアルカ、ソレヲ承ッテ置
キタイ

○青木政府委員 先程私ノ申上ゲマシ
タノハ此賃貸價格ヲ調査致シマシタ時
ニ、ソレト同時ニ日本全國ニ互ッテ土地
ノ時價賣買價格等ハ調査致シマセヌデ
シタト云フコトヲ申上ゲタノデアアリマ
シテ、或土地ニ就テ特殊ト言ヒマスガ、
二、三、モウ少シ多イカ知レマセヌガ、
時價賣買價格等ヲ調べタコトモアリマ
ス、ソレカラ只今ノ御質問ハ大正十五

○高橋委員 私ハ當時ノ賣買價格モ、
今日ノ賣買價格モ參考資料トシテ之ヲ
要求致シマス、而シテ政府ノ監督下ニ
在ル所ノ勸業銀行ハ年々土地ノ賃貸價
格料、小作料ト云フヤウナモノモ、亦
土地ノ賣買價格ト云フモノモ上、中、
下ニ分ケテ之ヲ調べテ統計ニシテ居リ
マス、左様ナコトガアルト云フコトハ、
無論青木政府委員ナドハ能ク御承知ノ
コトデアアル、銀行通ノ大藏大臣ハ尙ホ
能ク知ッテ居ラレル筈デアリマスガ、政
府ノ監督下ニ在ル是等ノ特殊ナ銀行ガ
發表スル數字ハ、是ハ不正確ナモノト
思ッテオイデニナリマスガ、政府ハ何等
參考ニ資スル値打ノナイモノト御思デ
アルカ、之ヲ念ノ爲ニ豫メ承ッテ置キマ
ス

○井上國務大臣 別ニ不正確ナモノトハ
認メルノデナイノデアリマスガ、賃貸
價格ノ調査ヲ致シマス方法トシテハ、
ソレヲ主トシテ考ヘタ譯デハナイノデ

アリマス、今政府委員カラ申上ゲマシタ
ヤウナ風ニシテ貸賃價格ヲ調査シテ、
サウシテ貸賃價格調査法ガ出來テ、
委員會ノ議ヲチャント經テ、サウシテキ
マッタノデアリマス、是ハモウ申上ゲル
迄モナク可ナリ廣汎ニ手ヲ擴ゲテ、多
數ノ人ニ面倒ヲ掛ケテ調査シタノデア
リマシテ、只今申上ケル如ク貸賃價格ヲ割
出シタ標準ハ其處ニアルノデアリマス
○高橋委員 サウスルト貸賃價格ト云
フモノハ、其當時貸賃價格調査法ニ依
テ、調査委員ガ出テ、其調査委員ガ調
査シタルモノニ對シテハ、ソレヲ鵜呑
ニシテ、ソレヲ公平ナモノト斯ウ云フ
工合ニ御判斷ニナツテ、事情ノ變化、
或ハ金解禁以來アナタノ言ハレル歐米
ノ大不況、到底豫想スルコトノ出來ナ
イヤウナ經濟上ノ大激變ガアツタ、此經
濟上ノ大變革ト云フモノヲ少シモ考慮
ニ御入レニナラナカッタト、斯様ニ承知
シテ此案ヲ審査シテ宜シイノデゴザイ
マスカ

體言フト一律一體ニモノ、狀態ガ變
ラ來タノダカラ、是デ宜シイ、即チ大
體ノ負擔額ハ變ラヌノデアリマスカ
ラ、此負擔額ノ間ノ公正ヲ保ツノデア
ルカラ、一律一體ニ物ガ下ガッタ見レ
バ、何等心配スルコトハナイト思ッテ之
ヲ提案シタ譯デアリマス
○高橋委員 餘リ細カイ數字ニ捉ハレ
テ居ルヤウデ、大體ノ質問ヲ致スト云
フコトヲ裏切ルヤウデアリマスガ、是
ハ重大ナ事デアリマスカラ、モウ少シ
御迷惑カモ知レマセヌケレドモ、御尋
シテ見タイト思フノデアリマス、青木
政府委員ヨリ先程カラ色々ナ御話ガア
リ、其御答辯ノ腹ヲ探ッテ見ルト、實際土
佐ト云フヤウナ處デハ從來貸賃料ガ安
イ、小作料ニシテモ比較的安イノデア
ルト云フヤウナ事實ヲ捉ヘテ、サウシ
テ貸賃價格ガドウナラウトモ、土地ノ
賣買ハ他縣ニ比較シテ相當高イ値ヲ
取ッテ居ルト云フヤウナコトハ知ラナ
カッタ言ッテ隠シテ置ク、サウシテ此
小作料ト云フモノハ香川縣ヤ何カニ比
較シテ左程高クナイカラ、ソレヲ捉ヘ
テ行ケバソレデ宜シイ、其實際ノコト
ヲ言ッテ居レバソレデ宜シイノダカラ、
斯ウ言フノダ、併ナガラ其安イ貸賃料、
小作料ヲ地主ガ取ッテ間ニ合フト云フ、
其原因ハ何デアアルカト云フト、地租ガ
少イ、ソレニ對スル公課ガ少イ、地價

ト云フモノハ隣縣ヨリモ遙ニ少イモノ
デアアルカラ、比較的の地租公課ト云フモ
ノハ農業ニ於テ高イモノニナツテ居ル、
ソレガ安クナツテ居ルカラ、小作料ヲ安
ク取ッテモ間ニ合フト云フ建前カ
ラ、高知縣ハ割合ニ外ヨリ小作料ガ安
クナツテ居ル、ソレヲ直チニ捉ヘテ來テ
香川縣ト比較シテ是デ公平ダ、斯ウ云
フヤウナ工合ニ仰セニナルヤウナ腹デ
アルト私共ニハ讀メテ居ルノデアリマ
ス、ソシテ外部的ノ、外形的ナル標準
デ以テ、ドウシテ此公正ト云フモノヲ
御審議ニナルニ付テハ、大藏大臣ハマ
サカ屬僚ニバカリ委セテ、俺ハ知ラナ
イノダ、屬僚ガ公平ニ行ッテ居リマス
云フ報告ガアツタカラ、公平ト信ジテ自
分ハ之ニ同意シタト、斯ウ云フ工合ニ
シカ吾々ニハ受取レヌ、用意周到、銀
行家デ算盤ノ細カイ方ダカラ、十分自
分デ目ヲ通サレ、斯ウ云フコトハ從來
モ耳ニサレタコトダラウト思フカラ、
十分ニ大英腕ヲ振ッテ不公正ノナイヤ
ウニシタイト云フヤウナ御用意ガア
タト私ハ考ヘテ居ルカラ、只今私ノ申
上ゲタコトニ對シテ御意見ガアレバ
承ッテ置キマス

○青木政府委員 只今ノ御話ハ高知縣
ノ現在ノ小作料ト云フモノガ非常ニ低
イカラ、ソレヲ標準ニ取ッテ低イ貸賃價
格ヲ付ケテ置ケバソレデ宜イト云フヤ
ウナ考デ、政府委員ハ居ルヤウデア
ルガ、ソレデハ甚ダイケナイノデ、地租
ガ低イカラシテ貸賃價格モ小作料モ低
イノダカラ、サウ云フモノヲ標準ニシ
テ取ッテハイケナイデハナイカト云フ
ヤウナ御話ト私今伺ヒマシタガ、先程
モ申上ゲマシタヤウニ、貸賃價格ガ特
殊ノ事情ニ依ッテ特ニ低イト云フヤウ
ナ場合ニ於キマシテハ、必ズシモ現實
ノ貸賃價格、小作料ヲ其儘貸賃價格ニ
致シテ居ル譯デアリマセヌガ、高知
縣ニ付キマシテハ尙ホ一應御考慮ヲ願
ヒタイト思ヒマス、先程差上ゲマシタ
參考書ノ六頁ノ所ニ、高知縣ノ畑ダケ
ノ貸賃價格ガ出テ居リマスガ、其面積
ヲ一ツ御覽ヲ願ヒタイト思フノデアリ
マス、私ハ先程高知縣ニ於テハ山畑ガ
非常ニ多イト云フコトヲ申上ゲマシ
タ、サウシテ高知縣ハ七割八分マデハ
山畑デアルト云フコトヲ申上ゲマシ
タ、ソレハ此數字ヲ御覽下サレバ大變
ハッキリスルト思ヒマスガ、高知縣ノ畑
ノ面積ト云フモノハ八萬七千町歩アル
ノデアリマス、所ガ隣縣ノ徳島縣ハ僅
ニ三萬四千町歩アル、香川縣ニ至リ
マシテハ僅ニ一萬一千町歩アル、徳
島ト香川ハ三萬四千或ハ一萬一千デア
ルニ拘ラズ、高知ハ八萬七千町歩畑ガ
アリマス、斯様ニ高知縣ハ畑ノ面積ガ

非常ニ多イト云フコトハ、其中ニ只今申上ゲマシタ山畑ト云フモノガ七割八分モ含マレテ居ルカラデアリマス、ソレデ其山畑ヲ取除イテ平均單價ヲ出セバ三圓十三錢二厘ト云フコトニナツテ、徳島縣香川縣ト一致スルヤウナ數字ニナリマス、私只今其數字ヲ持合セテ居リマセスカラ、何レ後日御目ニ掛ケルコトガ出來ルト思ヒマスガ、是ハ全ク山畑ガ澤山含マレテ居ル爲ニ高知縣ハ八萬七千町歩ト云フ面積ニナツテ居ルト云フ譯デアリマス、サウ云フ次第デ高知縣ハ平均ノ單價ガ低クナツテ居ルノデアリマス

○高橋委員 モウ少シ質問シタイト思ッテ居リマスガ、私ハ行懸リガアルノデ——大體ノ質問ヲスル積リデアッタガ、餘リ政府委員ノ方デ吾々ノ了解出來ナイコトヲ言フカラ、力ヲ入レマシテ、少シ喉ガ渴キマシタカラ、東郷君ガ之ニ關聯スル質問ガアルサウデスカラ、保留致シマシテ私ハ其後デ大體ノコトヲ質問致シタイト思ヒマス

○本田委員長 諸君ニ御諮リ致シマスガ、大藏大臣ニ對スル質問ハ願ハクハ大體ノコトニ願ヒタイ、只今高橋君ノ問ハレタコトモ必要ナコトノヤウニ考ヘマスガ、ソレハドウセ政府委員デナケレバ細カナ表ヤ何カハ分リマセヌ、大藏大臣ニ御問ニナル問題ハ大體根本

ノコトノ御質問ヲ願フヤウニ願ヒマス、併シ今ノ問題ニ關聯シテ東郷君ガ御尋ニナリタイト云フコトデアリマスカラ、特ニ東郷君ニ許シマス

○東郷委員 政府委員ニ極ク要點ダケ伺ヒマスガ、貸賃價格ノ調査ノ御話ガアリマシタガ、私モ其委員デアリマシタカラ、大體記憶シテ居リマスガ、貸賃價格ノ計算ノ基礎ハ小作料、地代ニアル譯ナンデスガ、畑ノ地價ハ別ト致シマシテ、田ノ小作料ハ申上ゲル迄モナク米納デアリマス、サウスルト、詰リ小作米ヲ金錢ニ御換算ニナツテ、サウシテ貸賃價格ガ出タ筈ト思ヒマスガ、其米ノ値ハドウ云フ米ノ値ヲ御採リニナツテ御計算ニナッタノデアリマスカ、ソレヲ一寸伺ヒタイ

○青木政府委員 是ハ東郷サン御承知ノコトカト思ヒマスガ、アレハ過去五年間ノ平均ヲ採ッテヤッタノデアリマスカラ、處ニ依ッテ皆違ッテ居ル譯デアリマス

○東郷委員 サウスルト現在ノ米價ヨリモ餘程高イノデハナイカト存ジマスガ、凡ソドノ位ニナツテ居リマシタラウカ、場所ニ依ッテ無論違ヒマスケレドモ、何カ凡ソノ……

○青木政府委員 私ハ日本全體ニ付キマシテノ金額ヲ申上ゲル材料ハ只今持ッテ居リマセスケレドモ、今ノ御質問

ノヤウニ今日ノ米價ヨリモ高イト云フコトハソレハ疑ノナイ點デアルト思ヒマス

○東郷委員 ソレハ何かオ分リニナリマセスカ、今デナクテモ宜シウゴザイマスガ、ドウ云フ米價ノ御計算ニナツテ居リマスカ、ソレカラ計算ガ出タノデスカラ、無論分ッテ居ラナケレバナラヌ筈デスガ……

○青木政府委員 ソレハ日本全國ニ付キマシテ用ヒタ米價ノ平均ヲ出セト云フ御要求ト思ヒマスガ、ソレハ場所場所デ申シマセウカ

○東郷委員 私ハ斯ウ云フコトヲ知りタイノデアリマス、詰リ小作料カラ計算シタ貸賃價格、ソレハ過去五年間ノ平均價格ヲ御採リニナツタト云フノデアリマスガ、サウスルト地方的ニハ違ッテ居リハセスカト思フ、只今頂戴シタ貸賃價格表ノ出タ基礎ガ欲シイ譯デス

○青木政府委員 ソレヲ日本全國別々ニ出スト云フコトハ、非常ニ煩雜デアルシ、時間モ掛リマスガ、ドウ云フ風ニ致シマシタガ御都合ガ宜シウゴザイマセウカ

○東郷委員 日本全國別々ニ出來レバ勿論宜シイノデスガ、ソレガ非常ニ御迷惑デアレバ、全國ノ平均デモ宜シウゴザイマス

○青木政府委員 或ハ主ナル處デモ宜シウゴザイマスカ

○青木政府委員 ソレデハ能ク後デ相談致シマシテ、成ベク御満足ノ行クヤウナモノヲ出スコトニ致シマス

○八田委員 私ハ高橋委員ガ問ハレタ貸賃價格問題ニ關聯致シマシテ、大藏大臣ニ伺ッテ置キタイ、其他ノ諸問題ニ付テハ申込マレタ方ノ御質問ガ盡キタ後ニ伺ヒマスガ、先ヅ此貸賃價格ニ付キマシテ、大藏大臣ハ公正ヲ得タモノデアルト云フコトノ御言明ガアリマシタガ、今高橋君ガ問ハレタコトカラ考ヘマシテモ、此貸賃價格ナルモノハ公正デナイト私共ハ思フ、公正デナイカラシテ、之ヲ根本的ニ申シマスレバ、地租ヲ委讓スルヨリ仕方ガナイト云フ點モアリマスルガ、先ヅ此貸賃價格ヲ採ラレタ以上ハ、之ヲ公正ナラシムベキ何等カノ方法ヲ講ゼナケレバナラヌガ、現在ノ上カラ見マスト公正ニナツテ居ラナイ、何故公正ニナツテ居ラヌカト申シマス、土臺前カラ公正デナイ、吾々ハ最初カラ申シマシタ、高橋君ガ仰シヤッタヤウニ東北ハ一毛作シカ出來ナイ、秋ニ霜ガ降りマスレバ稔ラナイ、サウ云フ處ノ田ノ中等ナルモノガ、福島縣ノ如キハ一段歩二十八圓デア

ル、此處ハ一毛作シカ出來ナイ、然ルニ二毛作ノ出來ル山口縣ガ二十四圓、

是ハ非常ニ違ッテ居ル、鹿兒島縣ハ又ア改マリヤウガナイ、斯ウ思ヒマス、ソリ便宜ニナッタモノト考ヘテ居リマス、今東北ダケニ付テ御話デアリマスガ、東北ハ可ナリ他ト比較シテ貸賃價格ハ低イヤウニ考ヘテ居リマスガ、ズット之ヲ擧ゲテ見マシテモ、八田君ノ言ハレルヤウニ、東北ガ甚ダシク割合ガ高イト云フコトハナイヤウニ考ヘテ居リマ

改マリヤウガナイ、斯ウ思ヒマス、ソレデ大イニ超過シタモノハ、三倍八割ヲ超エタモノニ對シテハ、ソレヲ超過シナイヤウナ貸賃價格ヲ制限スルコトニナツテ斟酌サレタモノト思ヒマスガ、斯ウ云フ風ニナツテ居ッテハ到底公平ニナリマセヌカラ、何等カノ方法ヲ以テ、後來ハ稅務監督局ノ二ツ或ハ三ツヲ一ス緒ニシテヤルト云フヤウナ風ニ、何トカシテ段々改ムルヤウナ方法ヲ執ラナケレバナラヌト思ヒマスガ、私ハ左様ナ事ニ對シテ大藏大臣ハドウ云フ御考ヲ持ッテ居ラレマスカ一寸伺ッテ置キマ

○井上國務大臣 只今ノ八田君ノ御問ハ、先刻カラ度々御話シテ居ルノデアリマスガ、今申上グル如ク、大體實際ノ小作料、地代、斯ウ云フモノヲ持ッテ參リマシテ、特別ナ關係ノモノハソレヲ除イテ、サウシタ貸賃價格ヲ評價シテ、先ヅ一稅務監督局ノ管内デアリマスルケレドモ、一ツノ眼デ之ヲ見タ、斯ウ云フコトガ實際デアリマスルナラバ、先ヅ大體日本全國ニ互ッテ考ヘテ見マシテモ、公正デアルト申シテモ宜カラウト思ヒマス、數十年間ノ地價ノ不公正ヲ改メテ、サウシテ今後十年毎ニ經濟界ノ變動ニ應ズルヤウニ評價シテ行カウ、斯ウ云フノデアリマスカラ、吾

○八田委員 ソレハ私ガ先程申シタコトデアリマスガ、東北方面ハ今申ス通り他カラハイル收入ト云フモノハ無イ、氣候ノ關係デ一毛作デ二毛作ハ出來ナイ、サウ云フ處ト、二毛作ノ出來ル處ト同ジ價格ニスルト云フコトハ既ニ大ナル不公平デアアル、ソレヲ公平ナラシムル方法トシテ、色々ノ手段ヲ講ゼラレタ結果、貸賃價格ガ稍ノ近カラウト云フノデ、東北ハ東北デ之ヲヤルコトニナツタノデアリマスガ、何等關西ノ山口縣トカ或ハ高橋君ガ御指摘ニナツタ九州方面ト比較シテ、其方面ハ其方面デアアル、デスカラ東北方面ガ安イト云フヤウニ仰シヤルガ、元來アノ土地ガ元々他ト違ッテ良クナイ處デアアル、若シ其良クナイ處ガ今マデハ同ジヤウニナツテ居ルノデスカラ、ソレデハドウモ宜クナイカラシテ、今後ハ——今更出來タモノヲ改メルコトハ出來ナイコトデアアルナラバ、仙臺監督局管内デヤッタコトヲ之ヲ更ニ擴大シテ、サウシテ仙臺ト東京ノ管區ヲ一緒ニシテ調査スル、其管内デ融通スレバ幾分公平ニナル、ソレヲ全國ヲ皆引離シテ、サウシテ全國ヲ打ッテ一團トセズシテ貸賃價格ヲ定メルト云フコトデハ、從來ヨリ非常ニ安イモノハウント高クナルト云フコトヲ申上ゲタ次第デアリマス、ソレハ困ル、監督區々々々デヤッタモノヲ、之ヲ今度擴大シテ行カウト云フコトハ、從來公平ナラシムル道程デアルト存ジマスガ、サウ云フ考ガアルカドウカト云フコトヲ伺ッタノデアリマ

○井上國務大臣 八田サン——此表ヲ御覽下サイマスト、田デ以テ東北デ言ヒマス、仙臺管區デハ平均ガ二十三圓ニナツテ居リマス、之ヲ他ノ場所ト比較致シマスト非常ニ懸放レテ安イノデゴザイマス、私ハ彼處ニ四五年モ居リマシタカラ、東北ノ事情モ承知シテ居リマスガ、アナタノ言ハレルヤウニサウ不公平トハ考ヘテ居リマセヌ、又只今御話ノヤウニ各府縣毎ニ之ヲキメテ、ソレヲ日本全國ヲ統一シテ一遍考ヘ直シタノデゴザイマスカラ、決シテ價ト、コッチノ評價トガウント違ッテ居ルト云フコトハ、吾々事實ニ於テ認めテ居リマセヌ、是ハ特別ナ方法ヲ以テ全國ヲ通ジテ一遍考ヘ直シタノデゴザ

イマス

○八田委員 只今ノ御説ハ一應御尤ノヤウニ諒解致シマス、ケレドモ之ヲ今申シタヤウナ一毛作二毛作ト云フ上カヲ申シマシテ、今ノ御話ノ大體ノ根據ガ全國ヲ通ジテ御覽ニナッタト申シマシテモ、私ハヤハリ仙臺監督局區ナラ

ト承テ居リマスルト、少シク詳細ヲ盡シテ居ラレナイヤウニ存ジマスカラ、此貸賃價格ノ表ニ就テ各稅務監督局ノ遣方等ニ付テ今少シク簡單ニ政府委員カラ説明致サセマス

議ヲ開キマシタコトハ、非常ニ數多クナツテ居リマス、サウシテ各稅務監督局長ニ對シマシテハ、例ヘバ田ニ付テハ各縣ノ平均ヲ出シテ、各稅務監督局長列席ノ所デ、福島縣ノ平均ハ少シ高イデハナイカトカ、低イデハナイカトカソレデハ全國ノ權衡ヲ得ナイト云フノ

風ニ安クナツタ、ドノ區内ハドウ安クナツタ、ト云フ表デモアリマス能ク分リマスケレドモ、唯福島縣其他一二ノ例デ御話ガアリマシタコトハ、マダ少シ満足ガ出來マセス、ドウカ表デ御示シ下サルコトヲ願フテ置キマス。

仙臺監督局區内ノ稅總額ヲ失ハナイヤウニ持ッテ來タノデアリマスカラ、變ッ

○青木政府委員 只今八田サンノ御質問ノ中ニ東北ハ仙臺稅務監督局管内デ調ラシテ、仙臺稅務監督局區内ノ地租ノ總額ガ減ラナイヤウナ工合ニ、賃賃價格ヲキメタト云フヤウナ風ナ御話ガ

致シマシタ、宅地ノ最高最低ニ付テモ、稅務監督局長會議ニ於テ全國ノ主ナル都市ニ付テ、此市ノ最高ガ斯ウデアレバ、他ノ稅務監督局管内ノ此市ノ最高

○青木政府委員 先程差上ゲタ第五號ト云フ表ヲ御覽ヲ願ヒタイノデゴザイマス、只今マデ申上ゲマシタル第四號ノ方ハ、賃賃價格ダケデゴザイマシテ、稅率ノ關係ガゴザイマセヌカラ、只今御疑問ノヤウニ地租ハ殖エルカ減ルカ

來ガ今申シタ通り鹿兒島縣ヨリモ却テ高イ、山口縣ヨリモ二十八圓福島縣ガ高イ、斯ウ云フノデアリマス、其外幾ラ

ハ、當時ノ大藏大臣ガ仰セニナツテ居リマスケレドモ、ソレハ日本全體トシテ地租ノ總額ニ増減ナカラシムルト云フ

ハ非常ニ數多ク及ンデ居リマス、詳細ノコトヲ申上ゲマスト長クナリマスラ、サウ云フ風ナ次第デゴザイマスカラ、日本全國ノ權衡ガ取レルヤウニト

ト云フコトハサッパリ分ラナイガ、第五號ト云フ表ヲ御覽戴キマス、改正前後ニ於ケル地租増減調ト云フモノガゴザイマス、併シ御希望ノヤウニ稅務監督局別ニナツテ居リマセヌカラ、各稅務監督局別ニ集計致シテモ宜シウゴザイ

モ是ハ例ガアリマスケレドモ細カイ數字ハ申シマセヌ、大體安イト仰シヤル

ノ地租ノ増減ガナイヤウニト云フヤウナコトハ、チットモ申シテ居リマセヌ、ソレカラ又此調査ヲ開始シマス時ニ、

云フコトニ付テハ、私共ハ出來得ルダケノコトヲ致シタノデアリマス

瞭ニナツテ居ルノデゴザイマス、例ヘバ福島縣デ申上ゲマス、現行地租額ハ百八十一萬四千圓ト云フコトニナツテ

計デアリマスカラ、田ト關聯シテ合算シテキメタ金額ガ、或處ハ三十圓、或

ハ大阪等、一定ノ地點ニ集メマシテ、サウシテ先ヅ模範調査ト云フモノヲ致シマシテ、賃賃價格ノ調査方法ヲ、各稅務監督局ノ主任官吏ガソレヲ了解研究

○八田委員 稅務監督局長初メ各稅務ノ役人ヲ呼ンデ、ソレト指示シテ、サウシテ斟酌ヲシタト云フ御話デアリ

ノ三・八ニナリマスカラ、福島縣ハ此改正ニ依ッテ百二十五萬八千圓、隨テ五十五萬六千圓ノ減少ヲ見ルト云フコトニ

情ニ於テ、平常善々ノ先輩ガ何回トナク叫ヲ揚ゲテ居ルコトハ無理モナイト

致シテ歸リマシテ、各監督局ニ於テハ又稅務署ノ官吏ヲ集メマシテ、其模範調査ニ依リマシテ、調査ノ標準ヲ示シ

ト云フコトヲ、大體ニ於テ表ニ依ッテ御示シ下サレバ有難イノデアリマス、例

ナツテ居リマス、其次ノ紙ヲ御開ケニナリマス、今度ハソレガ宅地田畑其他ト地目別ニ別レマシテ、福島縣其他

シマスガ、公平ノ實ヲ舉ゲテ居ルト申ジテ居リマス

マシタ、ソレカラ大體ノ調査ガ出來上リマシタ時ニ、東京ニ稅務監督局長會

ノ地租デアッタ、ソレガ今回ハ斯ウ云フ

各縣ノ數字ガ出テ居リマス、即チ宅地

○井上國務大臣 八田君ノ言ハレルコ

ニ付キマシテハ福島縣ハ四萬八千圓ノ
減少デアリマス、田ニ付キマシテハ非
常ニ大クナリマシテ、三十七萬四千
圓ノ減デアリマス、畑ニ付キマシテモ
福島縣ハ十五萬四千圓ノ減ニナルト云
フヤウナ數字ニナツテ居リマスカラ、尙
ホ一應能ク之ヲ御覽ヲ願ヒタイト思ッ
テ居リマス

○八田委員 大體分リマスケレドモ、
仙臺稅務監督局區内ト云フヤウナ風ニ
各稅務監督局區内ニ改メテ頂戴致シマ
ス、仙臺稅務監督局區内ニ於テハ他ノ
方程變^タコトガナイ、全體ヲ通ジテ在
來ノ四分五厘ガ三分八厘ニナツテ居ル
ガ、ソレヲ區内別ニシテ貰ヘバ私共ハ
納得スルコトガ出來ルノデアリマス

○高橋委員 賃賃價格ノ方ハマダ
御質問ヲ申上ゲナケレバ分ラヌバカリ
デナク、實際吾々ノ手許ニアル表ヲ見
マシテモ先程申上ゲタル四國ニ於ケル
高知縣ニハ、特殊ノ事情ガアルト云フコ
トハ分ツテ居ル、賃賃價格ト云フモノハ
ドウナツテ居ルカ、賣買價格ト云フモノ
ハ、實際ドレダケノ高イモノニナツテ居
ルカ、是ハ恐ラク香川縣ナドモ高クハ
取レナイト云フヤウナ事情ガアルノデ
アリマス、ソレデアリマスカラ、人口
トカ交通ノ關係ト云フヤウナコトヲ考
慮ニ入レラレタ御答辯ノミデハ満足ハ
出來マセヌケレドモ、是ハ先程委員長

ノ御注意ノアツタ通りニ、吾々モ本日ハ
大藏大臣ニ先以テ大本ニ付テ御質問ヲ
申上ゲタイト云フヤウナ立前カラ、ソ
レハ後日ニ譲リマシテ、後日ニ於テユ
クリハ、質問應答ヲ重ネルコトニ致シ
マス、政府委員諸君モ、大臣ニ於キマシ
テモ、十分御用意下サルヤウニ御願致
シタイ、大臣ノ御答辯ガナイト云フト、
勢ヒ政府委員ニ質問スルコトニナリマ
スカラ、又政府委員ヨリ答辯致サセマ
ス、能ク聽ケト斯ウ云フコトニナリマ
スト云フト、ソレヲ聽カヌナド、云フ
コトニナルト穩カデアリマセヌカラ、
成ベク吾々ハ聽クヤウニナリマスカ
ラ、其點ハ豫メ希望ヲ申上ゲテ置キマ
ス、此田地バカリデナク、宅地ニ於テ
モ非常ナ不公平ガアルト云フコトハ、
吾々認メテ居ルノデアリマスガ、之ニ
付テ十分研究——デハナイ、研究ハ濟
ンダ筈デアリマスカラ、吾々ノ答辯材
料ヲ集メテ置イテ戴キタイト云フコト
ヲ茲ニ要求スルノデアリマス、ソレカ
ラ先程ノ賣買價格ト云フモノハ、其考
慮ニ入レテ居ラナカッタト云フコトハ、
是ハ吾々受取レヌノデアリマスカラ、
是ハ若シ大藏省ニ其調査ガナカッタナ
ラバ、大藏省ノ銀行局ノ手ヲ經テ勸業
銀行ノ調査資料、或ハ農林省ノ手ヲ經
テ帝國農會ノ調査資料ヲ御提出アラン
コトヲ希望シテ置キマス、ソレデ吾々

ハ先ヅ根本ニ於テ此稅制ヲ立直ス上ニ
於キマシテハ、營業收益稅、資本利子
稅、家屋稅ナド、相俟ツテ、是ハ所得稅
ノ補完稅ナリト云フ頭デ今マデ居ッタ
ノデアリマシテ、恐ラクハ此改正モ、
其見地ヲ御採リニナツテ居ルト思ヒマ
スルガ、大藏大臣ハ地租ハヤハリ從
來唱ヘラレタルガ如クニ、是ハ補完稅
トシテ兩翼ノ一デアアル、一方ニ於テ商
工業者ニ對シテハ營業收益稅、農家ニ
對シテハ地租ヲ課スルト云フ建前デ
參^タノデアリマスガ、此建前デ新地租
法ヲ御提出ニナツタノカドウカ、ソレヲ
豫メ承リタイ

○井上國務大臣 御質問ノヤウニ御考
ヘ下サツテ差支ヘゴザイマセヌ

○高橋委員 サウ致シマス云フト營
業收益稅ハ純益稅デアリ、單ナル收益稅
デハナイノデアアル、收入稅デハナイノ
デアアル、收入カラ必要ナル經費ヲ差引
クノデアアル、サウスルト云フト、是ハ
私共ハ當時ハ一種ノ所得稅ノ二重稅デ
ハナイカトサヘ叫^ンダノデアリマシタ
ガ、今日モ左様ナル觀念ヲ持ツテ居ル者
デアリマスルガ、純益課稅デアアル、收
入カラ其收入ヲ生ズルニ必要ナル經費
ト云フモノヲ差引イテ、吾々ハ悉クト
ハ思ハナイノデアリマス、併ナガラ大
部分ヲ差引イタ所謂純益ニ課稅ヲ致シ
テ居ルノデアアル、然ラバ地租モソレト

竝ビ立ツモノデアルト云フナラバ、純
益ニ課稅スルノガ相當ノ持前デハナイ
カ、ソレニ收入ニ課稅ヲスルト云フコ
トハ、昔ノ營業稅ノ建前デアツテ、營業
稅ガ是ハ幾多ノ缺點アリトシテ、營業
收益稅ニ改正サレタト云フ趣旨ハ、新
地租法ニ於テハ毫モ取入レラレテ居ナ
イデハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘラレ
ルノデアリマス、此點ニ付テ如何ナル
御見解ヲ御持ニナツテ居ルカ伺ヒタイ

○井上國務大臣 高橋君ノ御質問ヲ其
儘サウデスト、斯ウモ言ヘルノデスガ、
營業收益稅ト地租ト比較致シマシテ見
ルト、其處ニ計算ヲスル基礎ニ於テ違
フ所ガアリマス、其點ハ御承知ノ上デ、
只今ノ間ノヤウニ大體答ヘテ差支ナイ
ト私考ヘテ居リマス

○高橋委員 サウ致シマス云フト、
是ハ負擔ノ公平ヲ圖ルノデアルト云フ
ヤウナコトヲ常ニ仰セニナルノデアアル
ガ、同種ノ納稅者間ニ於ケル負擔ノ公
平モ第一デアリマスガ、是ト相對立シ
テ居ル所ノ營業者ニ於ケル課稅トモ、
負擔ノ公平ヲ圖ルノガ持前デナイカト
思フノデアリマス、サウスルト商工營
業者ニハ、其純益ニノミ課稅ヲスル、田
地ノ所有主ニ對シテハ、或ハ宅地ノ所
有主、其他ノ土地ノ所有主ニ對シテハ
收入ヲ見テ、此收入ニ何等ノ控除ヲ用
ヒズシテ、收入全額ニ對シテ課稅ヲ致

ハ先ヅ根本ニ於テ此稅制ヲ立直ス上ニ
於キマシテハ、營業收益稅、資本利子
稅、家屋稅ナド、相俟ツテ、是ハ所得稅
ノ補完稅ナリト云フ頭デ今マデ居ッタ
ノデアリマシテ、恐ラクハ此改正モ、
其見地ヲ御採リニナツテ居ルト思ヒマ
スルガ、大藏大臣ハ地租ハヤハリ從
來唱ヘラレタルガ如クニ、是ハ補完稅
トシテ兩翼ノ一デアアル、一方ニ於テ商
工業者ニ對シテハ營業收益稅、農家ニ
對シテハ地租ヲ課スルト云フ建前デ
參^タノデアリマスガ、此建前デ新地租
法ヲ御提出ニナツタノカドウカ、ソレヲ
豫メ承リタイ

○高橋委員 サウ致シマス云フト、
是ハ負擔ノ公平ヲ圖ルノデアルト云フ
ヤウナコトヲ常ニ仰セニナルノデアアル
ガ、同種ノ納稅者間ニ於ケル負擔ノ公
平モ第一デアリマスガ、是ト相對立シ
テ居ル所ノ營業者ニ於ケル課稅トモ、
負擔ノ公平ヲ圖ルノガ持前デナイカト
思フノデアリマス、サウスルト商工營
業者ニハ、其純益ニノミ課稅ヲスル、田
地ノ所有主ニ對シテハ、或ハ宅地ノ所
有主、其他ノ土地ノ所有主ニ對シテハ
收入ヲ見テ、此收入ニ何等ノ控除ヲ用
ヒズシテ、收入全額ニ對シテ課稅ヲ致

スト云フコトハ、非常ニ其間ニ不公平ニナリハシナイカ、ソレダケニ付テ先ヅ御見解ヲ承リマス、其通りダナドト簡單ニ仰セラレテハ困ル

○井上國務大臣 只今ノ御質問ハ、地租ガ純益デナイ、營業收益税ハ純益デアルカラ、其間ニ不公平ガアルト、斯ウ言ハレマスガ、今日地租ニ於テ純益ヲ算出スルト云フコトハ殆ド不可能ニ考ヘテ居リマス、收益税ニ於キマシテモ、個人ノ收益税ト法人ノ收益税ハ計算ノ基礎ガ大分違ヒマス、個人ノモノハ、自分ノ入レタ資本ト、自分ノ勞力モ加ハッテ居ル所モアルノデアリマシテ、サウ高橋君ノ言ハレル如ク、純粹ノ意味ニ於テノ、兩者トモ純益ト云フコトニナッテ居ラス點モアリマスガ、是ハ今日ノ時代已ムヲ得ナイ方法デアリマス、併ナガラ今般地租ノ税率ヲ下ゲマシタ爲ニ、餘程兩者ノ負擔率ガ近寄ッテ來タト云フコトハ事實トシテ高橋君モ御認下サルコトデアラウト思ッテ居リマス

○高橋委員 私ハ豫メ申上ゲテ置キマスガ、此減税法ト云フカ、減税ニ對スル提案ト、地租法ト云フ税制ノ根本ノ改正ト云フコトハ、此場合ゴツチャ混ゼニシテ論ジタクナイノデアリマス、地租法ト云フモノガ出來上ッテ以上ハ、是ハ半永久的ニ傳ハルモノデアルト共ニ、

御改正ニナルト云フテモ、七年目ニ改正ニナル、十年目ニ改正シヨウト云フヤウナコトハ先ノコトデアリマシテ、ソレモドウナルカ分ラヌ、縦ンバソレガ事實デアルトシテモ、一旦地租法ガ定、タ以上ハ、税率ト云フモノハ其時折ニ依ッテ改正スルコトガアルト云フコトハ、財政ヲ知ッテ居ル者ハ誰モ之ヲ否ム者ハナイノデアアル、サウシテ見ルト云フト税率ヲ引下ゲタカラドウノ斯ウノト云フコトハ第二ノ問題ニシテ置イテ、地租法ソレ自體ニ於テハ私ノ負擔ノ公平、或ハ負擔ノ公正ト云フ觀念ニ

建前ニ出來テ居ルカドウカト云フコトヲ申上ゲナケレバナラス、事實ニ於テ税率ヲ下ゲタカラ營業者トノ間ニ土地所有者トノ間ニ負擔ノ權衡ヲ得タト云フノハ私ノ伺ッテ居ル趣意トハ違フノデアリマスカラ、是ハ他日又論ズル機會モアリマセウ、兎ニモ角ニモ致シテ今日實際ノ税法ニ依リマシテモ、是ハ純益ニ課税ヲスルト云フヤウナコトハ困難ダカラ出來スト云フダケノ御話デアアル、困難デモ、不正ハヤッテハイカスノデアリマス、負擔ヲ輕減スルノデアルト云フコトハ何遍モ〳〵繰返サレテ、御提案ノ趣旨ノ中ニモ、此改正ニ依ッテ負擔ヲ輕減スルノデアアル、地租法ノ改正ニ依ッテ負擔ヲ輕減スルト云フコトハ此頭ノ中ニアリ、負擔ノ公平ト

負擔ヲ輕減シナクテモ増加ハシナイノデアアル、負擔ヲ是レ以上課シハシナイゾト云フコトダケハ新地租法ヲ御提出ナルニ付テハ、ソレダケノ御用意ガアッタノデアアル、ソレハ間違ヒナカラウト思フノデアリマス、之ニ間違ヒナシトシタナラバ、今日ノ實情ハドウデアアルカ、今日ハ米ノ例ヲ取りマシテモ、米ハ一石ニ付テ十六七圓、或ハ東北ナドニ於テハ、庭渡ノ値段——農家ノ手ヲ離レル値段ト云フモノハ十四五圓ヲ出デナイノデアアル、斯ウ云フ場合ニ於テ、之ヲ作ルニ要シタル所ノ經費ガ、ドレダケ掛ッタカト云フコトニナレバ、ソレ以上ニ出テ居ル、平均ソレ以上ニ出テ居ルノデアリマス、サウ云フ場合ニハ殆ド茲ニ收入ト云フモノハ無イ、純益ト云フモノハ無イノデアアル、却テ此方カラ肥料代ナリ、他カラ雇入レタル所ノ勞力費ト云フモノハ持出サナケレバナラノデアリマス、私ハ先ニ申上ゲマシタガ、若シ減税ト云フコトヲ途中デ訂正ヲ致シマシテ、負擔ノ公正ト云フコトヲ建前トシテ、増減セザル範圍デ、負擔ノ公正ヲ圖ルト云フコトヲ建前ト致シマシテモ、收入ノ無イ者ニ税金ヲ課ケルト云フコトニナルノデアアルカラシテ、是デ負擔ノ公正ト云フコトガ言ヒ得ルカ、ソレデモ現在ノ、少クトモ農家ノ田畑所有者、モット限局シテ言フナラバ田ノ所有者、田ニ依ッテ米ヲ作ル

○井上國務大臣 地租法ダケノ話ヲシテ、減税ト云フコトヲ全ク考ノ外ニ置

イテ、説明致シマスレバ、地租法ノ改正デ、賃賃價格ニ依ル全體ノ税ハ減サヌ、其範圍内ニ於テ、單ニ負擔ノ公正ヲ圖ルト云フコトガ出發點デアリマス、サウ致シマスト、地租ノ率ハ四・五ト云フコトニナルノデアリマス、ソレカラ先、減税ヲ圖ル上ニ於テハ、高橋サンノ言ハレルヤウナコトモ加味サレマセウ、種々様々ノ釣合モアリマセウ、サウシテ御承知ノヤウニ減税ガ出來タノデアリマス、地租法ノ改正ノ出發點ハ、高橋サンガ今言ハレルヤウデハナイノデ、減税ト加味シテ御話サレ、バ、サウデアリマスガ、之ヲ二ツニ全ク區別シテ考ヘマスト、私ノ言フ通りニナリマス

○高橋委員 一寸御分リニナラナイヤウデアリマスガ、只今ノ御話ニ依ルト、私ノ御問申上ゲタ中心點ガ外レテ居ルノデアリマス、私ハ先ニ申上ゲマシタガ、若シ減税ト云フコトヲ途中デ訂正ヲ致シマシテ、負擔ノ公正ト云フコトヲ建前トシテ、増減セザル範圍デ、負擔ノ公正ヲ圖ルト云フコトヲ建前ト致シマシテモ、收入ノ無イ者ニ税金ヲ課ケルト云フコトニナルノデアアルカラシテ、是デ負擔ノ公正ト云フコトガ言ヒ得ルカ、ソレデモ現在ノ、少クトモ農家ノ田畑所有者、モット限局シテ言フナラバ田ノ所有者、田ニ依ッテ米ヲ作ル

米作業者、其所要ノ耕地ニ向テ、新地イ、田ニ限定シタノデアリマス、其田租法ニ依ッテ、地租ヲ徴收スルト云フコトハ、私ハ過重ナル負擔ヲセシムルモノデアリ、語ヲ換ヘテ言ヘバ、現狀ノ經濟界ニ即シテハ、苛斂誅求ヲ強行サレルモノデアルト、斯ウ認メラレルノデアリマスガ、之ニ對スル大藏大臣ノ所見ハ如何デアルカト、御問申シテ居ルノデアリマス

○井上國務大臣 少シ高橋サンノ考ヘテ居ラル、所ト、吾々ノ考ヘテ居ル所ト違ヒマスガ、收益ヲ本ニシテ課税ヲスルト、收益ガ無イ土地ニハ課税ガ出來ナクナル、斯ウ云フコトニナリマス

○高橋委員 サウデス

○井上國務大臣 サウ致シタ場合ニ色ノ例モアリマセウガ、非常ナ金持ガ市内ニ大ナル別荘ヲ持ッテ居ルガ、是カヲ收益ガ上ルカト、斯ウ言ハレルヤウナコトガアリマシタナラバ、是モ收益勘定ト云フコトカラバカリ、此地租ヲ計算シテ見ルト云フ考トハ大分違フ考ナノデアリマス、私ハサウ云フコトヲ今マデ考ヘテ見マセデシタ

○高橋委員 ドウモ大藏大臣ハ連日ノ御疲レノ爲デモアルカト思フノデアリマスガ……私ノ問ハモット簡單ニ申上ダタ積リデアアル、終ヒニハ御答ノシ易イヤウニ申上ダタ、私ハ大金持ノ持ッテ居ル空宅地ナドノ事ヲ申上ダタノデハナ

悉ク抹殺サレタノデアアル、地價ハイケナイカラ賃貸價格ニスルノデアアル、今ノ法定地價ニ依ル所ノ課税方針ト云フモノハ、是ハ宜クナイモノデアアル、ソレデアルカラ是ハ是正シナケレバナラヌ、以テ負擔ノ公正ト負擔ノ輕減ヲ圖ラナケレバナラヌ、負擔ノ輕減ト云フノハ、私共ハ今ノ商工營業者ニ比シテ、田地ノ所有者ト云フモノハ非常ニ重キ負擔ヲナシテ居ルノデアルカラ、公正ノ觀念カラ之ノ輕減ヲ圖ッテ、負擔ノ權衡ヲ得セシメナケレバナラヌ、其上ニ於テ現地租法ト云フモノ……地租條例ト云フモノハ宜シクナイカラ之ヲ改正スルノダト云フ建前デ來タノデアアル、唯地價ハ惡イカラ賃貸價格ニ變ヘタト云フヤウナ生ヤサシイ理窟デハナカラウト吾々ニハ考ヘル、斯ウ云フコトデアアル、ソレニモ拘ラズ今ハ唯地價ヨリハ賃貸價格ノ方ガ宜イヂヤナイカ、斯ウ云フヤウナ御議論デアアル、宜イヂヤナイカ——良イ事モアルガ惡イ事モアル、惡イ事ハ變ヘサヘスレバ宜イヂヤナイカ、此前私ハ本會議デ申上ダタ通リ、惡イ事ハ變ヘサヘスレバ宜イト云フダケヂヤナイカ、變ヘタッテ却テ惡イ事ニナルコトモアル、サウ云フ事ヲ此

○井上國務大臣 現行ノ地租法ヲ御考下サルト、其處ハ直グニ私分ルト思ヒマス、地價、斯ウ云フモノガアッテ、純益ガ有ラウト無カラウト、地價百分ノ幾ツ、斯ウ云フ事ニシテ税ヲ課ケテ居リマス、ソレハ唯地價デハ不公平デア

○高橋委員 此提案ハサウダト仰セニナルナラバ、今マデ民政黨デ唱ヘテ居タル地租ノ改正ノ趣旨ト云フモノハ、

ラ萬事はデ止ムノデアアル、ソレヲ變ヘテ負擔ノ公正ト云フモノヲ、他ノ納税者ト比較對照ノ上カラ、地租納税者ノ負擔輕減ヲ考ヘテヤルノデアルト云フヤウナ考ハ毫モナイノデアアル、斯ウ云フコトヲ御言明ニナルナラ、是亦私ハ伺テ置キタイ、其點ヲ明カニ伺フノデア

○井上國務大臣 地租法ノ改正ノ根本ニ付キマシテハ、大分高橋サンノ御説ト私ノ考ト違フヤウデアリマスガ、是ハ議論ニナリマスカラ是デ止メタイト思ヒマスガ、只今ノ御話ノ如ク、今日ノ狀態ニ對シテ減税ニナルカドウカ、斯ウ云フコトニナリマス、税ヲキメル場合ニ、唯單ニ目前ノ一時的經濟狀態バカリ考ヘテモ税制整理ハ出來スト思ヒマスガ、減税致シマス場合ニハ、營業收益税、地租ト云フ二ツノ税率ヲキメマス場合ニハ、其公正ト云フコト積リテ居ルノデアリマス

○高橋委員 議論デハナイノデアリマス、是ハ根本方針デアリマスカラ、私ハ伺ッテ居ルノデアアル、アナタガ此ノ法ヲ、サウ云フヤウナル簡單ナ御趣旨デ以テ御作リニナッテ、議會ニ提出サレタト云フコトハ、吾々ハソソクハ信ズラレナイ、何トナレバアナタノ前ノ各

レテ居ルノデアル、農家ハ疲弊困憊其旨ト云フモノハ何等徹底シテ居ナイデニナルガ、ソレハ全體ノ表ノ「バーセ」ヲ見ラレテ、左様ナコトヲ言ハレルノデアラウガ、吾々ノ眼カラ見レバ、左様ニハ感ジナイ、桑畑ヲ有テ其桑畑ヲ養蠶ヤル、繭ヲ取ル、其繭ノ生産費ハ幾ラデアルカ、之ヲ幾ラ賣ツタカト云フ養蠶家ノ經濟、即チ桑畑ヲ有テ居ル者ノ經濟ト云フモノハ、到底今日ハ收支ハ償フ譯ニ行カナイ、收益ノ皆無ナル者ニ對シテ税金ヲ課ケルト云フコトハ、過重ナル負擔方法ヲ強行サル、ノデアルカラ、是ハ少シモ負擔ノ公正ト云フ觀念ニハ副ハナイ稅法ノ改正デアツテ、何ニモナラナイモノデアル、其處ニハ何モ觸レテ居ナイノデアルト云フコトニナル、ソレニ付テ大臣ハドウウヘラレルノデアリマスカ

○井上國務大臣 只今高橋君ノ御問ノ如ク地租法ノ改正ノ結果ハナツテ居ルノデアリマス、宅地ノ負擔ガ重クナツテ、田畑ノ負擔ガ輕クナツテ居リマス、即チ是マデ民政黨ガ唱ヘテ居リマシタ通りノ結果ヲ、此地租法ニ依ツテ生ジテ居ルノデアリマス、即チ地租法ノ改正デ、負擔ノ公正ハ十分保タレテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ宜イノデアリマス

○井上國務大臣 只今高橋君ノ御問ノ如ク地租法ノ改正ノ結果ハナツテ居ルノデアリマス、然ルニモ度々ナツテ居ルノデアリマス、今日ハサウ云フコトガ少拘ラズデス、今日ハサウ云フコトガ少シモ此稅法ニ依ツテ吾々ニ見得ラレナク、イバカリデナク、相變ラズ吾々ハ損ヲ致シテ居ル、負擔ノ能力ガ無イ、恰モ今年ハ其適例デアアル、不幸ニシテ今年ハ適例デアアル、モウ地租ナドハ一厘モ納メルコトガ出來ナイ立場ニアルノ

トスル方法等ヲ考フルコトヲ得ベシト雖政府ニ於テハ各種ノ方面ヨリ研究ヲ遂ゲタル結果、貸賃價格ヲ課稅標準トスル方法ヲ最適當ト認メタリ、蓋シ貸賃價格ハ地主ガ土地ヲ貸賃スル場合ニ於テ通常收得スベキ貸賃料ニシテ能ク其土地ノ利用價值ヲ表シ負擔力ニ適應シタル課稅ヲ爲サンガ爲ノ目標トシテ最適當ナルノミナラズ、其調査モ他ノ方法ヨリハ比較的ニ容易ナルヲ以テナリトアリマシテ、先刻御尋ノヤウニ、土地ノ時價ヲ課稅標準トスル方法ハ全ク除キマシテ、又土地ノ收穫ヲ基礎トシ、現行ノ法定地價ヲ修正スル方法モ全ク除イテアリマス、サウシテ單ニ土地ノ貸賃價格ヲ課稅標準トスル方法ヲ執ツテ、之ニ依ツテ全部今日マデ進行シテ來テ居ルノデアリマスカラ、先刻御話ノ事ハ、御議論トシテハ一種ノ御議論デアリマセウガ、今日茲ニ貸賃價格ヲ執ツテ地租法ヲ改正シタト云フ事柄ニハ、ソレハハイッテ居ラスノデアリマス

○高橋委員 私ハサウ云フコトヲ、今ノ畑ガドウナツタトカ何トカ云フコトヲ言ツテ居ルノデハナイノデス、此稅法ノ建前ニ於テ、先程申上ゲタヤウナ趣

等ニ付テ考慮ヲ加ヘラレズニ居ツタカト云フコトニ疑問ヲ抱イテ居ルノデア

○井上國務大臣 今日高橋君ノ御問ノ如ク地租法ノ改正ノ結果ハナツテ居ルノデアリマス、然ルニモ度々ナツテ居ルノデアリマス、今日ハサウ云フコトガ少拘ラズデス、今日ハサウ云フコトガ少シモ此稅法ニ依ツテ吾々ニ見得ラレナク、イバカリデナク、相變ラズ吾々ハ損ヲ致シテ居ル、負擔ノ能力ガ無イ、恰モ今年ハ其適例デアアル、不幸ニシテ今年ハ適例デアアル、モウ地租ナドハ一厘モ納メルコトガ出來ナイ立場ニアルノ

○高橋委員 又貸賃價格ニ逆戻リシテ居ルノデスガ、私ハソナ事ヲ伺ツテ居ルノデハナイノデス、現在ノ農家ハ此地租ヲ負擔スル能力アリト御認ニナルカドウカト云フ事ダケヲ簡單ニ伺ツテ置キマセウ

○井上國務大臣 今日繭ノ値ガ下リ、

米ノ値が下ツタ時ニハ、農民ノ負擔ノ困難ナ點モ認メテ居リマスガ、此地租法ノ改正、此方法ニ依ッテ千萬圓以上ノ減税ヲスルノデアリマスカラ、其點ハ十分負擔出來得ルモノト考ヘテ居ルノデアリマス

○高橋委員 負擔ノ輕減ノ問題ハ、是ハ別ノ問題デアアルノデアアル、ソレヲ論ズルト又長クナリマスガ、私ハ千萬圓バカリノ負擔ヲ輕減サレタカラト云フテ、ソナコトデ經濟界ノ不況ニ依ッテ弱ッテ居ル者ガ助カルト云フヤウナコトハ、大藏大臣ダケガ夢ヲ見テ居ルノ

ダ、吾々ハソナコトヲ言ハレテモ承服スル譯ニ行カナイガ、其ノ方ハ後ノ機會ニ譲リマス、併シ私ハ此場合ニハ唯今ノ負擔ガ出來ルカ出來ナイカト云フ、ソレダケヲ私ハ言ッテ居ル、負擔ノ出來ナイヤウナ法律ヲ作ルト云フノハドウ云フ譯デアアル、ソレハ賃貸價格ヲ

ヤル以上ハ仕方ガナイヂヤナイカ、斯ウ云フヤウナ御議論ナラバ、ソレデモ宜シイ、税法ト云フモノハ課税標準ニ意ヲ用ヒルノハ無論ノコトデアアル、所

ガハ課税標準ノ個々ノ改正ヂヤナイノデアアル、地租全體ノ改正デアアル、課税標準ノ改正ト云フコトダケデアアルナラバ、私共ハ今ノ御議論ハ其儘取入レラレルカモ知レマセヌ、是ハ課税バカリデナクテ地租全體デアアル、營業收益

税ニ致シマスレバ、營業者ガ損ヲ致シマスレバ納税ヲシナクテモ宜イノデアリマス、ソレハ御分リニナルソデアリマス、茲ニ商人ガ居ッテ商賣ヲスル、サウシテソレダケノ純益ガ出來テ來ナケレバ、ソレデ其者ハ一文ノ納税モ此年ハ

ヤラスデモ宜シイト云フコトハ御分リノ通りデアアル、併ナガラ同ジ補完税デアアル地租ハサウハ參ラヌ、其地租條例ト云フモノガイケンイカラアナタハソ

レヲ直サウト云フノデナイカ、地租條例ヲ皆其儘直シテシマフ、根コソギ引繰リ返シテシマフト云フノヂヤナイカ、分リ切ッテ居ルヂヤナイカ、ソレデアルカラ地租全體ヲ民政黨ノ諸君ノ中カラ叫バレルガ、地租全體ナド、云フコトガ出來レバ、是ハ政友會ノ委讓論ニ承服スルコトニナルノデアアル、私ガ

斯ウ云フコトヲ言フノハ……
〔發言スル者多シ〕
○本田委員長 靜肅ニ、靜肅ニ

○高橋委員 少シ黙ッテ聽カナイト長クナリマスヨ、ソレダカラ御互ニ議事ノ進行ノ上カラ、サウ減茶苦茶ナコトヲ言ハヌヤウニシタ方ガ宜イ、地租委員ニ反對ヲシテ見タリ——ソレニハ無論吾々議論モアリマス、地租ヲ全廢シテ見タラ宜イダラウト云フコトモ議論

ナゼカト云フト、營業收益税ニハ只今申上ゲタヤウニ、收入ノ無イ、負擔能力ノ無イ際ニハ之ヲ匡救サレル途ガアル、無税ニシテ、其年ハ宥サレル、來年儲カッタ時分ニ又來年課税サレルコトニナル、所ガ此地租法ニ依ッテハ、相變ラズ昔ノ地租條例ト同ジコトデ、天

災ニ依ルニアラザレバ、收入ガ半分ニナラウガ三分ノ一ニナラウガ、匡救サレル途ガナイノデアアル、營業收益税ノ納税者ニ至ッテハ左様デナイ、天災ナドト云フモノハ考慮ニ入レル必要ガナイ

ノデアアル、經濟界ノ變動デ四百圓マデノ純益ガ無クッタナラバ、全部國税ハ免稅サレル、免稅ト云フ字ガ附ケバ、少シモ國税ヲ納メル義務ガナクナルノヂヤナイカ、然ルニ此地租法ヲ見レバ、地租條例ト何等變タコトハナイ、勝君

モ能ク御承知ノ通り、何等地租條例ト變タ所ハナイ、地租條例ニ於テ其通りデアルカラ、ソレガ宜シクナイカラ、負擔ヲ公正ニシナケレバナラス、負擔力

ノ無イ所カラ税金ヲ取ルト云フコトハ、公正ノ觀念ニ反スルカラ、此税制ヲ改正サレタ方ガ宜カラウト思フ、然ルニ結果ハ少シモ改マッテ居ラヌノデアアル、殊ニ營業收益税ニ於テハ、所得

モノヲ申請致シテ、サウシテ其半分ダケハ減ラシテ貰フ、斯ウ云フヤウナ方法モアルノデス、皆無ニナッタ場合ニハ、又皆無ニナッタ場合ノ匡救ノ途ガアルノデアアル、一方ノ補完税デアアル所ノ營業收益税ハ、ソレマデニ親切ニ考ヘテヤッテ、何ガ故ニ地租ダケハサウ云フ匡救ノ方法ト云フヤウナモノヲ考ヘラレナイデ此地租法ト云フモノヲ御提案ニナッタノデアアルカ、斯ウ云フ譯ニナ

ルノデアアル、唯、舊地價デアッタ法定地價ヲ賃貸價格ニ改メタト云フヤウナコトノミヲ以テ負擔ノ公正ノ觀念ヲ織リ込メルト云フヤウナコトダケ御考ヘニ

ナッテ、其他ノコトハ考ヘナクッタノデアアルカ、サウシテ負擔ノ公正ナド、云フコトハ、此地租法ニハ考ヘズニ、唯其年々ノ財政計畫ニ依ッテ、率ノ増減ニ依ッテ負擔ノ公正ト云フモノガ期セラ

レルト云フ御考デアッタカドウカ是ダケ承リタイ
○井上國務大臣 大部分ハ御議論ノヤウデアリマスガ、負擔ノ公正、斯ウ云フコトハ地租ノ中ノ負擔ノ公正デアリ

マス、他ノ税トノ關係ヲ言ッテ居ルノデアアリマセヌ、所謂年代ノ經ツニ從ッテ市街宅地ノ値段ガ高クナリ、地代モ高クナッタ、然ルニ農村ノ土地ハ、ソレニ比較シテ高クナッテ居ナイ、ソレナラ兩者ニ於テ非常ニ負擔ノ不公平ガアルデ

ハナイカ、ソレヲ改メヤウト云フノガ地租法ノ改正ノ根本デアリマス

〔武田委員〕此問題ニ關聯シテ質問致シマスト呼フ

○本田委員長 高橋君此問題ニ付テハ質問ハアリマセヌカ

○高橋委員 私ハマダ質問ガアリマスガ、此問題ハ大體是デ打切ッテ別ナ問題ニ移ラウト思ヒマスガ、武田君ガ此問題ニ關聯シテ發言ヲ得タイト云フノデアリマスカラ、武田君ニ發言ヲ御許シテ願ヒマス

○本田委員長 特ニ武田君ニ發言ヲ許シマス

○武田委員 私ハ高橋君ノ大藏大臣ニ對スル質問ニ關シテ關聯シテ質問ヲ致シタイト思ヒマス、私ガ高橋君ト大藏大臣ノ質問應答ヲ拜聽致シマスト問フ者ト答ヘル者ハ柄鑿相容レナイヤウナ状態ガアルノデ、要領ヲ得ナイノデハナイカト思フノデアリマス、第一ニ大藏大臣ガ最初ニ此地租法ヲ改正スルニ當リマシテ、税額ヲ減ズルト云フコト、貸賃價格ヲ改正スルト云フコトハ、切離シテシタイト云フコトヲ立法ノ趣旨ニシテ居ルノデアアル、サウシテ貸賃價格ニ改正シテ、其結果現在徵收サレテ居ル地租額ヲ、同ジク貸賃價格ニ依ッテ徵收スルト云フノガ此立法ノ建前デア

ル、ソレハソレ一度キメテ、更ニ減

税ハ減税ノ方法トシテ率ヲ下ゲテ減税スルト云フ、此二段ニ立法シタノデア

ルト云フ御説明、是ハ御尤ノ次第デア

リマス、私ハ大藏大臣ノ御議論ノ御出

發ダケハ能ク了解致シマシタ、其大藏

大臣ノ御趣旨ヲ了解シタ建前ニ於テ、

私ハ御質問致シタイト思ヒマス、ソレ

デ私ノ了解スル所ニ依リマスト云フ

ト、高橋君ノ質問ト、大藏大臣ノ質問

ハ同ジ補完税デアアル、相對立シテ居ル所ノ補完税デアアル地租ト營業收益税トハ、其建前ガ違フ、一方ハ收益税デア

リ、一方ハ本當ノ收益税デナイ、即チ純益ニ課税シナイノデアアル、其結果今日ノ如ク農村ニ於テ經濟上ノ大變動ノ起キタ場合ニハ、收益税ニアラザルガ

故ニ——純益ニ課税スル收益税ニアラザルガ故ニ、實際ニ於テ收入ノ無イモ

ノニマデ課税スル結果ニナッテ居ル、サウシテ見ルト云フト、此地租法ノ根本

ガ負擔ノ公平ト云フコトニ在レバ、單

ニ地方々々ノ負擔ノ公平ニアラズシ

テ、同ジ負擔ヲスル者ノ間ノ公平モ圖

ラナケレバナラス、即チ農業者ト、商

工業者ノ公平ヲ圖ラナケレバナラスノ

ニ、其事實ガ現ハレテ居ナイノハドウ

云フ譯デアアルカト云フ質問ヲ高橋君ガ

シタヤウニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマ

ス、ソレヲ更ニ一步進メテ論ジテ見ル

ナラバ、此貸賃價格賦課法ニシタ方ガ

宜イカ、更ニ之ヲ進シテ收益税ニシタ

方ガ宜イカ、純益ニ課税スル純益賦課

法ニシタ方ガ宜イカト云フ議論ニ縮マ

ルト思フ、ソレヲ解決スレバ、ハッキリ

ルト思フ、所ガ先程ノ大藏大臣ノシタ

ヤウナ——高橋君ノ質問ニ對スル御答

ヲ伺ッテ見ルト云フト、此根本ニ於テ大

藏大臣ノ御考ニ錯誤ガアルヤウニ私ハ

思フノデアリマス、ソレハドウ云フコ

トデアアルカト云フト、甚ダ長クナルヤ

ウデ相濟ミマセヌガ、誤マラレルト根

本ノ考ガ違ッテ來テ、幾ラ質問應答シテ

居テモ其要ヲ得ナイト思ヒマスカラ、

私ノ考ヘダケハ一應御聽取りヲ願ヒタ

イト思フノデアリマス、ソレハ斯ウ云

フ工合ニ私ハ考ヘル、大藏大臣ハ、賃

貸賃價格ニ改正スルト云フコトハ、今日

既定ノ事實デアアル、最早定マッタモノデ

アルト云フ、斯様ナ御立場カラ始終議

論ヲ爲サルカラ、今ノヤウナ錯雜シタ

議論ガ起ルノデアルト思フ、ソレハ私

ノ考ヲ以テ致シマスナラバ、大藏大臣

ノ根本的ノ錯誤デナイカト思フノデア

リマス、何故サウカト云フト、成程昭

和元年ニ於キマシテ貸賃價格調査法ト

云フモノガ出來タコトハ事實デアリマ

ス、併ナガラ是ハ決定シタモノデア

リマセヌ、現ニ其時ニハ政友會ハ反對

シタノデアアル、勿論其法律ニ於キマシ

テハ、ソレヲ適用シタイト云フ希望ハア

タデセウ、併ナガラ——法文ノ中ニハ、

必ズ適用スルトハ形式的ニハ確定シテ

居ラヌ、サウスルト或ハ又民政黨ノ方

方ハ政友會ノ時ニハ地租ヲ委讓シテモ

貸賃價格ヲ適用スルコトニナッテ居ル

デハナイカ、適用シタイト云フコトハ

ナイヂヤナイカ、然ラバ貸賃價格ヲ適

用スルコトヲ既定ノ事實トシテ議論ヲ

進メテ居ルコトニ變リハナイヂヤナイ

カト言フカモ知レマセヌ、是モ私ノ考

カラスレバ、大藏大臣ガ左様ナ考デア

ルトスレバ根本的ノ錯誤デアルト思ヒ

マス、一體政友會ガ兩稅委讓ヲシタ場

合、貸賃價格ヲ以テ課税スルト云フコ

トハ、アナタ方ガ此地租法ノ改正ニ依

テ課税ヲスルト云フ趣旨トハ、全然根

君ノ説明ガアリマス如ク、賃貸價格ニセヨ、此地租ヲ國稅トスルト、時々經濟上ノ變化ニ適應シテ改正スルコトガ至難デア、併シ之ヲ地方稅トスルナラバ、市町村若クハ府縣別ニ依ッテ、自治團體ノ自由ヲ以テ經濟狀況ノ變化ニ適應スルヤウニ改正スルコトガ出來マシテ、國民ノ能力、若クハ受益ノ程度ニ應ズルヤウナ稅法ノ率ノ改正ヲスルコトガ、非常ニ容易スク便利ニ出來ルカラ、之ヲ地方稅ニ移シタ方ガ宜イト云フノガ理由ノ主ナル一ツデアリマス、故ニ吾々政友會ガ賃貸價格ヲ以テ地租ヲ地方稅トシテ課稅スルト云フ精神ト、アナタ方ガ今日國稅トシテ賃貸價格ヲ御用ヒニナルト云フ精神トハ、全然其精神ヲ異ニシテ居ルノデアリマス、故ニ私ハ其議論ヲ進メルニ當リマシテハ、此賃貸價格法ト云フモノハ既ニ定ツタモノデアルト云フヤウナ觀念ノ下ニ御答辯ヲ下サレ、又御議論ヲ御進メ下サルコトハ根本的ノ錯誤デナイカト思フノデアリマス

茲ニ於テ私ハ伺ヒマス、私ハ私ノ意見ヲ今度ハ申スノデハアリマセヌ、私ノ今申シタ建前ニ於テ大藏大臣ニ御伺ラスルノデアリマスガ、最初ニ立戻リマシテ、高橋君モ大藏大臣ニ申サレタル如ク同ジク補完稅トシテ相對立スル所ノ地租ト營業收益稅ト云フモノハ、之ヲ適當ニ按配スルノニハ、同ジ課稅方法ヲ以テスルト云フコトガ、根本觀念ニ於テ適當デアリハシナイカ、斯様ニ私ハ考ヘルノデアリマスガ如何デアリマスカ、尙ホ序ニ御參考迄ニ申上ゲテ置キマス、大正十五年ニ於テ地租賃貸價格調査法ノ提出サレマシタ時ニ、時ノ大藏大臣濱口氏ガ之ニ説明ヲ加ヘラレテ、斯様ナコトヲ言ッテ居リマス、賃貸價格調査法立法ノ精神ハ課稅標準ヲ何レニスルカト云フコトニ付テ種々ノ議論ガアル、或ハ賣買價格ニスルカ、或ハ純收益法ニスルカ、色々ナ方法ガアルガ、併シ時代ノ進運、經濟狀態ニ順應スルヤウニスルノニハ、ソレヲ賃貸價格ニ改正スル方ガ便利デアルカラ、此一點ヲ以テ本案ヲ提出スルノデア、言葉ハ違ヒマスガ、趣旨ハサウ云フコトデアッタ、故ニ本案ガ昭和元年ニ制定サレタ時ニハ、是ガ根本的論議ハシテ居ラナイ、唯本案ヲ作ルノガ便宜デアアルカラト云フ、便宜論デアッタモノデアリマス、其當時井上サンハ内閣ニ居ラナカッタカラ立法ノ御趣旨ハ御承知ナイカモ知レマセヌ、私ハ今度此法案ノ委員ニナッテ審議ヲ進メルニ當リマシテ、賃貸價格調査法ノ精神ヲ知ル必要ガアルト思ッテ、私ハ當時ノ提案ノ理由ヲ能ク調べタノデアリマス、所ガ斯様ナ説明ニナッテ居ル、是ハ便宜法

デアッタノデアリマス、故ニ今度根本的ニ御改正ニナルニ付キマシテハ、ソレハ便宜法モ勿論考ヘナケレバナリマセヌ、政治ト行政トハ理窟通リ行キマセヌカラ、便宜ト云フコトモ勿論考ヘナケレバナリマセヌガ、斯ウ云フ重大問題ニ付テハ先ヅ學理的ニ考ヘル必要ガアルト思ヒマス、其意味ニ於テ私ハ收益稅ト對立スル——道理上相協調スルコト出來ルヤウナ純粹ノ收益稅ニスルコトガ意思ガアルカナイカ、若シナイト致シマスナラバ、ドウ云フ理由デアアルカ、或ハ便宜上不便デアルト云フ御説デア、ルカ、稅法上ノ根本原則カラソレガイケナイト云フノデ此案ヲ立テタノデアリマスカ、其點ヲ伺ッテカラ次ノ御尋ヲ致シタイト思フノデアリマス

○井上國務大臣 私人既定ノ事實或ハ延長ト云フ言葉ガ惡カッタカ、善カッタカ、大分御議論ノヤウデアリマスガ、兎ニ角昭和元年カラ同ジ考デズツ進行シテ、昭和二年ノ暮マデニ賃貸價格ノ調査ヲ終リマシタ、其考ヲ以テ今日地租法ノ制定ヲシテ提出ヲ致シマシタ、其間別ニ考ヘ變ヘナカッタノデアリマス、只今ノ御質問ノ、營業收益稅ト對立シタ補完稅トシテ、地租ヲ收益ニ依ッテ徵稅シタラドウカ、斯ウ云フコトモ一ツノ案デアリマセウ、併ナガラ簡單ニ考ヘテ御覽ニナリマス、此表

○武田委員 私人斯ウ云フ意味ノコトヲ承リタイトデアリマス、今私ノ伺ハントスルコトハ、半分ハ了解致シマシタ、更ニ進ンデ最初ニ申シマシタ如ク營業收益稅ト對立スルモノデアリマスカラ、地租ヲ純收益ニ依ッテ課稅スル方ヲ執ルト云フコトニ付テ御考ガアルカドウカ、斯ウ云フコトヲ御質問シタノデアリマスガ、今ノ御答辯デハ非常ナ手數ガアルカラト云フ御答デアリマシタガ、サウスルト是ハ便宜上不便デア、ルカラ、實行困難デア、ルカラ、賃貸價格法ガ宜イト決定シタノデア、ル、斯ウ云フ御意見ニ承知シテ宜シウゴザイマス、其點ヲ伺ッテ次ニ同ジ關聯シタコトヲ一ツハッキリ伺ヒタイト思ヒマスガ、其點

ノ中ニ出シテアリマスガ、一億何千萬ト云フ筆數ガアリマス、其モノニ依ッテ悉ク收益ヲ評定シテ課ケルト云フコトハ、先刻武田君カラ言ハレル便宜法カラ申シマシタナラバ、中々容易ノ業デハナカラウト、簡單ナ意見カラ云ッテサウ考ヘテ居ルノデアリマス、兎ニ角吾ハ大正十五年ニ出シマシタ賃貸價格調査法ト云フモノ、アノ精神ニ依ッテズツ進ンデ來テ、今日地租法ノ改正ヲ提出シタ所以デアリマスカラ、ソコヲ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

ルヤウナ學問的ト申シマスカ、道理ニ互ッタコトヲ、私、自分ニエライ深ク研究シテ、數項目ニ分ケテ、其不可能ナ所以ヲ陳述スルダケノ用意モアリマセヌ、自分が只今申シマシタヤウナ事情ダケデモ餘程困難、殆ド不可能ダト、斯ウ申上ゲテ差支ナカラウト思ッテ居リマス

○武田委員 私モ敢テ茲ニ大藏大臣ト

學術上ノ討論ヲ致サウト思ッテ居ルモノデハアリマセヌ、故ニ私ハ唯是ダケノコトヲ、私ノ立場ヲ明カニスル爲ニ、我が政友會ノ執ル態度、大體ノ私ノ地租ニ對スル根本觀念ヲ申上ゲテ置クニ止メテ置キマス、今ノ御答辯ニ對シテモウ一ツ伺ッテ見タイ

井上大藏大臣ノ今ノ御答辯ニ依リマスルト、地租ノ課稅ヲ純收益ニスルカ、或ハ賃貸價格ニスルカト云フコトハ、單ニ便宜上キメタノダ、斯ウ云フ御答辯ニ私ハ承知致シマシタ、ソコデ私ハ一ツ御相談ニ類シタ質問ヲ致シタイノデアリマス、根本觀念トシテ地租ノ純收益ニ課稅スルト云フコトハ、道理上敢テ反對デハナイ、唯實際上不便ガ多イカラ賃貸價格ニシタノデアルト云フ御議論トシテ御問ヲ致シマスガ、若シサウデアリマシタナラバ、本當ニ適當ナ、便宜ナ方法ガアルナラバ、純收益ニ課稅シテ行ク方法ヲ執ッテモ宜イト

云フ結論ニナルノデアリマス、然ラバ私ハ斯ウ云フコトヲ申上ゲテ、アナタニ承ッテ見タイノデアリマス

現行地租ハ申スマデモナク純收益法デアアル、成程是ハ明治ノ初ニ改正シタモノデアアルカラ、ソレカラ非常ナ年數ガ經ッタカラ、種々ナル變動ガアッテ經濟狀態ニ適應シナイカラト云フ、斯ウ云フ御議論ニナルノデアリマセウケレドモ、建前ハ純收益稅デアルト云フコトハ、大藏大臣モ御承知デアリマセウ、當時ノ賃貸價格ノ立テ方ハ明カニサウナッテ居ッタノデアリマス、即チ純收入ノ力、唯今日ノ如タ正確デハナイダケデアリマス、生産費ヲ幾ラニ見ルカ、或ハ稅ヲ幾ラニ見ルカト云フ腰ダメノ計算デアルト思ヒマスケレドモ、其計算方法ハ純益ニ課稅スル方針デアッテ、明カニ地價ト云フモノハ其地方々々ノ實際ニ行ハレテ居ッタ事實ニ關聯シテ定メタモノデアルト云フコトハ、大藏大臣御承知ノ通りデアアル、然ラバ是ハ純收益稅デアアル、純收益稅デアルトハ明カデアリマスガ、其當時ハ維新早々ノ際、調査モ不精密デアリマシタシ、其後何十年ノ間ニ日本ノ經濟狀態ガ變遷ヲシタカラ、ソレヲ其儘行フト云フコトハ、不便ガアルト云フコトハ、事

○武田委員

ハ、何人モ異論ノナイ議論デアリマス、殊ニ此經濟ノ機構ノ變化ト云フモノハ非常ナ敏感ナモノデアアル、然ルニ地租法ガ改正サレテ以來今日マデ、何十年ト云フ間、總テノ農民ノ活動ト云フモノハ今日ノ地租法ト云フモノヲ根本トシテヤッテ居ルノデアリマス、故ニ私具體的ニ分リ易ク言換ヘテ見マシレバ、割合ニ地租ノ安イ處ハ、ソレヲ既ニ算定ニ入レテ、賣買價格ガ非常ニ高クナッテ居ル、明治ノ初カラ今日マデ、明治初年ノ土地ヲ其儘有ッテ居ル者ハ、日本人ノ中ニ何人居リマセウ、始終變轉シテ居ル、殊ニ土地ヲ買取ラントスル人ハ、稅額ノ高イ土地ハ値段ヲ少ク出シテ居ルノデアリマス、收穫ノ割ニ稅額ノ安イ土地ニハ餘計ニ資本ヲ投下シテ居ルノデアリマス、此事態ヲ御考ヘニナラナケレバナラスノデアリマス、故ニ今日ニ於テ純粹ノ道理カラ申シマスナラバ、

果シテ農民ノ經濟機構ト云フモノハ、此經濟變遷ニ、十ガ十ダケビッタリ合ッテ居ルカドウカト云フコトハ、是ハ測量スルコトハ出來マセヌケレドモ、五十年モ六十年モ經ッテ居ル今日ニ於テ、日本ノ農民ノ經濟機構ハ此長イ間行ハレタル地租法ニ順應シナイト云フヤウナ道理ハ、私ハ斷ジテナイト思フノデアリマス、即チ收穫ノ割合ニ租稅ノ安イ所ノ地所ハ、値ガ非常ニ高イノデアリマス、又收穫ノ割合ニ稅金ノ高イ處ハ、値ガ安イノデアリマス、サウシテ買フ人ハソレヲ既ニ計算ニ入レテ買ッテ居ルノデアリマス、故ニ段々ニ數字ノ上ニ現レタ所ヲ、之ヲ絕對的ノモノデアルト云フコトハ、私ハ出來ナイト思フノデアリマス、併ナガラソレナラバ私ハ現狀ノ儘デ宜イトハ申シマセヌ、先程私ガ申シマシタ如ク、經濟機構ト云フモノハ、十ガ十、算數的ニビッタリ合ッテ居リマセヌ、又日々ニ變化ガアリマス、經濟狀態、交通機關ノ關係、其他ノ日本ニ、外國カラ影響スル所ノ經濟狀態ノ變化ニ伴フ、色々ナル變化ガアリマス、併シ私ハ最初ニ申上ゲタ如ク、吾々政友會ノ立場カラ申シマスナラバ、地租ト云フモノハ、是ハ應能主義ヨリハ利益主義ニヤッタ方ガ道理ノ上ニ於テモ、實際上ノ上ニ於テモ、合フモノデアルト吾々ハ信ジテ居ルノデ

ニ於テ純粹ノ道理カラ申シマスナラバ、果シテ農民ノ經濟機構ト云フモノハ、此經濟變遷ニ、十ガ十ダケビッタリ合ッテ居ルカドウカト云フコトハ、是ハ測量スルコトハ出來マセヌケレドモ、五十年モ六十年モ經ッテ居ル今日ニ於テ、日本ノ農民ノ經濟機構ハ此長イ間行ハレタル地租法ニ順應シナイト云フヤウナ道理ハ、私ハ斷ジテナイト思フノデアリマス、即チ收穫ノ割合ニ租稅ノ安イ所ノ地所ハ、値ガ非常ニ高イノデアリマス、又收穫ノ割合ニ稅金ノ高イ處ハ、値ガ安イノデアリマス、サウシテ買フ人ハソレヲ既ニ計算ニ入レテ買ッテ居ルノデアリマス、故ニ段々ニ數字ノ上ニ現レタ所ヲ、之ヲ絕對的ノモノデアルト云フコトハ、私ハ出來ナイト思フノデアリマス、併ナガラソレナラバ私ハ現狀ノ儘デ宜イトハ申シマセヌ、先程私ガ申シマシタ如ク、經濟機構ト云フモノハ、十ガ十、算數的ニビッタリ合ッテ居リマセヌ、又日々ニ變化ガアリマス、經濟狀態、交通機關ノ關係、其他ノ日本ニ、外國カラ影響スル所ノ經濟狀態ノ變化ニ伴フ、色々ナル變化ガアリマス、併シ私ハ最初ニ申上ゲタ如ク、吾々政友會ノ立場カラ申シマスナラバ、地租ト云フモノハ、是ハ應能主義ヨリハ利益主義ニヤッタ方ガ道理ノ上ニ於テモ、實際上ノ上ニ於テモ、合フモノデアルト吾々ハ信ジテ居ルノデ

アリマス、其立場カラ申シマスナラバ、デアリマス、之ヲ尊重致シマシテ、即チ此變化ニ順應シ切レナイ程度、日本ノ農民ノ經濟機構ハ、經濟ノ變化ニ順應シ切レナイデ、猶ホ不公平ノ殘ッテ居ル程度ハ、地方ニ土地増價稅ト云フモノヲ賦課スレバ、其不公平ヲ矯正スルコトガ出來ルト私ハ思フノデアリマス、斯様ニ致シマスナラバ、今高橋君カラ指摘サレタヤウナ、同ジク稅ヲ納メル、補完稅ヲ納メル所ノ商工業者ト農民トノ不公平ト云フモノモ、稍除レルコトニ相成リマス、而シテ又地租トシテ地方々々ノ不均均ト云フモノハ、地方稅ニ於テ、土地増價稅ト云フモノヲ與ヘ

テ、土地ノ收益其他ノ事情ヲ斟酌シテ、其不公平ヲ補完スル所ノ途モ自ラアリマス、サウシテ今日極端ニ窮迫シテ居ル所ノ地方稅ヲ救フ所ノ途モ自ラ是カラ生ズルコトガ出來ルト思フノデアリマス、故ニ私ハ既ニ大藏大臣ハ明年ニ於テ根本的ノ稅制整理ヲスルト仰シヤッタ、先程私ハ大藏大臣ト總理大臣代理トノ意見ガ違ッテ居ルト云フコトヲ指摘致シマシタガ、ソレハ私ハ總理大臣代理ノ意見ヨリハ、大藏大臣ノ意見ヲ尊重スルノデアリマス、總理大臣代理ハアンナ事ヲ仰シヤルケレドモ、アレハ實ハ本當ノ事ヲ御存ジナイデアラウト思ヒマス、只今ノ御意見ト致シマシテハ、大藏大臣ノ意見ヲ尊重致スノ

トシテハ是ダケデ打切ッテ、他日ノ機會ニ私ノ質問ヲ繼續スルコトニ御願シテ置キマス
○高橋委員 先程私ノ質問ヲ致シタコトヲ、只今其一部分ヲ武田君ニ依ッテ質問ヲ續ケラレタノデアリマスルガ、先程來色々承ッテ居リマスルト云フト、非常ニ公正ニナッタ、一律一體ニ物價ガ下ッタト共ニ、土地ノ價格ガ下ッタノデアルカラ、土地貸賃價格ハ大正十五年ノ、前五箇年ノ間ノ平均ヨリ割出シタガアッタガ、私共ハ此地方々々ニ依ッテ異ルト共ニ、私ハ畑ト田ト、ソレカラ殊ニ宅地ノ間ニ、又宅地ニ致シマシテモ、其土地ニ依ッテハ非常ナ差等ガアルト思フノデアリマス、殊ニ宅地ノ如キニ至リマシテハ、最モ繁華ナル場所デアルトカ、或ハ業體ニ依ッテドウシテモ必要トスルヤウナ、其土地ヲ去ルコトガ出來ヌト云フヤウナモノハ、今日ニ於テモ非常ニ高イ價格ヲ持ッテ居ル、サウデナイ場末トカ、或ハ比較的選擇土地ノ多イヤウナ處ハ相當ニ下落シテ居ルノデアリマス、之ヲ一律一體ニ下ッタナドト云フ經濟觀念カラ此地租法ヲ割出サレタトスルナラバ、私ハ大ナル其處ニ誤解ガアルダラウト思フノガ一ツト、ソレカラ先程來承ッテ居リマスル

カト今ニナッテ氣ガ付イテ居ルノデアリマスガ、一體土地ノ擔稅能力ニ應ズル所ノ課稅ガ出來ナイト云フコトモ、致方ガナイヂヤナイカト云フヤウナ御議論モアッタノデアリマスルガ、ソレナラバ唯田畑ノ收益ニシテ見マシテモ、今日ノ第三種所得稅ト云フヤウナモノハ、田畑ノ純收益ト云フモノヲドウ云フ工合ニシテ御計算ニナリマスカ、田畑ノ收益ト云フト語弊ガアリマスルガ、田畑ノ所得、即チ純收益ト云フモノヲ御計算ニナッテ、之ニ對シテ所得稅ヲ課シテ居ルデハナイカ、同ジ土地ニ付テ所得稅ニ於テハ、殊ニ第三種所得稅ニ於テハ、之ヲ嚴密ニ正確ニ調査ガ出來ルノデアリマス、第三種所得稅ニ於テ、田畑其他ノ土地ノ收益ト云フモノヲ正確ニ計算ガ出來ルノニ、此補完稅ノ方ノ計算ニ於テ出來ナイト云フコトハナイヂヤナイカ、之ヲ一ツ承ッテ見タイト思ヒマス

○井上國務大臣 武田君ノ御意見ハ私大ニ尊重シテ伺ヒマシタ、併シ吾々ハ賃貸價格ニ依ッテ地租法ノ改正ヲスル、斯ウ云フ事ガ宜イノミナラズ、負擔ノ不公正ハ一日モ早ク之ヲ是正スルト云フコトガ適當デアルト云フコトヲ考ヘマシテ、御議論ハ御議論デアリマスガ、此議會ニ是非共此地租法ノ改正ハ協贊ヲ得タイト云フコトヲ考ヘテ、尙ホ申シマスレバ、之ヲ只今御忠告デアリマシタガ、一年延バシテ、撤回シテ來年マデ持ッテ行クト云フコトハ毛頭考ヘテ居リマセヌカラ、サウ御承知置ヲ願ヒマス

○武田委員 是レ以上申上ゲルト議論ニナリマスルカラ、之ニ關聯シタ質問

ト云フト、私ノ質問ガ撤底ヲシナカッタ

○井上國務大臣 高橋君ノ言ハレル通りニ、第三種所得稅ハ田畑ノ收益ヲ計ッテ居ルノデアリマス、大分先刻カラ議論ニナリマシテ、武田君、高橋君ガ土地ヲ賃貸價格ニ依ラズ收益稅ニ改メタラドウカ、大部分ハ御議論ノヤウデアリマスガ、武田君ニ私ハハッキリ御答致シテ置キマシタ、此地租法ハキマッテ居ラナカッタカモ知レマセヌガ、從來ノ方

針ノ如ク、大正十五年カラ進ンデ來タ
通リノ方針デ、今日地租法ヲ改正スル
ヤウニシタノデアリマス、隨テ只今御
議論ノヤウナ御議論ニ賛成致シマシ
テ、サウシテ此地租法ヲ改正スル考ハ
ゴザイマセス、吾々ハ此方ガ最モ適當
ナ方法ト考ヘテ今日マデ進ンデ來タノ
デアリマス

○高橋委員 私ハ今討論ノ場合デハナ

イ、質問ノ場合デスカラ質問ヲ致シテ
居ルノデスカラ、其點誤解ノナイヤウ
ニシテ戴キタイ、私達ハ議論ヲ致シテ
居ルノデハナイノデアル、負擔ノ公正
ヲ圖ル實際問題デス、土地ノ所有者ハ
今日非常ニ苦シンデ居ル、現行地租ヲ
納メルダケノ餘裕ハ今日持ッテ居ラナ
イノデアリマス、ソレニ即スルヤウナ
良法ヲ考ヘテ編出サウト云フコトデ、
私ハ今日政府當局ガ提案サレタと思
フ、何トナレバ土地所有者ニ迷惑ヲ掛
ケルヤウナ法律ヲ、此場合何ノ必要ア
テ急イデヤラレル、次ノ年度ニ於テ數
萬ノ經費ヲ計上シテ、サウシテ行政財
政竝ニ税制ノ整理ニ付テ調査ヲヤラウ
ト云フ調査會モ設ケラレル、其際ニ於
テ十分研究サレテ、ソレデ差支ナイノ
デアルト吾々ハ考ヘル、若シ減税ヲヤ
ルト云フナラ、減税ダケヲ此處デヤラ
レタラ宜シイデハナイカと思フ、今マ
デノ地租條例時代ノト、負擔ノ公正ト

云フコトダケヲ取ッテ見マシテモ、左程
違ノナイヤウナ法律ヲ、新シク拵ヘテ
見タ所ガ何ニナルカ、減税ノ目的ナラ
バ今ノ地租法ニ依ッテ減税ヲサレタッテ
何モ差支ナイノデアル、其減税ダケノ
目的ヲ達スルナラバソレデ差支ガナイ
ノニ、地租法ヲ根本カラ仕直ス、所謂
改正ヲ致スト云フコトニナルナラ、今
日實際ノ問題トシテ起キテ居ルノデア
ルカラ、ソレマデ御考及ビニナラナケ
レバナルマイ、サウスルト先程カラ私
ガ言フ通り、内的バカリデナク、又外
部ニ對シテモ負擔ガ公正ニナリ、各地
方々々ニ於ケル負擔ノ公正モソレニ
依ッテ期セラレルコトニナル、ナゼソレ
マデ親切ニ御考ニナラナカッタカト云
フコトガ、吾々ノ疑問トスル所デアル、
サウスルトアナタハ、ソレハ高橋ノ言
フコトハ結構デアルト云フヤウナコト
ヲ仰セニナッタト私ハ考ヘテ居ルノデ
アル、何トナレバ今ノ農家ハ疲弊困憊
其極ニ達シテ居ル、擔税能力ガ乏シイ
モノデアルト云フコトダケハ御認ニ
ナッタノデアル、ソレナラバ其擔税能力
ノ乏シイ者ニ課税ヲスルコトヲ御避ニ
ナラナケレバナラヌト云フ理窟カラ考
ヘテ見レバ、私ノ言フヤウナ工合ニナ
ルダラウト思フノデス、ソレデアリマ
スカラ、只今ハソレハヤリタイケレド
モ手數ガ掛ッテイカナイ、殆ド不可能ナ

コトデアル、絶對ニ不可能ダト云フ言
葉モ用ヒラレタカノヤウニ私ハ考ヘ
ル、絶對不可能デハナイト云フコトノ
實例ニハ、既ニアナタノ御手許ニ於テ、
土地所有者ニ對シテ第三種所得稅ガ課
セラレテ居ル、第三種所得稅ノ其算定
ハ、ヤハリ純益ト云フモノヲ嚴密ニ調
査サレテ居ルノデアル、斯ウ私ハ考ヘ
ル、ソレデアアルカラヤレバ出來ナイ事
デハナイノデアリマス、負擔能力ノナ
イ、地租ヲ納メルコトノ出來ナイ者カ
ラ税金ヲ取ルナドト云フヤウナ、コン
ナ苛酷ナコトガ此場合考ヘラレマス
カ、コンナコトヲヤルヨリハ、手數ガ
掛ッテモ、多少ハ費用ガ掛ッテモ、私ハ負
擔ノ公正ヲ期スル上カラハ、是位ノコ
トハ國務大臣トシテ 陛下輔弼ノ責任
ニ任ズル以上ハ、ソレヲヤラナケレバ
ナラヌダラウト思フ、大御心ハ其處ニ
在ルダラウト思フノデアリマス、ソレ
ヲ僅カナ費用ヤ手數ヲ嫌ッテ、出來ナイ
ナドトハ何事デアルカ、是ハ私ノ議論
デモ何デモナイ、議論トシテ言フノデ
ハナイ、アナタハソノ事ヲ言ヘル筈
ハナイ、第三種所得稅ノ土地ノ純益ノ
算定ハドウシテシテ居ル、其方法ヲ直
チニ當嵌メタラ出來ルデハナイカ、御
當局トシテノ答ニ私共満足出來ナイ

○井上國務大臣 第三種所得稅ヲ納メ

テ居ル者ハ九十三萬人、地租ヲ納メテ
居ル人ハ千萬人、是ダケ可ナリノ差ガ
アルノデス、私ハ根本ニ於テ高橋サン
トハ説ガ違フケレドモ、假ニ手數ガ掛
ルカラドウトカ斯ウトカ言ハレマス
ガ、第三種所得稅ヲ田畑ノ收益カラ納
メテ居ル者ハ九十三萬人、地租ヲ納メ
テ居ル人ハ千萬人アリマスカラ、サウ
云フコトヲ考ヘマスト、根本ニ於テモ
違ヒマサガ、ヤレバ出來ルデハナイカ
ト云フ御議論ニハ此説デ申上ゲテ私ハ
一向差支ナイト思ッテ居リマス

○高橋委員 一寸怪シイガ、出來ナイ
ト云フコトガ聊カ出來ルト云フコトニ
ナッタノデスカ(「ヤレバ出來ルト」呼フ
者アリ)ヤレバ出來ルト云フコトナラ
バ、何故ヤラナイカト云フ意見ガ茲ニ
出テ來ル譯デハナイカト思ヒマス、千
萬人デアルトカ九十三萬人デアルトカ
云フヤウナコトハ、ソレハ唯數字ノ問
題デアアル、ヤッテ見テ少シ手數ガ掛ルト
カ、手數ガ掛ラナイトカ云フコトハ、
絶對ニ出來ナイト云フ問題トハ非常ナ
距離ガアルコトデアアル、ソレデ以テ幾
ラ以下デアルトカ、幾ラナンドトカ云
フモノハ、其處ノ方法ニ付テハ既ニ免
税點モ定メテ居ルコトデアアルカラ、ソ
レニ付テハソレハ考ヘル方法モアル
デアリマセウ、私共ハ更ニ進ンデ他ノ
方法ニ依ッテ、例ヘバ自作農ノ負擔ヲ輕
減スルト云フナラバ、地方稅デアアル所

ノ特別地稅ト云フヤウナモノヲ論ズル時分ニハ、サウ云フ方面ニモ觸レルコトハ多イダラウト思フノデスガ、曩ニハ絕對ニ出來ナイ、今ハヤレバ出來ル、出來ルカモ知レナイト云フヤウナコトデハ、大變怪シイガ、何處ヲ取テ宜イカ吾々ハ分ラナイ

○本田委員長 高橋君ニ注意致シマス、今大藏大臣ノ説明ヲ委員長ガ聽イテ居リマスノニ、ヤレバ出來ルヂヤナイカト、サウ言ハレルケレドモ、所得稅ヲ納メル人ハ全部デ九十何萬人、地租ヲ納メル人ハ全部デ十何萬人アルカラ、ヤレバ出來ルト言ッタ所ガ非常ニ困難デアルト云フ意味ヲ含マレタ説明ノヤウニ聽キマス、ソレハ高橋君ノ誤解デハナイカト思ヒマスガ、聊カデハナイ、ヤレバ出來ルト云フケレドモ、斯ウ云フ困難ガアルト云フ御説明デアリマシテ、議論ガ混雜シナイヤウニ注意致シマス

○高橋委員 曩ニハ絕對ニ出來ナイト云フテ、今ハ絕對ニ出來ナイノデハナイ、ヤレバ出來ルト云フノデアリマスカラヤラナケレバナラヌ、私ノ言ッテ居リマスノハ、其點ダケナラバヤラナケレバナラヌデハナイカト云フノデアアル、併シ千萬人ノ土地所有者ヲ扱フノハドウ云ノ方法ニスルカ、今ノ第三種所得稅ヤル、其通リソツクリ其儘デヤ

レト云フノデハナイ、地租ノ方デ數ガ多カッタラ多イヤウニ其組織ヲ變ヘテモ宜シイ、或ハ色々ナ組織ノ方法ガ考ヘタナラバアルデアリマセウ、考ヘレバヤレルコトヲ、手數ガ掛ルカラト云ッテ漫然トヤラナイデ、其結果トシテ地租ノ負擔能力ノナイ者、詰リ米ヲ賣、テモ其地租ヲ納メル力ノナイ者カラ、相變ラズ田租ヲ取上ゲナケレバナラヌト云フヤウナ殘酷ナコトヲスルノハ、ドウ云フ譯デアアルカト云フコトヲ聽イテ居ルノデアアル、負擔能力ノ無イ者カラ税金ヲ取ッテモ、ソレデ租稅負擔ノ公正ニナルカドウカト云フコトヲ、私ハ此處デ豫メ承ッテ居ルノデス、ソレニ付テ少シモ答ヘラレナイデ、色々他ノ方法ヲ——土地賃賃價格ハ抑、コンナコトデ拵ヘタトカ、餘計ナコトヲ言ハレテ居ルヤウニ私ハ考ヘルガ、私共ハコ、デ實際地租ヲ納メル能力ノナイ者カラ

——其能力ノナイコトハ大藏大臣ガ認メテ居ラレルガ、ソレカラ地租ヲ取上ゲルト云フコトハ租稅ノ公正デアルト云フ觀念ト、負擔ヲ輕減シテヤラウト云フ所ノ頭トハ、非常ニ相違ガアル、ダカラ相變ラズサウ云フ惡法ヲ此儘デ——今度又惡法ヲ以テ惡法ニ代ヘタノデアアル、其點ダケカラ論ズレバサウナ糊塗スル爲ニ、今年度ニ於テ減稅ハ九

百萬圓、今年度ニ於テ……(「脱線」ト呼フ者アリ)脱線ダト言ハレルガ、今年度ニ於テ九百萬圓ノ減稅ト云フコトハ幾ラニナル、國稅ハ減ジタリト雖モ七億七千七百萬圓、八億圓ニ近イ所ノ國稅ヲ取ラレテ居ル、昨年、一昨年ニ比較シテ——九億圓ニ比較シテ此九百萬圓ノ減稅ガ何ニナル、額ガ減タト云フモ、自然ノ減收ト云フモノヲ含ム所ノ即チ一億圓内外ト云フモノハ自然ニ減タノデアアル、是ハ經濟能力ガ無クナッタ、サウシテ租稅ヲ納メル力ガ無クナッタカラ、九億圓カラ一億萬圓前後ト云フモノガ自然ニ減タノデアアル、取レナイカラ稅ヲ見込ムコトガ出來ナイ、ソレデサヘモ稅收入見積ノ立テ方ガ過大デアルト云フ議論ガ茲ニ出テ居ルノデアアル、其場合ニ九百萬圓ノ減稅ヲスル、其減稅ト云フモノハ軍縮剩餘金ヲ僅ニ九百萬圓ダケ今年度ニ充テルノデアアル、平年度ニ於テモ二千五百萬圓デアアルガ、昨年ノ稅總額ニ對スル九百萬圓ノ輕減ト云フモノハドレダケニナリマスカ、僅ニ三十五六分ノ一位ノモノデアアル、今年ノ稅總額ニ對スル九百萬圓ト云フノハ何程デアアルカ、算盤ヲ採ッテ見ナケレバ分ラヌガ、七八十分ノ一位デアアル、七八十分ノ一位ノ負擔ノ輕減ヲ國民ニシテヤッテ、ソレデ國民ノ納稅力ヲ増ストカ、擔稅力

ヲ増ストカ、税金ヲ負擔スル力ヲ拵ヘルコトガ出來ルト云フコトハ、私ハ到底考ヘルコトハ出來ナイノデアリマス、税金ヲ負擔スル能力ノナイ者ニ向ッテ、税金ヲ取ル法律ヲ新シク拵ヘルト云フコトニ付テハ、國民ハ之ヲ承服出來マイト思フノデアリマス、ソレデサウ云フ無理ナコトヲ是正スル方法アリトスルナラバ、國務大臣トシテ當然其處ニ考ガ及バナケレバナラヌ、先程來色色私ガ質問致シマシタラ、先ニハ絕對ニ出來ナイト云ヒ、今ハ納稅者ノ數ガ違フデハナイカト云フコトデ、斯ウ云フ手數ノ掛ルコトハ出來ナイト云ハレガ、ソナコトハ何デモナイ、少シ位ノ費用ガ掛ッテモ、少シ位餘計ニ手數ガ掛ッテモ、負擔ノ公正ヲ圖ルベキデア

ル、ソレヲ特ニ擔稅力ノナイ、税金ヲ出スコトノ出來ナイ者ハ借金ヲシテ來イ、泥棒ヲシテ税金ヲ拂ヘト云フヤウナ無理ナ法律ヲ拵ヘルト云フコトハ何事デアアルカト、大臣ニ向ッテ質問シナケレバナラヌ、金ノナイ者ハ他ヨリ借リルトカ又ハ盜ムカドウカシナケレバ拂ヘナイ、拂ヘナケレバ收稅官吏ガ強制執行ヲスル權利ヲ持ッテ居ルカラ、其法律ニ依ッテ現在強制執行ヲヤッテ居ルデハナイカ、サウ云フコトヲ考ヘル場合ニ於テ、モウ少シシッカリ落付イテ御答辯ヲ願ヒタイ

辯ヲ願ヒタイ

○武田委員 此問題ニ關聯シテ今一度發言ヲ許シテ戴キタイ

別シテ質問シテ居リマス

○本田委員長 一寸御待チ下サイ、政府ノ答辯デハ高橋君ト根本ニ於テ意見ガ違フト云フコトヲ屢言明サレテ居

○本田委員長 速記録ヲ御覽ナサイ、明言シテ居ルデハアリマセスカ

リマス、一ツ論點ヲ繰返シ、押問答ヲスルト云フコトデハ徒ニ時間ヲ費スコトニナリマスカラ……

○高橋委員 ソンナコトヲ言フナラバ委員長ノ註釋ハ眞ッ平御免ダ

○高橋委員 委員長、私ハ議論ヲシテ居ルノデハアリマセヌ、税金ヲ拂フ力

○井上國務大臣 高橋サンノ只今ノ御問ニ對シテ私カラ一應御答致シマス

ノナイ者ニ税金ヲ拂ハセルト云フコトハ、公正ノ觀念ニ反スルノデハナイカ

ガ、地價ヲ本ニシテ地租ヲ取ル、ソレヲ貸賃價格ニ變ヘルト云フノガ此地租法ノ精神デアリマシテ、今高橋サンノ言ハレルコトヲ聽イテ見ルト、何か茲

……

ニ新ナ稅法ヲ設ケテ、農民カラ稅ヲ取ルヤウニ考ヘテ居ラレルヤウデアリマスケレドモ、地價ニ依ッテ地租ヲ納メテ

○本田委員長 アナタノ御趣旨ト政府ノ觀念トハ觀念ガ違フ

モ、大體申上ゲルト高橋サンノ言ハレル通りチヤアリマセヌカ、何モ其點ニ於テ變ッタクコトハナイノデアリマス、唯地

○高橋委員 ソレデハ便宜上委員長ニ伺ヒマスガ、サウスルト私ハ斯様ニ理解シテ宜イノデスカ、委員長ノ今ノ註

租納入者ノ中ノ負擔ノ公正ヲ圖ラウト云フコトデアッテ、地租其モノハ地價ヲ

釋ニ依ッテ考ヘルト、大藏大臣ノ御意見ハ、税金ヲ負擔スルダケノ能力ノナイ

本ニシテ稅ヲ課シテ居ル、假ニ私ガ高橋サンノヤウニ例ヲ取ッテ、米ガ安ク

者ニ税金ヲ負擔サセテモ負擔ノ公正ト云フ觀念ハ裏切ラレナイ、ソレモ差支

ナッテ儲カラナイデハナイカ、儲カラナクテモ地價ヲ標準トシテ稅ヲ課ケル、

ナイト斷定サレタト解釋シテ差支アリマセヌカ

田地一段幾ラナラ其百分ノ幾ツヲ納メルコトニナッテ居ルノガ現行法デアアル

○本田委員長 現在アル地租ヨリモ一千萬圓モ減ズルノデアルカラ、國民ハ必

其處ヲ御承知下サイマシタナラバ、先刻カラノ色々御議論ハ御理解下サル

ズ負擔シ得ルト明言シテ居ル(「ソんなコトハ言ハナイ」其他發言スル者多シ)

コト、思ッテ居リマス、私ト根本ニ於テ

速記録ニアリマス

ラヌ事情ガアルトハ私共ハ考ヘラレナ

○高橋委員 減稅ト云フノハ問題ガ違

ノ說ハ違ヒマスケレドモ、大藏大臣ハ

稅ヲ納メル力ノナイ者、收益ノナイ者ニ稅ヲ課ケテ宜シイカト云フ御意見、斯ウ云フ御質問ハ此地租法改正ノ問題ニハナラヌト私ハ考ヘテ居リマス

○高橋委員 只今ノ説明ヲ承ッテ、又問題ガ元ニ還ッタクヤウニ考ヘルノデアリマスガ、兎ニモ角ニモ今ノ大藏大臣ノ御意見ヲ承ッテ居ルト、今マデノ所謂地租條例ニ依ル課稅ノ方法ハ非常ニ弊害ガ多イカラ改正スルト言ハレル、併シ負擔能力ノナイ者ニ、臺帳課稅トシテ、臺帳ニ記入シタ以上ハ幾ラ損シテモソレカラ取上ゲル、サウ云フコトノナイヤウニ改正スルノガ地租法ノ改正ノ根本義デハナイカ、サウデナイトアナタハ強辯サレルケレドモ、前ノ大藏大臣ヤ總理大臣ハ皆サウ云フコトヲ聲明シテ居ル、其處ニ居ラレル小川政務次官ノ如キハ大ニ議會ニ於テ呼號サレ、口角泡ヲ飛ばシテ論ゼラレタノデアアル、吾々ハ能ク記憶シテ居ル、ソレデアルカラ此問題ハ左様ニ簡單ナ問題デハナイ、今ノ時勢ニ飛離レタ時ノ、五年間ノ平均ノ米ノ値段トカ小作米ナド、云フモノヲ捉ヘテ拵ヘタ此貸賃價格ヲ、今日ノ此大變革ノ場合ニ直チニ適用スルト云フヤウナコトヲセヌデモ宜シイデハナイカ、私ハ斯ウ言ッテ居ルノデアアル、ソレニ付テ改正ヲシナケレバナラヌ事情ガアルトハ私共ハ考ヘラレナ

イト云フコトカラ、色々論ヲ進メテ行ッテ要スルニ擔稅能力ガ今ロナイ、デア

ル、擔稅力ノナイ者ニ税金ヲ課ケルコトニナル、今マデノモノソククリダト云フケレドモ、稅法ヲ改正スルト云フノハヤリ直スノデアアル、別ノ法律デハナイト言ハレルガ、改正地租法ト云フノハ別ノ法律デアアル、是ガ議會ニ出テ、貴衆兩院ノ協贊ヲ經タナラバ、陛下ノ御裁可ヲ願ッテ、新シク公布サレ、前ノモノヲ廢止シテ新シイ法律ニナルノデア

ル、新シイ法律ニ依ッテ地租ヲ取ルナラバ、負擔能力ノナイ者カラ地租ヲ取ルデヤラナケレバナラス、是ガ年々歲々變更ノ出來ルモノナラバ宜シイ、其年其年ノ經濟事情ニ應ジテ改正スルコトノ出來ルモノナラバ宜シイガ、一旦此地租法ガ出來タナラバ、將來此稅法ト云フモノハ、直チニ斯ウ云フ變化ガアッタカラ、ア、云フ變化ガアッタカラト云フヤウナコトデアメル譯ニハ行カナ

イ、課率ハ改メルコトガ出來ル、是ガ四・五ガ四ニナラウガ、三・八ニナラウガ、三・六ニシヨウガ、ソレハ變ヘルコトモ出來マセウケレドモ、此地租法ト云フ根本ヲ定メタ以上ハ、容易ニ改正ナドハ出來ルモノデハナイ、全國ノ臺帳ニ持ッテ行ッテ數百萬圓、或ハソレニ數倍スル費用ヲ支出シテ、サウシテ土

地臺帳ニ一々記入スルノデアリマス、ソレデアリマスカラサウ云フコトヲ考ヘルト、マダ急激ニ之ヲ變更スルト云フコトハ困難ダト云フ此法律デア、ソレデアアルカラサウ云フ大變化ヲ來ス新シイ法律ヲ作ル時分ニハ、ドウ云フ

出口ノ如ク當リマスケレドモ、先程モ申上ゲタヤウニ高橋君ノ質問ノ要領ハ、大藏大臣ニ徹底シナイヤウニ思フデアリマス、ソレデ私ハ此點ハ重要ノヤウニ思ヒマスカラ、念ノ爲ニ一應伺ッテ置キタイト思ヒマス

稅方法ハナイト云フ前提ノ下ニ大藏大臣ガ御答辯ニナリマスカラ、何時マデ經ッテモ此質問應答ハ結著ヲ付ケラレナイト思フデアリマス、ソレガ根本デアルト思フデアリマス、其理由トシテ所得稅ノ第三種ニ於テハ農家ノ利益ヲ計算シテ居ル、ケレドモ、ソレハ數ガ九十萬人デア、面シテ地租全體ト云フコトニナレバ千何百萬ニナルカラ、是ハ實行不可能デア、斯ウ云フ御答辯デアリマス、是ハ一應御尤デア

私ガ茲ニ諄々シク申上ゲルマデモナク、屬僚方ニ御聽ニナレバ直チニ分ルデアリマス、我黨ノ方針ニ從ヒマスレバ、地價ノ調査ト云フモノハ、大藏大臣ノ想像サレル如ク困難ノモノデアリマセヌ、アナタノ御提案ニナッタ地租ノ根本精神ニ據ルカラシテ困難デア

工合ニシテ公正ヲ期スルカト云フコトヲ御考ニナラナケレバナルマイ、此稅法ノ建前ニハ稅ノ負擔公正ノ觀念ト云フモノハ少クトモ織込マレテ居ラレナイ、唯其一々ノ内容ニ於テハ多少サウ云フコトノ考慮ヲ拂ハレタカモ知レナイガ、負擔能力ニ應ズル所ノ、租稅ノ公正ナド、云フヤウナ觀念ハ、毫モ考ニ置カレナカッタト云フヤウニ、今マデ

先程カラ私モ申上ゲ、又高橋君モ言フヤウニ、農民ノ給付能力ノナイ今日ニ於テ、其給付能力ニ應ズルヤウニシテ貫ハナケレバ農民ハ行立タヌ、行立ツヤウニト云フコトガ、此稅法ノ根本ノ趣意デアリマセウカラシテ、ソレヲ十分ニ調査ナサルト云フコトニ付テハ、サウ急激ニナサラナクテモ、ユックリ御調査ヲナサツテ、其給付能力ニ應ズルヤウニスル、利益ノナイ者カラ稅ヲ取ルト

ヘナイト云フ、御立場カラ御論ジニナルカラ、サウ云フヤウナ御論ガ出ルノダラウト思フデアリマス、私共ハサウハ解シナイノデアリマス、何トナレバ先程モ申シマシタ如ク、我が政友會ガ兩稅委讓ヲ致シマシタ時ニ、地方稅法案ト云フモノヲ出シタノデアリマス、ソレヲ御記憶下サレバ、大藏大臣ノ今仰シヤッタコトハ、再ビ御考直シテ願ッテモ宜クハナイカト思フデアリ

日本ノ經濟狀態ガ非常ナル變化ヲ致シテ居ルノデアリマス、是ハ大藏大臣モ御認デアリマス、又殊ニ農村ノ經濟狀態ノ變化ト云フモノハ一層著シイノデアリマス、故ニ斯様ナ變化ノ著シイ時ニ、昭和元年カラ五年マデノ平均ヲ根據シテ調査シタル所ノ、賃賃價格法ト云フモノデ租稅ヲ賦課ナサルト云フコトハ、公正ヲ缺クノデアアルマイカト

云フヤウナコトデアアルカラ、私ハ急イデ今年出サレルト云フコトニハ理解ヲ持ツコトガ出來ナイト云フノデ、色々ナル議論ヲ繰返シタノデアリマス、此問題ハ多少ハッキリハ致シマセヌガ、又他日伺フコトニシテ、本日ハ此問題ハ打切ルコトニ致シマス

ドウスルカト云フヤウナコト、ハ問題ガ違フ、成程營業稅ハ純收益ニ課稅シテ居ル、地租モ純收益ニ課稅スルヤウニスレバ高橋君ノ希望ノヤウニナルデアラウ、併ナガラソレハ非常ニ煩雜デ、容易ニ出來ナイト云フ御答辯ノヤウニ私ハ承ッテ居ル、其處ニ少シク相容レナイ點ガアルヤウデアリマスガ、結局スル所農家ノ純收益ニ順應スルヤウナ課

願ッテモ宜クハナイカト思フデアリマス、御議論ノ結論ハ兎モ角ト致シマシテ、到底純收益ニ課稅スル方法ハナイモノダト云フ前提ノ下ニ御論ヲ御進メニナルコトハ、私ハ少シク論理ノ公正ヲ缺キハシナイカト思フデアリマス、政友會内閣ノ時ニ提案致シマシタ地方稅法案ト云フモノ、成行、精神ハ、

ノデアリマス、然ルニ吾々ノ考ヘテ居ルヤウニ、即チ我黨デ出シマシタ所ノ地方稅法案ノ趣旨ニ依リマスレバ、此地租ノ課稅率ト云フモノヲ、適當ニ其時々ノ經濟ノ變遷ニ適應スルヤウニスルト云フコトハ、極メテ容易デア、是ハ絕對ニ出來ナイモ

○武田委員 此問題ニ關聯シテ伺ヒマス、私ハ只今ノ高橋君ト大藏大臣ノ質問應答ヲ拜聽致シマスルト云フト、差

出口ノ如ク當リマスケレドモ、先程モ申上ゲタヤウニ高橋君ノ質問ノ要領ハ、大藏大臣ニ徹底シナイヤウニ思フデアリマス、ソレデ私ハ此點ハ重要ノヤウニ思ヒマスカラ、念ノ爲ニ一應伺ッテ置キタイト思ヒマス

稅方法ハナイト云フ前提ノ下ニ大藏大臣ガ御答辯ニナリマスカラ、何時マデ經ッテモ此質問應答ハ結著ヲ付ケラレナイト思フデアリマス、ソレガ根本デアルト思フデアリマス、其理由トシテ所得稅ノ第三種ニ於テハ農家ノ利益ヲ計算シテ居ル、ケレドモ、ソレハ數ガ九十萬人デア、面シテ地租全體ト云フコトニナレバ千何百萬ニナルカラ、是ハ實行不可能デア、斯ウ云フ御答辯デアリマス、是ハ一應御尤デア

私ガ茲ニ諄々シク申上ゲルマデモナク、屬僚方ニ御聽ニナレバ直チニ分ルデアリマス、我黨ノ方針ニ從ヒマスレバ、地價ノ調査ト云フモノハ、大藏大臣ノ想像サレル如ク困難ノモノデアリマセヌ、アナタノ御提案ニナッタ地租ノ根本精神ニ據ルカラシテ困難デア

第五類第一號 地租法案(政府提出)外六件委員會議錄 第四回 昭和六年一月三十一日

先程カラ私モ申上ゲ、又高橋君モ言フヤウニ、農民ノ給付能力ノナイ今日ニ於テ、其給付能力ニ應ズルヤウニシテ貫ハナケレバ農民ハ行立タヌ、行立ツヤウニト云フコトガ、此稅法ノ根本ノ趣意デアリマセウカラシテ、ソレヲ十分ニ調査ナサルト云フコトニ付テハ、サウ急激ニナサラナクテモ、ユックリ御調査ヲナサツテ、其給付能力ニ應ズルヤウニスル、利益ノナイ者カラ稅ヲ取ルト

ヘナイト云フ、御立場カラ御論ジニナルカラ、サウ云フヤウナ御論ガ出ルノダラウト思フデアリマス、私共ハサウハ解シナイノデアリマス、何トナレバ先程モ申シマシタ如ク、我が政友會ガ兩稅委讓ヲ致シマシタ時ニ、地方稅法案ト云フモノヲ出シタノデアリマス、ソレヲ御記憶下サレバ、大藏大臣ノ今仰シヤッタコトハ、再ビ御考直シテ願ッテモ宜クハナイカト思フデアリ

日本ノ經濟狀態ガ非常ナル變化ヲ致シテ居ルノデアリマス、是ハ大藏大臣モ御認デアリマス、又殊ニ農村ノ經濟狀態ノ變化ト云フモノハ一層著シイノデアリマス、故ニ斯様ナ變化ノ著シイ時ニ、昭和元年カラ五年マデノ平均ヲ根據シテ調査シタル所ノ、賃賃價格法ト云フモノデ租稅ヲ賦課ナサルト云フコトハ、公正ヲ缺クノデアアルマイカト

テ、何時マデ經テモ議論ハ果テナイト
思フノデアリマス、私ハサウ考ヘルノ
デアリマス、併シ大藏大臣ガ若シ絶對
ニサウ云フコトガ出來ナイト御考ニナ
ルナラバ、ソレダケノ確タル御答辯ヲ
願ヒタイノデアリマス、ソレ以上ハ議
論ノ相違デアリマス、吾々ハ出來ルト
思フノデアリマス、吾々ハ出來ル建前
カラ我黨ノ内閣ニ於テ地方税法案ト云
フモノヲ出シタ、賃賃價格ノ調査ノ方
法ト云フモノニ付テハ、アナタ方ノ御
考ト違ッテ居ル、アナタ方ハ十年ニ一
變更スルト云フヤウナ御建前デア
吾々ハサウデナイノデアリマス、故ニ
ドウシテモ根本觀念ガ違フト思ヒマ
ス、要スルニ大藏大臣ハ地租法ノ改正
ガ絶對不可能ト云フ御立場カラ御議論
ヲナサルノデアアルカドウカト云フコト
ヲ、簡單ニ伺ッテ置キタイト思フノデア
リマス

此地租法ヲ改正スル考ハ毛頭ゴザイマ
セスト云フコトヲ申上ゲテ置キタイノ
デアリマス

○井上國務大臣 賦課ノ可能ト云フコ
トヲ唯一ノ理窟トシテ、私ハ高橋サン
ノ説ニ反對ヲ言フノデアリマセス、
色々ナ根本的ノ道理モ、學問的ニモ實
際的ニモアラウト思ヒマスガ、兎モ角
大分議論ノ岐レル所デ、高橋君ノ懷イ
テ居ル地租法ノ改正ト、吾々ノ茲ニ提
案シマシタノハ、根本ニ於テ考ガ違フ
ヤウニ思ヒマスガ、議論ヲ止メマスレ
バ、私ハ高橋サンノ言ハレルヤウニ、

○前田(房)委員 本委員會ニ付議サレ
テ居リマス事項ハ、申スマデモナク重
要法案デアリマス、隨テ私共ハ出來得
ル限り國務大臣ノ出席ヲ希望スルノデ
アリマス、併ナガラ御承知ノ通り目下
他ニ豫算總會或ハ他ノ委員會ノ開會中
デモアリマスルシ、又貴族院モ其間開
會サレルノデアリマスガ故ニ、ドウ致
シマシテモ國務大臣ガ出席出來ナイ場
合ニ於キマシテハ、政府委員ニ於テ答
辯スルヲ可トスル事項モ多クアラウト
思ヒマスガ故ニ、ドウカ休會スルコト
ナシニ、政府委員ニ於テ答辯スルヲ可
トスル事項ニ付テ質問サレマシテ、サ
ウシテ議事ノ進行ヲ圖ッテ貰ヒタイト
思フノデアリマス

○武田委員 議事進行ニ關シテ一言致
シマス、只今ノ御提議ハ一應御尤ニ存
ジマス、併シ私共ハ此地租法ノ改正ト
云フコトハ、最初カラ繰返シ申上ゲマ
スヤウニ極メテ重大ナル問題デア
デアリマス、若シ單ニ地租四分五厘ヲ
三分八厘ニスルト云フヤウナ、簡單ナ
コトデアリマスナラバ、私共ハサウヤ
カマシク申シマセヌケレドモ、租税制
度ノ地租トシテ見マスナラバ、其根本

「贊成」異議ナシト呼フ者アリ」
ノ改革デアリマス、故ニ是ハ重大ノ問
題デアリマス、而已ナラズ此度ノ減税
ト云フコトハ、單ニ減税スルト云フコ
トデハナイノデアリマス、海軍ノ補充
計畫ト關聯シテ、海軍ノ軍縮ノ結果、
茲ニ若干ノ剩餘金ガアル、ソレヲ如何
様ニ分配スルカ、其分配ノ仕方ハ適當デ
アルヤ否ヤ、而已ナラズ果シテ政府ノ言
ハレル如ク五億八百萬圓ト云フモノガ
確實ニ殘ッテ居ルカドウカ、海軍ノ補充
計畫ガ如何ナル方法ニナルカト云フヤ
ウナコトハ、是ハ現内閣ノ施政ノ根本
方針ニ關聯シテ居ル問題デアリマス、
故ニソレ等ノコトヲ論議セズシテ、事
務官ダケニ、或ハ政府委員ダケニ質問
應答ヲ致シテ見マシテモ、此減税法案
ノ根本方針ヲ如何ニ決定スルカト云フ
コトニ付テハ、到底吾々ノ意見ヲ定メ
ルコトガ出來ナイノデアリマス、吾々
ハ勿論今申サレル如ク豫算委員會モア
リ、貴族院ノ方面ニモ御多忙デアリマ
スカラシテ、成ベク總理大臣竝ニ大藏
大臣ノ御便宜ヲ圖ルト云フコトニハ毛
頭異議ハナイノデアリマス、故ニ大藏
大臣ニ於カレマシテモ、成ベク御都合
ナステ下サイマシテ、此根本方針ニ付
テハ吾々モ直截簡明ニ御同致シマス
共ニ、卒直ニ廻リ諄クナイヤウニ御答
辯下ステ、時間ヲ省クト云フコトニハ
異論ハアリマセヌケレドモ、先ヅ以テ

大體ノ方針ダケハ大藏大臣、總理大臣
カラ聽カナケレバナラス、故ニ此私ノ
希望ヲ御容レ下サルト云フコトデアリ
マスナラバ、次回ノ開會ノ際ハ是非共
總理大臣ナリ大藏大臣ナリノ御出席ヲ
願ヒタイ、私ハ總理大臣代理ニ向ッテ、
財政經濟竝ニ地租法御立案ノ大體方針
ヲ是非承リタイト思ッテ居ルノデアリ
マスカラ、是非此次ノ開會ノ際ニハ總
理大臣代理ノ御出席ヲ願ヒタイ、同時
ニ又時間ノ遺線ハ委員長ト大藏大臣ト
御協議ノ上、御迷惑デモ是非共御出席
下ステ、大體ノ吾々ノ質問ニ應答シテ
戴キタイト思ヒマス

○高橋委員 只今前田君カラ御提議ガ
アリマシタガ、私共ハ一日ダケ大臣
ノ顔ヲ見タダケデハ、此吾々ノ審議ヲ
盡ス上ニ於テ、政府ハドウ云フ根本ノ
觀念ヲ持ッテ居ルカト云フコトニ付テ
見當ガ付キマセヌ、ソレデアリマスカ
ラ、當初ハ殊ニ大臣ニ出テ戴カナケレ
バ審議ヲ進メルニ困難ダラウト思フノ
デス、私共ハ大臣ニ質問ヲ致スニ付キ
マシテモ、重要ナル根本ノ觀念、例ヘ
バ此負擔ト云フモノハ、ドウ云フ所ニ
重點ヲ置イテ斯ウ云フ改正ヲヤッタカ、
或ハ減税ヲヤッタカト云フヤウナ、ソレ
等ノ根本問題ガ澤山蟻ッテ居ルノデアリ
マス、同ジク此税ノ負擔ヲ輕減スルニ
モ、國稅ニドウ、地方税ニハドウ云フ關

ノ改革デアリマス、故ニ是ハ重大ノ問
題デアリマス、而已ナラズ此度ノ減税
ト云フコトハ、單ニ減税スルト云フコ
トデハナイノデアリマス、海軍ノ補充
計畫ト關聯シテ、海軍ノ軍縮ノ結果、
茲ニ若干ノ剩餘金ガアル、ソレヲ如何
様ニ分配スルカ、其分配ノ仕方ハ適當デ
アルヤ否ヤ、而已ナラズ果シテ政府ノ言
ハレル如ク五億八百萬圓ト云フモノガ
確實ニ殘ッテ居ルカドウカ、海軍ノ補充
計畫ガ如何ナル方法ニナルカト云フヤ
ウナコトハ、是ハ現内閣ノ施政ノ根本
方針ニ關聯シテ居ル問題デアリマス、
故ニソレ等ノコトヲ論議セズシテ、事
務官ダケニ、或ハ政府委員ダケニ質問
應答ヲ致シテ見マシテモ、此減税法案
ノ根本方針ヲ如何ニ決定スルカト云フ
コトニ付テハ、到底吾々ノ意見ヲ定メ
ルコトガ出來ナイノデアリマス、吾々
ハ勿論今申サレル如ク豫算委員會モア
リ、貴族院ノ方面ニモ御多忙デアリマ
スカラシテ、成ベク總理大臣竝ニ大藏
大臣ノ御便宜ヲ圖ルト云フコトニハ毛
頭異議ハナイノデアリマス、故ニ大藏
大臣ニ於カレマシテモ、成ベク御都合
ナステ下サイマシテ、此根本方針ニ付
テハ吾々モ直截簡明ニ御同致シマス
共ニ、卒直ニ廻リ諄クナイヤウニ御答
辯下ステ、時間ヲ省クト云フコトニハ
異論ハアリマセヌケレドモ、先ヅ以テ

大體ノ方針ダケハ大藏大臣、總理大臣
カラ聽カナケレバナラス、故ニ此私ノ
希望ヲ御容レ下サルト云フコトデアリ
マスナラバ、次回ノ開會ノ際ハ是非共
總理大臣ナリ大藏大臣ナリノ御出席ヲ
願ヒタイ、私ハ總理大臣代理ニ向ッテ、
財政經濟竝ニ地租法御立案ノ大體方針
ヲ是非承リタイト思ッテ居ルノデアリ
マスカラ、是非此次ノ開會ノ際ニハ總
理大臣代理ノ御出席ヲ願ヒタイ、同時
ニ又時間ノ遺線ハ委員長ト大藏大臣ト
御協議ノ上、御迷惑デモ是非共御出席
下ステ、大體ノ吾々ノ質問ニ應答シテ
戴キタイト思ヒマス

○高橋委員 只今前田君カラ御提議ガ
アリマシタガ、私共ハ一日ダケ大臣
ノ顔ヲ見タダケデハ、此吾々ノ審議ヲ
盡ス上ニ於テ、政府ハドウ云フ根本ノ
觀念ヲ持ッテ居ルカト云フコトニ付テ
見當ガ付キマセヌ、ソレデアリマスカ
ラ、當初ハ殊ニ大臣ニ出テ戴カナケレ
バ審議ヲ進メルニ困難ダラウト思フノ
デス、私共ハ大臣ニ質問ヲ致スニ付キ
マシテモ、重要ナル根本ノ觀念、例ヘ
バ此負擔ト云フモノハ、ドウ云フ所ニ
重點ヲ置イテ斯ウ云フ改正ヲヤッタカ、
或ハ減税ヲヤッタカト云フヤウナ、ソレ
等ノ根本問題ガ澤山蟻ッテ居ルノデアリ
マス、同ジク此税ノ負擔ヲ輕減スルニ
モ、國稅ニドウ、地方税ニハドウ云フ關

大體ノ方針ダケハ大藏大臣、總理大臣
カラ聽カナケレバナラス、故ニ此私ノ
希望ヲ御容レ下サルト云フコトデアリ
マスナラバ、次回ノ開會ノ際ハ是非共
總理大臣ナリ大藏大臣ナリノ御出席ヲ
願ヒタイ、私ハ總理大臣代理ニ向ッテ、
財政經濟竝ニ地租法御立案ノ大體方針
ヲ是非承リタイト思ッテ居ルノデアリ
マスカラ、是非此次ノ開會ノ際ニハ總
理大臣代理ノ御出席ヲ願ヒタイ、同時
ニ又時間ノ遺線ハ委員長ト大藏大臣ト
御協議ノ上、御迷惑デモ是非共御出席
下ステ、大體ノ吾々ノ質問ニ應答シテ
戴キタイト思ヒマス

大體ノ方針ダケハ大藏大臣、總理大臣
カラ聽カナケレバナラス、故ニ此私ノ
希望ヲ御容レ下サルト云フコトデアリ
マスナラバ、次回ノ開會ノ際ハ是非共
總理大臣ナリ大藏大臣ナリノ御出席ヲ
願ヒタイ、私ハ總理大臣代理ニ向ッテ、
財政經濟竝ニ地租法御立案ノ大體方針
ヲ是非承リタイト思ッテ居ルノデアリ
マスカラ、是非此次ノ開會ノ際ニハ總
理大臣代理ノ御出席ヲ願ヒタイ、同時
ニ又時間ノ遺線ハ委員長ト大藏大臣ト
御協議ノ上、御迷惑デモ是非共御出席
下ステ、大體ノ吾々ノ質問ニ應答シテ
戴キタイト思ヒマス

大體ノ方針ダケハ大藏大臣、總理大臣
カラ聽カナケレバナラス、故ニ此私ノ
希望ヲ御容レ下サルト云フコトデアリ
マスナラバ、次回ノ開會ノ際ハ是非共
總理大臣ナリ大藏大臣ナリノ御出席ヲ
願ヒタイ、私ハ總理大臣代理ニ向ッテ、
財政經濟竝ニ地租法御立案ノ大體方針
ヲ是非承リタイト思ッテ居ルノデアリ
マスカラ、是非此次ノ開會ノ際ニハ總
理大臣代理ノ御出席ヲ願ヒタイ、同時
ニ又時間ノ遺線ハ委員長ト大藏大臣ト
御協議ノ上、御迷惑デモ是非共御出席
下ステ、大體ノ吾々ノ質問ニ應答シテ
戴キタイト思ヒマス

大體ノ方針ダケハ大藏大臣、總理大臣
カラ聽カナケレバナラス、故ニ此私ノ
希望ヲ御容レ下サルト云フコトデアリ
マスナラバ、次回ノ開會ノ際ハ是非共
總理大臣ナリ大藏大臣ナリノ御出席ヲ
願ヒタイ、私ハ總理大臣代理ニ向ッテ、
財政經濟竝ニ地租法御立案ノ大體方針
ヲ是非承リタイト思ッテ居ルノデアリ
マスカラ、是非此次ノ開會ノ際ニハ總
理大臣代理ノ御出席ヲ願ヒタイ、同時
ニ又時間ノ遺線ハ委員長ト大藏大臣ト
御協議ノ上、御迷惑デモ是非共御出席
下ステ、大體ノ吾々ノ質問ニ應答シテ
戴キタイト思ヒマス

大體ノ方針ダケハ大藏大臣、總理大臣
カラ聽カナケレバナラス、故ニ此私ノ
希望ヲ御容レ下サルト云フコトデアリ
マスナラバ、次回ノ開會ノ際ハ是非共
總理大臣ナリ大藏大臣ナリノ御出席ヲ
願ヒタイ、私ハ總理大臣代理ニ向ッテ、
財政經濟竝ニ地租法御立案ノ大體方針
ヲ是非承リタイト思ッテ居ルノデアリ
マスカラ、是非此次ノ開會ノ際ニハ總
理大臣代理ノ御出席ヲ願ヒタイ、同時
ニ又時間ノ遺線ハ委員長ト大藏大臣ト
御協議ノ上、御迷惑デモ是非共御出席
下ステ、大體ノ吾々ノ質問ニ應答シテ
戴キタイト思ヒマス

大體ノ方針ダケハ大藏大臣、總理大臣
カラ聽カナケレバナラス、故ニ此私ノ
希望ヲ御容レ下サルト云フコトデアリ
マスナラバ、次回ノ開會ノ際ハ是非共
總理大臣ナリ大藏大臣ナリノ御出席ヲ
願ヒタイ、私ハ總理大臣代理ニ向ッテ、
財政經濟竝ニ地租法御立案ノ大體方針
ヲ是非承リタイト思ッテ居ルノデアリ
マスカラ、是非此次ノ開會ノ際ニハ總
理大臣代理ノ御出席ヲ願ヒタイ、同時
ニ又時間ノ遺線ハ委員長ト大藏大臣ト
御協議ノ上、御迷惑デモ是非共御出席
下ステ、大體ノ吾々ノ質問ニ應答シテ
戴キタイト思ヒマス

大體ノ方針ダケハ大藏大臣、總理大臣
カラ聽カナケレバナラス、故ニ此私ノ
希望ヲ御容レ下サルト云フコトデアリ
マスナラバ、次回ノ開會ノ際ハ是非共
總理大臣ナリ大藏大臣ナリノ御出席ヲ
願ヒタイ、私ハ總理大臣代理ニ向ッテ、
財政經濟竝ニ地租法御立案ノ大體方針
ヲ是非承リタイト思ッテ居ルノデアリ
マスカラ、是非此次ノ開會ノ際ニハ總
理大臣代理ノ御出席ヲ願ヒタイ、同時
ニ又時間ノ遺線ハ委員長ト大藏大臣ト
御協議ノ上、御迷惑デモ是非共御出席
下ステ、大體ノ吾々ノ質問ニ應答シテ
戴キタイト思ヒマス

係ニナッテ居ルカ、ソレニ付テ大藏大臣
ハドウ云フ考ヲ持ッテ居ルカ、内務大臣
ハドウ云フ考ヲ持ッテ居ルカト云フヤ
ウナ、根本的ノ問題ガ多イノデアリマ
スカラ、サウ云フコトニ付テ、先ヅ根
本的ノ問題ニ付テ吾々ハ御意見ヲ拜聽
シタイト思ヒマス、本日ハコンナニ長
ク自分達ハ詳シクヤル積リデハナカッ
タノデアリマスケレドモ、答辯ガ齟齬
シテ居ルモノデアルカラ、ツヒ／＼長
クナッタノデアリマスカラ、ドウカ其點
ヲ御諒解下スッテ、成ベク大臣ニ御出席
アラシコトヲ希望スルノデアリマス

○井上國務大臣 出來ルダケ私ハ出
席致シマス、三十分デモ、一時間デモ、
其日ニ時間ノアル限リハ出マス、是ハ
政府ニ取リマシテハ非常ナ重要法案デ
アリマスカラ、十分議ヲ盡シタイト思
ヒマスル故ニ、必ず出席致スコトニ致
シマス

○高橋委員 政府ニ要求シテ置キマシ
タ書類ヲ成ベク速ニ御提出ヲ願ハヌ
ト、調査上支障ガアリマスカラ……

○本田委員長 承知シマシタ——ソレ
デハ次回ハ二月二日午前十時ニ開キマ
ス

午後五時二十三分散會

昭和六年一月三十一日印刷

昭和六年二月一日發行

衆議院事務局

印刷者

常磐印刷株式會社